滿洲日報
九月十五日發行

達成された日滿兩國の締盟
國際場裡に乘り出した新興滿洲國

史上特筆すべきこの兩國の締盟
吾等の隣邦滿洲國

けふ九月十五日、帝國政府が列國に魁けて滿洲國を正式承認する日、極東平和のため記念すべき意義深き日滿修交條約が日滿兩國の名に於て中外に宣明される日は來た、顧みれば昨年九月十八日滿鐵沿線柳條溝の一角に爆發した事變以來正に滿一年、滿蒙の地に特殊の權益を保有する帝國日本は、事變突發以來あらゆる犠牲を犠牲として東北政權二代にわたる張家軍閥の惡虐非道に對し正義の軍を進め、久しきに亘る彼等軍權の暴政と搾取の痛苦より救出して滿蒙を平和の樂土たらしむべく、皇軍苦難の進撃の結果遂に匪賊の跳梁を掃滅する一方、滿蒙三千萬の民衆はその民族的歴史的自覺によつて新國家の獨立を意圖し、本年三月一日新國家の獨立を宣言すると共に次で同九日新京に於て建國の盛典を擧げ奉天、吉林、黑龍江、熱河の所謂東北四省及び東省特別區、コロンバイル等滿蒙の全地域を包括する廣袤實に七萬四千方里の新滿洲國は茲に完全に獨立し、資源豐かな樂土には平和の鐘が高鳴つたのであるが、爾來半歳にわたる國際聯盟その他列國との複雜なる外交事情並に新國家の承認手續きに關し、特に帝國政府の立場として愼重なる態度をとつた關係上、新國家即時承認の輿論の聲と共に着々一切の準備手續きを進め樞府御前會議の可決を經て十五日午前九時十分兩國政府間に最後の調印を了し、茲に事變以來正に滿一年輝かしき日滿兩國の締盟結合は達成されたのである

調印後祝賀午餐會
日滿要人歡談
兩國の親善愈々深し

九時十分世界の未曾有の光輝ある行事をすました全權は出發と同じ順序で九時五十分ヤマトホテルに到着休憩の間もなく十時五分國務總理鄭孝胥氏の公訪をホテル西側のホールにおいて受けその間十分

鄭總理は十五分間にホテルを辭去したが午後一時より執政府の會議室に於て執政主催の獨立祝賀午餐會に出席のため武藤全權は正午ホテルを出發執政武藤全權外日滿兩國要人五十四名が打ち融けての賑かな午餐を共にし執政の挨拶に武藤全權の答辭あり盃を擧げ乾盃平和な氣を漲らした、午餐會後滿洲國執政と武藤全權は謁見室に滿洲國人通譯一人を入れ水入らずの懇談を遂げたが全權以下の日滿要人もこれまた胸襟を披いて時の移るも知らぬ懇談振りで調印後の日滿國際はいやが上にも親善の度を深めた、なほ六時半からはヤマトホテルにて滿洲國政府主催の全權以下五十三名の招待晩餐會が開かれる筈【新京電話】

武藤全權挨拶

武藤全權は調印前に儀執政に左の挨拶をした

日本政府は滿洲國の熱誠と三千萬民衆の要望を容れ兩國親善と東洋平和の確保を期せんがため本日を以て滿洲國の嚴然たる獨立を確認せんとするものである【新京電話】

外相AKを通じ中外に聲明

【東京十五日發】日滿永遠の握手東洋平和の礎たる日滿議定書は十五日遂に調印された内田外相は我國が率先して滿洲國承認に至れる經緯並に我態度を明にするため十五日午後七時半よりAK中繼で廣く中外に聲明する

今次の承認に依て極東の平和を招來
武藤全權調印後語る

武藤全權と調印の部屋

（上）十四日新京の驛を出る全權×印（下）十五日日滿議定書調印に用ひられた執政府樓上○印がその部屋

リツトン報告

【ジユネーヴ十四日發】リツトンの報告書は九月末迄にジユネーヴ到着の見込で十月中旬前後ジユネーヴ東京及び上海で同時に公表される模樣

新京に大使館を設置

【東京十五日發】○○日午前九時三十分新京で武藤全權と鄭國務總理との間に締結された日滿基礎事項に依り日本政府は正式に滿洲國を承認したがこれと共に武藤全權は近く滿洲國常駐を命ぜらるゝ筈でこれに依り武藤全權は極めて近き將來に於て滿洲國執政に信任狀を捧呈し同時に新京には帝國大使館が設置される、滿洲國よりも正式に駐日大使を派遣東京に大使館設置する段取となる筈、鮑觀澄氏が初代大使となるや否や尚不明である

調印完了を奏上

【東京十五日發】内田外相は武藤全權より滿洲國承認に關する調印式が十五日午前十時十分完了したとの電報を十一時十分過ぎ接受したので宮中の御都合を伺ひ十一時二十分參內右の趣きを委曲奏上種々御下問に奉答一旦御前を退下し宮中千種の間における軍縮全權に對する御陪食に參列した

列國の追隨承認期待
謝外交部總長の聲明

本日我が滿洲國々務總理と日本國滿洲派遣特命全權大使との間に議定書の調印が行はれこれにより日本國は滿洲國の獨立を正式に承認し爾今兩國は交互に獨立國として相提携して東洋の平和延いて世界の平和の確立に貢獻し得るに至りましたことは世界の歴史上に一新紀元を劃する重大な事實であつて同時に人類の幸福に寄與すること甚大なるものとして寔に慶祝に堪へぬ次第であります

本年三月民意により滿洲國が兩儀執政を迎へ獨立を内外に宣言して から茲に半歳、この間百官有志の努力と一般民衆の覺醒とにより國礎は益々鞏きを加へました、又日本軍の絶大なる援助により七月末馬占山の沒落せるを一段落として省域の兵匪も大體討伐し盡され又海關の接收と共に財政の基礎も確立して吾人の所期せる安住樂土の實現も決して遠くないのであります、滿洲國は三千萬民衆の意思に基いて建設せられ內は民衆の福祉を目標として精進し外は國際の親善を準則として行動しつゝあるものであつてその國家としての立場は世界列國の何れに伍するも何等遜色なきは勿論その獨立は列國の承認の有無に關せず既に儼然たる事實でありこの事實を無視しては國際關係の圓滿なる處理は到底不可能であり又これを無視する如きは決して世界の平和と人類の幸福に忠實なるものと申し得ないのであります

然るに今回列國中我國の存立に最も重大なる關係あり且つ我國の接觸交渉の最も多い日本國が基本的議定書の調印により率先して三千萬民衆の熱望せる滿洲國正式承認を斷行されたことは內は我國礎を鞏め外は我國際的地位を强める上に於て將に絶大なる貢獻をなしたもので寔に欣幸に堪へない所であります、殊に右議定書中には滿日兩國との間に交互依存の盟をなし滿洲國の存立を永遠に確保する主旨が含まれて居りまして從來三千萬民衆中に我國の前途につき何等か杞憂を抱けるものありしとするも右杞憂は今回の擧に依り一掃された次第であります

この事例の存するもので敢て論するに足らないのであります、惟ふに列國の大多數が特に關心を有するものは滿洲國の經濟上の門戶開放と國際義務の履行の二點に存するものでありませうが右に關しては既に建國宣言及對外通告中に明瞭に鮮明せられてゐる通りで今後滿洲國の國際的地位の確立と共に益々如實に表明せられるのでありますが、若なほ疑あらば列國は宜しく日本國と同樣我國を承認し右二點を確保する條約を締結

歴史的關係に省み素より當然のことであり又世界各國の間にも幾多

本社の祝電

滿洲國承認といふ劃期的な喜びの日を迎へて本社では松山社長の名を以て滿洲國政府國務總理鄭孝胥氏外交部總長謝介石氏並に內田外相武藤全權に對し祝電を發したが武藤全權及び鄭總理宛の電文左の如し

滿洲國の正式承認は東亞民族共存共榮の爲世界平和の爲眞に慶賀に堪へず謹んで祝辭を申述べ候、武藤全權宛

貴國家の正式承認は東亞民族共存共榮の爲世界平和のため眞に慶賀に堪へず謹んで祝辭を申述べ候右執政へ御執奏を乞ふ、鄭孝胥氏宛

この歡喜この感激
世界的この喜びを滿喫する
滿洲國各要人は語る

鄭國務總理談

謝外交總長談

丁交通總長談

日本全國民によろしく傳へて戴きたい

今日滿洲國にとつて最も光輝ある承認を得たが私から言はせると日本の承認は寧ろ遲きた感がある

張實業總長談

熙財政總長談

我國の承認問題が日本國內に今日か明日かと熟してゐただけに吾々はその時期の早く來らんことを鶴首鶴しげたものであつた、それだけ私たちの喜びも大きく今後の責任も重いわけである、立派な獨立國として輝かしい門出が出來た我國は從來より一層貴國の援助を仰いで內部的にも外部的にも努力を續けて行かねばならない【新京電話】

臧民政總長談

滿洲國は專ら日本の同情ある助力によつて建國を達成した、日本が世界に率先して滿洲國を正式承認するに至つた厚情は一に滿洲國の健全なる發達に寄與せんとする崇高なる立場に立脚してなされたもので我等は日本が常に兩國の共存共榮の爲め今後更に一段の援助と指導とを希ふ次第である、今や獨立國家は日本の正式承認により國際的地歩を確保し國運の進展は期して待つべきものがあらうと信じ衷心感謝を捧ぐる

張軍政總長談

滿洲國の承認は滿洲國建國に次いでの一大劃期である、私はこの欣快事を賀するに詞はない、私は今軍政部總長の職に在るが中央に刄向ふ叛徒は漸次潰滅歸順しつゝあり近き將來に於て國內安寧が完全に恢復して以て日本の承認の好意に酬いたいと思ふ

趙立法院長談

鮑駐日代表談

滿洲國の建設により東洋の平和世界の平和の緩衝地が作られそして日本の滿洲國承認に依り東洋の平和世界の平和の基礎が確立されたのであります、希くは國際間の一切の虛僞扮飾的繁文縟禮を打破し滿洲國の直正の立場を明瞭にせられんことを

承認を祝す

林滿鐵總裁

【東京十五日發】滿洲國承認問題に就き林滿鐵總裁は左の如く感慨を述べた

宇垣朝鮮總督

【京城十五日發】宇垣總督談

加藤鮮銀總裁

【東京十五日發】滿洲國承認を祝ふ朝鮮銀行總裁加藤敬三郎氏語る

八田副總裁

八田滿鐵副總裁は十五日午前九時發列車で山崎總務部次長、杉本秘書役帶同新京に赴いた、歸途公主嶺に下車、井上獨立守備隊司令官を訪問し十七日歸連の筈

坂野司令官

【南京十四日發】坂野第一遣外艦隊司令官は十四日午前十時安宅で南京入港午後二時參謀と共に上陸海軍次長を訪問敬意を表し午後七時よりは國際俱樂部に支那要人と交驩を行つた十六日未明漢口に向ふ豫定

三宅中將

【廣島十五日發】前關東軍參謀長三宅中將は感慨深く語る

愈々正式承認となつて眞に目出度い滿洲國三千萬民衆と我國が扶け合つてやれば他國も喙を容れることが出來なくなり、そうしてあゝした事件も再び起ることなく平和が續く、滿洲に平和が續くことは延いて東洋の基礎が固る譯だ、リツトン報告書がどうあらうとも肚さへ據りしてゐれば何も恐れることはない、吾々は何をおいても滿洲國の發展に盡すことが急務だ

民政青年部
宣言大要

【東京十五日發】民政黨の青年部と幹部との聯合會は十四日正午から丸の內常盤で開會、若槻總裁、町田、小山、濵田各幹部及び內ケ崎青年部長出席、若槻總裁の激勵演說後宣誓詞を可決し尙規約も決定し新秋を期し大活動に入ることを申合せ午後六時半散會した

▲宣言大要

▲誓詞

一、我等は建國の大義と維新の皇謨とに則り新日本の興隆に貢献す

一、我等は青年の純情と熱意を捧げ社會に奉仕し政治を最高道德とす

一、我等は政治の廓清と時弊の匡救とに任じ憲政の發達に寄與すべし

全日本國民の直情の發露
小磯參謀長語る

特に意思表示せぬ
米政府沈默主義で靜觀

【ワシントン十四日發】十四日のアメリカ諸紙は十五日を以て正式承認され議定書の調印發表さるべき旨の東京電報を初め多數の日本電報を掲げ極東の形勢に注目してゐるが國務省代辯者は外交的意思表示の意思なく沈默主義で靜觀すべき旨左の如く述べた

日滿間に議定書が出來たからとて特に注目を拂はねばならぬ理由はない、從つてこの際國務省は何等かの態度に出ることはない、これは議定書が單に滿洲問題の一部を形成するに過ぎぬものだからである

あめりか丸

十六日午前七時大連港外着豫定

人事

▲岩本海軍師（本派本願寺賛事長）十四日夜歸連のところ十五日朝再び新京へ

蛇角

◇滿洲國が元服した、晴れの元服だ、芽出度いく。

◇腕丈しいぞ、朝日を浴びて、若い滿洲の首途。

◇烏帽子親の武藤全權も、流石に顏を綻ばしてニツコリ。

◇近所の誼みだ、この初心な若者を可愛がつてやつて下さい。

◇誰れだい、そこらでベソを掻いて居るのは？オヤ、指を啣へてる先生もあるわ。

◇昨夜は月蝕、今夜は名月、去年は爆彈、今年は爆竹。

◇雄々しくも歩む第一歩月明り。

けふ首都新京は歡びの三重奏! 空晴れて秋祭だ仲秋節だ 調印式の日は來た

爽やかな秋日和、けふ九月十五日は長春の秋祭だ、滿洲國側の仲秋節だ、しかも滿洲國承認の日だ、この歡びの三重奏に長春全市は祝福されて、この佳き日を壽ぐが如く空には一點の雲もなく晴れ渡り天高く澄み爽やかな秋風がさよかに吹いて頰を輕くなぜて行く、早朝から街には警戒兵が右往左往し自動車、サイドカーの騷音も秋祭りの神社詣の人々を縫つてあわたゞしく緊張した空氣の内に喜びの色が溢れ、戸毎の日章旗、新五色旗が日滿親善を象徵して朝風に飜へる【新京電話】

微笑を浮べて謝外交總長が出迎 全權一行は執政府へ

ヤマトホテルの玄關には銃劍をつけた警戒兵が儼然として立つて居る、一人をも見逃さない鋭い責任感の充分こもつた眼光が出入の人々の頭から足の先までも監視してゐる、殺氣の象徵、裏の庭園の中た娛樂室から洩れて來る笑聲に和して鳩が三々伍々と飛び廻つてゐるのも今日の一景だ、今日晴れの調印式の日を迎へて武藤全權は六時起床、日本帝國九千萬民衆の信賴を五尺の體に擔なつて新京の穴で體を清め前古未曾有の儀式に臨へるべく室の一隅に毅然として瞑座、靜かに東方を伏し拜んだ、七時半全權は食事を終る、人の出入轉く繁しくなりホテルは再びざはめいた世界に轉化する、八、九號室から十八號室に陣どつた隨員、顧員の室は早今日の行事豫定打合せに忙しい、來長軍部關係者の出入はひつきりなしに續き八時の出發に備へた、豫定よりも遲ること十分謝外交總長出迎への車がヤマトホテル構內に姿を現はす、禮服に身を固めた總長は例の溫和な顏つきに微笑を浮べ隨員玄關迄の出迎への中をホテルの玄關にすひ込まれた、八時二十分武藤全權は應々その姿を現した第一號車は長春高山憲兵隊長、高垣憲兵隊長第二號車は滿洲國差向けの自動車で武藤全權は謝外交總長と同乘、第三號車は小磯參謀長、川越參事官乘込み全部で十九臺するくと記る如くに執政府に向つた、警戒兵の中から「海行かば」のラッパが高らかに天に響き渡つた、九月十五日調印の最後の幕が斯くしてヤマトホテル出發によつて切つて落されたのである【新京電話】

祭太鼓の音も街に和やか けふ奉天の喜び賑ひ

全權新京に乘込み愈々日滿兩國民待望の滿洲國承認發表を見る十五日の奉天は滿洲國側の中秋節に附屬地は奉天神社秋の祭禮本祭で戸毎に日滿兩國旗、街頭に充ちて賑やかだ、澄みきつた空に風靡く祭り太鼓の音が和かに聞える、空には軍用機の爆音、たまして全市喜に滿ち溢れてゐる【奉天電話】

新五色旗の色鮮やかに飜る 調印式の號外と共に

滿洲國承認のけふ、午前十一時本社の號外の鈴があはたゞしく街頭に鳴りひゞく、午前十一時大連市役所玄關には輝く日章旗と眞新らしい新五色旗の大旗が始めて揭げられる、滿鐵大連醫院ヤマトホテルの屋上にもスルくと日滿兩國旗があがる、大連公議會、山縣通りの議會社、特産商の各軒毎にも日滿兩國旗が翩翻として秋風になびき日滿親善を祝福する、滿洲國人側は中秋節の喜びと共に賑はひ高潮して行つた

調印の號外に 日滿兩國旗飜る民政署

大孤山に逆襲

鄧鐵梅の部下約六百は十五日午前二時大孤山に襲來したので同地駐屯の奉天軍第一旅第一營はこれを邀擊二時間にして賊團は敗走したが午前四時再び逆襲して來たので直に擊退賊は死體二十を遺棄した滿洲軍は目下追擊中【安東電話】

東亞土木の社員銃殺 拉哈で匪賊が

【チチハル特電十四日發】齊克線拉哈を距る十七キロの地點で東亞土木會社社員大連浪速町五九稻荷庄太郎(六二)は十二日午後三時社用にて近くの部落に馬糧を購入せんと單身出發せるところ途中約六、七十名の馬賊に襲はれ銃殺された、遺骸は十三日午後八時チチハルに送られて來たが同氏は東亞社員中最年長者ながら勇氣凜々として駐者を凌ぐ槪があつた人である【寫眞は稻荷氏】

詳しく判らぬ 留守宅で語る

右の報を齎して市內御勝街の留守宅を訪れると私方には十二日たゞ殺害されたとの簡單な電報があつただけで東亞土木や私方よりも昨日から再三電報で問ひ合せてゐるのですが未だ何んとも通知がなく、貴社の電報で始めて事情が判つたやうな次第です、お父さんは先月廿四日會社の關係で蘆職を六人連れてチ、ハル方面の橋梁工事に行つたのです

凱旋部隊 今夜また來連

鯖江の上海より北滿に轉進し馬占山討伐に、松花江沿岸の警備に、匪賊の掃討に、よく匪苦窮乏に耐えいたるところ皇軍の武威を輝かした歸還部隊は一夜を關東倉庫に明したが、號外の鈴の音に、三月以來の苦鬪もどこへやら、ひげ面に滿足な微笑みを浮べ乍ら市中を三々伍々故郷への土産物買に忙しいが、この凱旋部隊最初の歸還兵は十五日午後三時出帆高千代丸で歸國するが第二次凱旋部隊は十五日午後八時五十分、同十時三十五分の二列車によつて大連驛到着、十七日出帆のあいだ丸にて凱旋の途につく

洮昂線連絡船が顚覆し六名溺死 乘客を滿載、風のため

【チチハル特電十四日發】十三日午前チチハル發洮昂線がチチハル百七十七キロの地點にて船車連絡の折乘客滿載の船顚覆し折柄の强風に浪高く救助に努力したが遂に六名は行方不明となつた、同所は平日は何等危險なき場所であるが昨日は近來になき强風のため顚覆したものである

日滿産業博覽會は何處へ行く? このまゝ閉會すれば市民の損害は四萬圓

大日滿博の四萬圓福券發賣問題は既報の如く賞金總額四萬圓を大連署に供託した曉に於て發賣を許可することになつてゐたものを博覽會側で無斷賣出し一般市民に迷惑の及ぼすところ甚大なるものあり大連署では關係者を招致善後策を講じてゐるが、なほ博覽會では後間券二萬枚を賞金なきため抽籤を延引してゐるといふ有樣でこのまゝ閉會せんか、大連市民の蒙る損害は四萬圓を下らざるものと見られ、各方面に非難の聲が擡頭し一方福券を許可した所轄大連署の責任問題まで惹起せんとしてゐる

繁榮策として福券を許可 金策して發賣せん

博覽會問題に就き石井大連署長は左の如く說明してゐる

日滿博開催を許可するか否かに關する根本問題は關東廳と大連民政署とが協議の結果、許可することに決定したもので、許可を與へた以上、成功させねば、迷惑は大連市民に及ぶであらうと考慮し繁榮策に福券發賣をも許可したものである、ところが開會早々不振續きでいよく最後の挽回策として四萬圓福券の發賣を願出たこの時佐藤會長は四萬圓福券が實現せば大連市民に約三萬圓の損害を與へず濟むといふ話であつたから、市民に損害を及ぼすまいといふ主旨から賞金總額四萬圓を供託した場合、許可することになつてゐたところ突然二、三日前から一小賣店で發賣したので直に發賣を禁じ購入者に損害をかけぬやう關係者を呼んで注意を與へた、佐藤會長はどうしても四萬圓福券を賣出すといつて目下金策中で市民に迷惑をかけるやうなことはあるまい、何れにしても內容を調査せず博覽會開催を許可したといふことは根本的の間違であつた

內地出品人が商品引揚げ 街頭で投げ賣りする 博覽會は狼狽し對策

大日滿産業博覽會の內地出品者十九名は十五日午前大連署保安係に出頭し、博覽會內に出品中の各種商品は開會以來殆ど商取引もなく宣傳の效果も擧げることが出來ず多大の損害を來してゐるから十九名は一齊に會場より出品を引揚げ磐城町空地に於てダンピングを行ひたいとて許可を願出た、大連署では出品者の事情に同情し十六日から一週間前記の場所に夜店を開き、出品物投賣の許可を與へたが博覽會側ではこれがため場內ガラ空きとなるので狼狽し善後策を協議中である

海賊は上陸逃走か 遼海丸の無電

海賊討伐に長山列島に出動した水上署所有遼海丸は五蟒島を根據地として附近海上の搜査に當つてゐるが未だに發見せず十五日同船より水上署宛の無電によると十五日午前七時石頭城發引つゞき附近搜査の上同七時四十分大王家島に到着更に五馬島に向ひ同島を經て皐河縣花園口灣に向ふ豫定である布によつて見るも既に海賊一味は上陸逃亡したものであらうと

林總裁歸京

【東京特電十五日發】大阪に赴いた林滿鐵總裁は昨夜東區の料亭堺卯において披露宴を開いたが寺內謝辭を述べ九時散會した、總裁は大滿支社長等と即日歸途につき今朝十時十五分無事歸京、當分滯在の筈

日滿兩國旗を揭げ帝都の祝賀會 三萬の會衆が大行進

【東京特電十五日發】日滿兩國民等しく待望の滿洲國承認が遂に實現した今日歡喜に湧き返る東京市では在鄕軍人會東京府市聯合會主催で靖國神社境內で大祝賀會開催し軍人團、青少年團、青訓、男女學生團、敎化團體婦人團體等參會者三萬餘、午後二時賀茂宮司の報告祭、各團體代表者玉串捧奠、三時君ケ代吹奏裡に日滿國旗撒揚し宣言朗讀兩國萬歲を三唱して大行進に移り陸、海、外務各省を歷訪して宮城前に到り聖上萬歲を三唱して散會した

文壇消息

愛妻に先立たれ男手一つに三人の子供を抱へた相馬御風氏が、深刻な惱みを赤裸々に描いた『亡妻の靈前に坐して』は、一讀熱涙を絞る感激の名篇と大評判・キング十月號にあり。

全國中等校相撲大會へ代表チームを派遣 來る二十三日に本社主催で第一回滿洲豫選會

毎秋堺市大濱に於いて行はれる大阪毎日新聞社主催の全國中等學校相撲大會及び全國大學高專相撲大會は東京の東都學生聯盟主催の學生相撲大會と共に日本學生相撲界の三大行事として全國的熱狂をかつてゐるが、本社では大阪毎日新聞社と交涉の結果、滿洲地方を一地區とする豫選會を開催し優勝校を大濱における大會に滿洲代表として出場せしめることを認めるとの快諾を得たので本社では日本學生相撲界の先輩たる滿鐵の淺見義一、吉原政紀、石垣良知氏等と種々協議の結果、來る二十三日午前十時より大連運動場プールに土俵を築き第一回中等學校滿洲豫選會を本社主催、大阪毎日新聞社大連支局後援の下に開催することに決定した、參加規定左の如し

▲開催細綱 正選手三名補缺二名
▲出場チーム 制限なし
▲競技規定 大每主催の全國中等學校相撲大會規約に從ふ
▲後援團を認む
▲申込〆切期 九月二十一日正午まで
▲申込場所 大連東公園町滿洲日報社營業局事業部

アクロン號上で飛機發着に成功 米國の空軍に新威力

【東京十五日發】立川陸軍航空部技術部に達した報によればアメリカ空軍の威力アクロン號は空中に於て飛行機離着艦試驗に見事成功したと傳へらる

同飛行船は三時間航續力を有するカーチスライト四百二十馬力の戰鬪機を搭載し百三十五キロの快速で七十五キロの上空迄昇り得、航續力も二萬四千百キロに及ぶと言はれてゐる即ち布哇、東京間を樂々往復し得る譯でこの度の成功實驗なりとせば正に航空界の一大脅威ニュースとも云ふべく注目せられてゐる

ナース機か

【ロンドン十四日發】大西洋航海中の汽船よりの無電によればニューヨーク、ローマ間無着陸飛行のアメリカンナース機らしいもの十四日午前四時三十分北緯四十一度五六、西經三十五度四十二の位置を東へ向ひ飛び去つたと

仕替酌婦虐待

十五日午前十時ごろ若い女が大連署に驅け込み「惡紹介人に虐待されますから救つて下さい」と訴へ出た、酒保安係が取調ると女は元佐世保花園町幸昇樓の娼妓坂本ユキ(二〇)で先月中旬同市の紹介人高柳巳之吉(五五)から滿洲は景氣がいゝと唆かされて高柳と一緒に來連し濱町山田ビル十五號に落ち着き仕替話を進めてゐるが、思ふやうに話が進まず、ために高柳はユキを虐待してゐる事實が判明嚴重取調中

電柱倒れ負傷

十四日午前四時ごろ市內千草町百二十三番地望月喜太郎(五三)が人力車に乘つて東本願寺の葬式にゆくべく播磨町十三番地先にさしかゝつた折柄電柱二號のサイドボールが轉倒し望月の頭部をかすめて後部車體に觸れかゝつたので車は顚覆、望月は路上に投げ出され輕傷を負つた原因は電柱の根本が腐蝕し自然倒壞したものである

口論して刃傷

市內若狹町五七番地鐵力職余德興(こ)は十五日午前一時ごろ中秋節酒盛を初め、午前四時ごろ同町于海棠(二七)と口論し逆上した余は矢庭に菜切庖丁を揮つて于の顏面に斬りつけ仲裁に入つた王立義(二二)にも傷害を與へた、急報により大連署員驅つけ加害者を取押へたが于は全治一ケ月を要する重傷で王は輕傷である

阿片密輸檢擧

十四日午後十時頃水上署司法係員が北大山通海岸を警戒中滿洲國鐵嶺縣生れ張新仁(三〇)が與交で阿片の密輸を計つた事を聞込み同人が市內小崗子遊廓にて試賣中を逮捕したが、生阿片六貫目時價千五百圓を旅順に揚げたもので目下留置して取調中、相當連類者ある見込である

記念日前後特別警戒

滿洲事變記念日を迎へ大連署では十五日から十九日まで市內の特別警戒を行ふこととなり石井署長は十五日署員一同に對し遺漏なき警戒に就くやう訓示した

博覽會で自殺

十五日午前七時三十分ごろ大日滿博內事務員詰所で年組事務員池永博一(二七)が服毒自殺を企て昏睡狀態に落ち入つてゐるを同僚が發見直に博愛病院に擔ぎ込み手當を加へたが午前八時卅分遂に絶命した

愛知盆栽陳列

愛知縣海部郡佐織村盆栽々培組合より滿洲國執政溥儀氏へ獻上、鄭國務總理その他へ贈呈の盆栽は河南丸にて到着したが十七、八日の兩日中央公園內公園事務所に同組合出品の優秀盆栽數十鉢と共に陳列し同組合滿洲派遣代表服部庄太郎氏が栽培上の說明をなし希望者に頒つさ

天氣豫報 十六日

南東の風曇一時晴

滿潮(午前十一時 午後十一時二十分)
干潮(午前四時五十分 午後五時十五分)

各地溫度

	十五日午前十一時	前日最高
大連	二三、六	二三、四
旅順	二七、〇	二四、五
營口	二四、二	二三、八
奉天	二四、〇	二四、一
長春	二二、二	二二、四

次女二三子儀豫而病氣中の處養生相叶十四日午後十一時五十五分遂に死去仕候に付此段御通知申上候追て明十六日午後四時三十分龍心寺に於て葬儀相營可申候
昭和七年九月十五日
旅順市名古屋町 父 仲野嘉與作

國難日本刀 (95)

高桑義生作　京極佳夕畫

やけ酒(七)

お島は、われながらあさましさに身を切られた。こんな男に、さうした口をきく自分がわからなかつた。

江戸へ行きたい一心で——こんな手段も取らなければならぬ。仇の腹心を、自分を監視してゐる犬を手なづけるほかはない。だが……」

かうまで墮ちて行く自分、腐りきつた心がわからなかつた。

泣くにも泣けない。

(どうせこんな身體なのだもの……)

それは女性の反逆である。すべてを棄た、痛ましくも恐ろしい、あはれな反逆である。

轉落する石は止まることを知らない。

新助は、この思ひがけない、棚から牡丹餅以上の幸運に、わくわくして、自分を忘れて、

「ほ、本當ですか?」

と眼の色を變へた。

お島はうなづく、心の底に涙を湛へて——。

「あ、何だかあつしやあ、夢を見てゐるやうだ。御新さん、あつしやあ馬鹿ですから、本氣にしますよ。あとで嘘だなんていつたら……何をするか知れませんよ」

下司な男は、早くもあえぐばかりの情炎に身を焦がして、狂ほしい熱情を全身にみなぎらし——た

お島は思はず身ぶるひした。

「あつしは狂人になりますぜ。ほんたうに……」

「では、きつと連れて行つてくれるのだね?」

「えゝ、そりやもう江戸はおろか唐天竺のはてまでも、あなたといふ人と一緒なら、恐いものはありません。命がけで、何でもやつゝけます」

簡單な男の煩惱である。

が、どこまでその心を信じていゝのだらう?

お島は柳之進によつて覺えた術を、今度は自分が人に施さうといふのだ。すぐに男の、恐るべき獸性の假面を、露骨の心を見たかの女——利用するつもりで、逆に男の邪慾の擒虜となつてしまつたかの女、その若い肉體を、何と考へてゐるのだらう。

女性の心は永遠のなぞである。

「お前こそ嘘をいつて、旦那にいひつけでもしたら承知しないよ」

「旦那なんか、今日からは返り忠でさあ」

「きつとだよ」

「えゝ、きつと……」

と力をいれて、新助はたまらないやうに、お島の手を——。

と、お島は首を振つて、

「いけない、およしよ」

「でも……」

「今は……」

「手ぐらゐ……」

嫌應なしにお島の手を握りしめた馬鹿力。

「いけないッてば、おはなし、見られると……何もさうあはてなくたつて、ゆつくり……あッ誰か來た……」

新助は驚いて、あはてゝ傍をはなれた。とたんに、柳之進の聲で

「新助ッ、貴樣、そんな處に腰をかけて、何してるッ?」

つかつかと入つて來た。

新助は、落雷に出遭つたやうに飛びあがつた。

「お前もなんだ? あんな者を相手に……」

と、お島にはやさしい。

新助は緣側に顔をこすりつけて

「いえ、その……只今しのぶを買つて參りましたので、それをお目にかけて居りますところ」

「貴樣は彼方へ行つてろ」

「へッ」

新助は背後に心を殘して、こそこそと立ち去つた。

蒼い庭に、山百合の花が暮れのこる。

◇◇情熱の波止場◇◇

富國キネマ現代劇第一回作品で主演者は高木永二、相手女優は丘はるみ、竹内俊一監督、大井幸三カメラである【次週常盤館上映】

パ社滿洲進出　田中亮平氏來る

パラマウント關西支社支配人田中亮平氏は十四日入港のばいかる丸で來連、目下ヤマトホテルに投宿中であるが、明朝北上し奉天、新京に赴き再び大連經由歸阪の豫定であるが、田中氏は語る

大連をはじめ行く行くは奉天、新京にも店を持ちたいと考へてゐます、ハルビンは現在上海の方ですが、これも滿洲國承認後は日本の方でやりたいと考へてゐます、大連はいまのところフリーブッキングで出すより方法がありますまい

噂話

映樂館のブプロは果然昨日假にプリントに支障りが出來たといふので▲メトロの「トレーダホーン」の代りにウファの「最後の中隊」を再映に變更▲パラマウントの田中亮平氏がひよつこり來連したところ、氏が來る來ると放送してゐた御本尊の長氏が不在多分長春にゐるだらうと映樂館が電報で捜し廻る▲また田中氏はゆふべ帝國館の事務所で根岸耕一氏に出會ひ「蜂がいろいろお世話になりました」と挨拶▲そして「木曾路の鴉」の試寫がすんで西條香代子がやつて來て田中氏に「西條です御無沙汰します」と挨拶、これでトンとん、トタンにわかりますか

本社特選 新棋戰(其八)

香落先　二段△橋爪敏太郎　初段▲小林金吾

【圖は七六龍迄の局面】

▼小林氏 持駒 角銀歩歩歩

△橋爪氏 持駒 角桂香歩歩歩

△	▲
八五角	六五龍
六八香	五五龍
六四歩	同歩
六三角成	一五歩
五六歩	同龍
四七金	五五龍
五六歩	五四龍
同馬	同銀
七一飛	一六歩
一八歩	八四角

【土居八段講評】橋爪君の六四歩打は餘りに巧妙に失した指し方で却つて手緩い、以下五三桂打或は、五六歩などの含みを以て六三香と成つて置く方が優つてゐる。小林君の八四角打は攻防兩樣の意味であらう、敵には五二成桂の好い手がある故この八四角打は拙策である、此處は四三銀打、五五桂打、三一金、四三桂成同銀と自重して置く方が優つてゐる。

期待される昭和製鋼所

現有機械力の限度にて原料鋼材を製造せん

窮局日滿製鐵の分業を實現か　コストは鞍山が最有利

昭和製鋼所の事業着手は殆ど既定の事實として問題は主に工場建設地、工場の規模、製品の種類と最さに殘されてゐるが、これが決定如何は滿洲工業界はもちろん內地工業界にも甚大の影響を及ぼすものとして成行注視されてゐる

工場建設地

鞍山に製鋼所を起すことは大正五年製鐵所を設立した當時より決定してゐたことで、その後もこの方針で計畫が立てられ、從つて現在滿鐵が持つてゐる製鋼所用機械も鞍山に設立するに最も適當なものである、しかるにその後關稅の關係や防禦問題より新義州に變更され、又大連說が出て來たものであるが、滿洲國が出來て狀況が一變した以上、現有機械の最も適してゐる鞍山が頓に有望となつたのは當然で、更にコストの上よりするも鞍山說が濃厚となつた、卽ち銑と鋼とを同一の工場で製造すれば一旦灼熱した銑を冷却し、それを更に灼熱して鋼にする必要なく、熱した銑をそのまゝ鋼にするを得べく熱量のコストにつき約五〇%を節約することが出來更に運賃よりも見るも鋼の運賃は原料たる銑と石灰の運賃より遙かに小額ですむからである

工場の規模

工場の大さは製鋼量に比例する、最初の銑鋼一貫作業を目標とした時代は百萬噸であつたが、山本總裁當時は五十萬噸の計畫を立てた、しかして現有の機械を主として工場を起すとせば四十萬噸が適當とされてゐるから、結局この邊に落着くものと見られてゐる、しかして今後幾何の資金を要するかは製造する鋼の種類とも關係することで豫斷を許さぬが、原料鋼材主義で行くならば比較的小額の工場建設資金で足るものと見られてゐるしかし更に特殊鋼まで手を着ける爲めにはなほ一千萬圓乃至三百萬圓を要するから財政的にも至難とされてゐる

製鋼の種類

昭和製鋼所が如何なる種類の鋼を製造するかは製鐵合同および日滿統制經濟の上より重要視されてゐる、山本總裁時代の計畫では鋼塊、鋼片の他に大型、小型、黑板、線材、中板、鉱力、枕木の九種を造る豫定であつたが、その後內地でこれら特殊鋼を製造するものが出て來たのと、特殊鋼を製造するとせばその一つ〳〵につき數十萬噸を單位とする工場を造らればならず而も小規模でも一工場につき五十萬圓乃至三百萬圓を要するから財政的にも至難とされてゐる、又たとひ巨額の資本を投じてこれらの各種の鋼を製造するも旣に發達した內地筋と對抗が困難であり又山本總裁時代は南支に輸出する計畫であつたが、今日では不可能である、故に近く昭和製鋼所が事業に着手するも現在の機械で出來る鋼塊および鋼片とその連續作業をなし得る線材および小型に留まるにあらずやと推測されてゐる

日滿製鐵統制

かく昭和製鋼所がシート・バーに主力を注ぐことは日滿製鐵統制の上よりも必要なことゝされてゐる卽ちシート・バー十萬噸を製造するには銑二十萬噸、石炭十萬噸を要するが、現在川崎造船所その他では鞍山銑と撫順炭をもつて製鋼してゐる有樣なので運賃の關係から極めて高くついてゐる、故に鞍山シート・バーが輸入されゝば川崎は當然自らシート・バーを製造することをやめて特殊鋼に全力をそゝぐことが出來る、又八幡も年々シート・バー十萬噸を民間製鋼所に拂下げてゐるが、民間では今後安價な鞍山鋼の供給を受けて採算が有利となり、他方八幡はその餘力を他に振向けることが出來る、卽ち今後の製鐵業には鞏固な統制を要しかつ、滿洲をもその圈內に加へる必要があるわけである、しかし鞍山鋼が安く內地に供給されるためにはさきに上げられた鐵關稅が障害をなして居るので昭和製鋼所は當然補助金その他の方法により政府の援助を受けることゝ見られてゐる

新國家承認に對し有力實業家の所見

總て緊褌一番を說く

滿洲國承認に對する內地有力實業家の意見を徵するに大要左の如き所見を吐いてゐる

財界に影響はない　土方日銀總裁談

滿洲國承認は財界に對して何等の影響をも與へるものではないと考へる、何んとなれば財界各般の實情は旣に滿洲國承認を見越して動いて來たのだからである、一般に最も懸念されて居る點は爲替相場に對する影響如何にあるものゝやうであるが、これとても何等懸念に及ぶまいと思ふ、過般の爲替相場慘落は我が經濟界の實勢や國際收支狀態を無視したもので確かに滿洲國承認の結果日本の國際的立場が惡化するであらうとの懸念に影響されたものであつた、然るに最近の形勢を見ると日本が滿洲承認の態度を鮮明したことが却つて日本の國際的立場を有利に導き爲替相場も著しく目直してゐる隨つて滿洲國承認を敢行したからとて惡影響があらう筈はないのである

改革の强要をやるな　高山東拓總裁談

本來滿洲國の承認といふことは事の善惡を問ふよりも寧ろ時日の問題であつた、承認の時日が多少遲延したのは滿洲國政府の基礎確立國際關係等の事情から已むを得なかつたことと思ふが、とにかく今日承認するに至つたことは誠に結構なことゝ思ふ、滿洲國承認と關聯して自分が最も感じ又我が國民に切望することは愼重事に當り性急をつゝしんで良く我が國が滿洲國の指導に立つといふことである承認する以上滿洲國政府の政治的基礎は確立されてゐることゝ思ふが今後に於てもその政治的基礎は益々動搖せざらんことを望み且つ我が國に於ても同國の政治的動搖を極力阻止し滿洲のことは滿洲國政府の自治に委し力づくによる改革を强要せざらんことが重要と考へる要するに漸進的且つ愼重に滿洲國を指導して永い經過に從つて日本の文化を同國全體に浸透せしめ以て滿洲國獨立に助力した我が國の終局目標に達すべきであると思ふ

財界人は一段の努力を要す　村田商船副社長談

帝國政府の滿洲國承認は遂に實現した、滿洲國を承認したことは坦々たる大道を進んで來たものではなく、國家の前途には非常な荆棘があり非常な障害の横はつて居ることを認識した上で敢行されたものである、此の上は我日本として官民一致非常な覺悟を以てかゝらればならぬ、歐米各新聞の論調

滿洲移植民

第一義は人と土　先づ鄕土の建設に進め【六】

前に概說したやうに政府や大資本組織の手で取扱はれる移民計畫は、それぞれ若案樣樣の策定さるべきもの多いが、個人の任意に思ひ立つ移住基礎には、何處までも自己の力が中心となります、唯だ問題はさうした最初の進出場所でありますが、滿洲には未だその便宜が少い、多くの人々が指摘するやうに、ブラジルなどでは既設の珈琲園があつて、無限に無資の勞働者を收容し得る、この點滿洲は南米各地と同樣に論定し難いといひます、全くさうであります、否從來はさうであつたが現今では較次第に開けて來ました、それは過去の二十餘年間に、沿線の邦人農業者中に邦人同胞を雇用し得べき餘裕が出來、又さうする方が他民族に比較して或る便宜の多いことが認められて來ましたが、唯だ點はさうした希望者が常に多額の報酬を求める、少くとも土着勞働者に比して五割以上の手當と待遇とを要請することです、それは人情の自然ではあるが、未だ現地に關しその智識も經驗もない者は、如何に日本人だからといつても、特に高額の賃銀を仕拂ふ譯に行かぬ、それでは收支が取れなくなります、この點優越感といひませうか、無駄心と申しませうか、之は何ものかに屈辱視する、甚だ不贍した生活觀念だといはればなりません。

◇

民族的優越感、それは多くの場合なくてならぬ補助的要素であります、併し眞の優越感は實際發揮し得る技巧、力量及び信用が伴はればなりませぬ、然るに多くの移住者殊に青年者達は、自ら顧みて能率の如何を問はず、經驗の有無を論ぜず、同じく日本人なるが故に好遇さるべきだといつた觀念を離れ得ない、それでは如何に滿洲農業が發達しても、無資の人々を容れる餘地は出來ません、又それを反對にさうした空疎な迷信を去つた人への進路は、將來といはず現在にも澤山ある譯であります、殊に可笑しいのは滿洲でそれほど自尊心の高い國人が、米國などに行くと全く氣分を變へることであります、世間周知の如く加州に於ける邦人の多くが、先づ取附く仕事はスクール・ボーイをはじめ、農園勞働者、洗濯業、扨ては自動車運轉手などであります、甚だしいのになると冬期の火焚き便所掃除に從事するものさへ少くないが或る米國人は日本人の侮蔑されるのは、かゝる賤業從事者がある爲めだと私に語りました、職業に高下なし、この批評は必ずしも妥當でないにしても、而も衣食の爲めに、若くは將來に懷く志の爲めに、甘んじて如何なる職業にも從事することは、滿洲や朝鮮に於ける狀態と非常に違ひます、之は最初からの純勞働者ばかりでなく、修學を目的とする所謂インテリ階級の青年にも溢れて居ますが、勿論其處に當該國の文野を異にする點や、一般賃金率の相違なども、ありませう。併し民族的優越感からいへば、甲國で默從する境遇を乙國では極端に排撃するに至る點を、私に奇異に感ぜしめたのでありますが、後にも記しますやうに、滿洲は日本人の指導を要する土地であつて、その建設に必要な實際の經驗もなくて相當の待遇を受けることは難い。

◇

更に例へばメキシコや、ブラジルや、アルゼンチンの各地に於ける農業地帶に採りますと、一般賃金率は廉く、各地域の文化程度も低く、又獨立農の場合の開墾事業は眞に原始的な苦勞の多いものであります、短銃やフワカと稱する山刀を腰にしたバイヤ人の如きは、一たび機嫌を損じると相當獰猛な同僚であり、使用人であります、それを隱忍自重して勞役を厭はず勇氣を失はず、一步々々基礎を築き擧めたのが、如實に日本人の優越點を同種國民に認識させた理由であつて、他民族より少く働き、多額の利益を獲得して安住しやうとするが如きは何としても受取れぬ我慾心としか評されません、かうした觀念の持主には、如何に見込みある借地農や、既設農園での勞働であつても、到底移民として新鄕土を建設することは愚、當面の生活問題にすら行詰る外ないと考へます、最近農業移民の先驅として種々の小團體が滿洲に渡來し、その主張を或は模範青年の訓練に、或は農村建設の理想に置いてゐたが、不幸にして數ケ月間に一頓挫を來したやうです、私は是非の議をその間に試みることを好まない、寧ろ嗜氣の毒の感を增すのみであります、併し唯だ一言したいのは、訓練も理想も、その地の土と人とを離れては實現されないことです、唯だ最初の取り附きが如何が問題であるが、眞に訓練理想に適はしい勤勞さへ厭はねば、五十人や百人の個人に對する訓練所は、過去二十餘年間に出來た沿線の農業地帶に現存して居ると信じます。【知坊生】

餘りに當然なことだ　大川平三郎氏談

滿洲國の正式承認は滿洲國創成の起源から見ても當然すぎる程當然で大した問題ではない、この正式承認は恰も仕事を爲して居る家に看板を掲げた樣なものであつて、之の看板を掲げ樣が掲げまいが仕事に何等の變りがあらう筈がない從て外部のものや、第三者が兎や角云ふのが間違つて居るのである、或は滿洲國承認を以つて近く開催される國際聯盟總會の空氣の惡化を憂慮し、延いては國際的最惡の事態を惹起するとか或は我國は經濟的に封鎖される虞れがあるとか憂えて居る向もあるが私はかゝる事態は到底實現され得ないものだと考へて居る、之は歐米各國と滿洲國との實質的利害關係を[illegible]

[illegible]ら見て我國が滿洲國を承認したことによつて直ちに經濟封鎖をなしたり武力に訴へたりするやうな事はあるまいが、尠くとも彼等の頭には各國が政治上、外交上、はたまた財政上の危機に際會したそのドサクサに紛れて滿洲國が生れ、日本によつて承認されたと云ふことがコビリ附いて居る事と思はれるのであるから、日本の執るべき方針は軍部なり外交當局なりを通じて屢々全世界に聲明した通りに進むのでなければならぬ、滿洲の資源は豐富であるがこれが開發には非常な金と力を要し恐らくは軍部や外交當局が今日迄盡した以上の努力を財界人が拂はれば、日本が滿洲國に要求し滿洲國が日本に期待する要望は充されないであらう、これをやり得るとやり得ないとは國家興隆の岐れ目で日本の國家として眞に劃期的の事象に直面して居ることを認識し餘程の覺悟を以て臨まればならぬと思ふ

今後の難局を打破せよ　村井滿銀頭取談

滿洲國承認は我國にとつては實に劃期的大事業である、これは我國にとつて國防上經濟上如何に重要なるものであるかを國民が痛切に感じ、その總意によつてやつたのであるから、我國の滿洲國に對する態度は國際聯盟が何といはうと米國が何といはうと絕對に動かさるべきものでない、一面から見れば滿洲國承認は我國にとつて背水の陣を布いたともいひ得る、愈滿洲國を承認した以上如何なる難局に遭遇することあつても我國民は斷乎たる決意を以てこれを押切るだけの勇氣が必要である、これを滿洲國側より見るときは日本の滿洲國承認の遷延することは日本の意圖が那邊にありやを疑はしめ、その不安は大變なものがあるであらうが本日正式に承認されるに至つてその安堵たるや又極めて大なるものがあらう、また支那として滿洲國も默つてゐず義勇軍による滿洲國討すれば判然することである、今日英、米を始め國際聯盟等が露骨なる感情の問題で、我國にとつては滿洲國の承認は生命線防衛の手段であるから彼等の感情に追從する譯にはゆくまい、又今後我國は支那から現在より以上に日貨排斥を受けるのではないかと憂慮して居るが之は承認の形式をとるとらぬに依つて影響するものではない、却つて三國干涉に依る遼東半島還附の如き列國の干涉に憶せず毅乎たる立場を堂々聲明するは支那の暴慢を抑制するに役立つであらう、兎に角政府も軍部にも異常の大決心はあるであらうが今後とも官民一致してこの國難の打開に大いに努力しなければならぬ

內援風や、列國の援助乃至國際聯盟へのすがりつき等他力本願で極力策動するであらうがそれも自然不成功に終るだらうことは明に看取されるかくて滿洲國に對する傍觀の止むなきに至るであらう、かゝる場合支那の對日感情は今日以上に險惡化し萬一の場合に逢着せんとも限らないから、我國としては極力その轉換に力めなければならぬ、いよ〳〵これにより日滿兩國は親善の度を增し、延いて日滿經濟統制についても色々これから議せられるであらうが、この際共存共榮といふ根本方針とへ決つて居ればあとは互讓協調により一切を協議し得る、內地の實業家逹にもこの點について大に考慮する必要があらうと思ふ

承認は當然　古田鮮銀支店長談

滿洲國の承認は誠に慶賀にたへない、日露戰役以來二十有七年この間日本は巨額の國帑を費し、また尊い犧牲も拂つて來たのであるが舊軍閥の壓迫により我が國の滿蒙發展は事每に阻止され、各種の條約上の特權は蹂躪されてゐた、こゝに滿洲國が愈々我國と親善なる國交を開始、從來幾多の諸懸案が解決されることになつたのであるから、これ以上喜ばしいことはない、これにより我國は列國の畫策を敢然排し確固たる決意を示したわけであるから、之から先は矢でも鐵砲でも飛んで來いだ國民も夫だけの堅い決意のあるとを信ずる

全國水道權威者一堂に會し協議

水道協會第一回總會

全國上下水道界の權威者が一堂に會してその蘊蓄を傾け斯界へ貢獻せんとする水道協會第一回總會は世界史上に特筆大書すべき滿洲國承認の當日、時刻も同一の十五日午前九時三十分より滿鐵協和會館に於て開催された、來賓は安藤要塞司令官、竹內大連、米內山旅順兩民政署長、山西滿鐵理事、久保田海軍駐在武官、杉浦二等主計、伴野少佐、永山旅順市長その他で會員出席者は仲田會長代理を始め北は北海道南は臺灣に至る專門家ならびに責任者百九十六名、先づ西岡協會書記開會の辭を述べ次いで日下理事は主催者として協會は過去二十八年來上水協會として斯界に貢獻して來たが今回組織を變更して水道協會となりその第一回總會を當地に於て開催さる、誠に意義深く記念すべき事である

と挨拶、引續き仲田會長代理の挨拶あり竹內大連民政署長は武藤關東長官、山西滿鐵理事は林同總裁の各祝辭を代讀し終つて日下理事議長席に就き前回上水協會總會で委員附託となつた諸事項に關し仲田會長代理、西岡書記から經過の報告あつて審議に入り質疑應答後いよ〳〵協會提出の議案審議に入つたが

▲第一號議案　理事選擧の件

▲第二號議案　會長選擧の件

▲第三號議案　監事選擧の件は池川大阪市助役の動議により議長指名二十一名の詮衡委員附託となり

▲第四號議案　昭和六年度上水協會歲入出決算は仲田會長代理原案の說明後滿場一致を以つて可決

▲第五號議案　自昭和六年度至昭和八年度濾過速度調査費更正繼續年期及支出方法

▲第六號議案　昭和七年度水道協會歲入出追加更正豫算

▲第七號議案　昭和八年度水道協會歲入出豫算は渡邊神戶市助役の動議で一括して上程、坂本德島市長その他の質問あつた後異議なく可決し

▲第八號議案　社團法人水道協會細則第四條第一項に但書追加の件

▲第九號議案　部會規則制定の件も滿場一致可決

▲第十號議案　昭和八年度定時總會開催地決定の件は大阪市に於て開催と確定、午後零時三十分一先づ休憩となつた、なほ午後二時より

▲滿蒙の現狀及將來　滿鐵理事十河信一氏

▲滿蒙の水道　工學博士大井清一氏

の講演あり更らに引續き活動寫眞「滿洲の井戶」「滿洲事變寫眞」あつて六時から料亭扇芳亭で有志懇談會となる筈である【寫眞は總會々場】

後任商議會頭を佐藤氏絕對謝絕

十六日再度役員會で協議

十四日の商議役員會で滿場一致新會頭に推薦された佐藤至誠氏は飽くまで就任を受諾せず、今十五日村井前會頭、藤田副會頭は商工會議所に於て午前十一時より佐藤至誠氏と會談、兩氏から同氏に對し滿場一致推薦されたのであるから時局重大の際特別の考慮を拂はれ就任を受諾されたき旨懇々說得、佐藤氏の飜意を促したが、佐藤氏はその好意は深謝するが一身の都合上絕對に辭退するとて頑强に就任を肯ぜず、村井、藤田兩氏の努力も遂に徒勞に歸したので、兩氏協議の結果明十六日午後三時半より役員會を開催、右經緯を報告すると共に改めて後任會頭の詮衡をなすことゝなつた、右につき藤田副會頭は語る

滿場一致で推薦したのであるから是非受諾されたき旨懇々と說得したのであるが、佐藤氏は絕對に固辭して受けられない、もうこれ以上說いても無駄であると見たから明日役員會を開いてその經過報告をするつもりだ、あとどうするかといふことについては役員會で決まることで私がとやかく言ふべきではない

低資融通に關し農林省意見强硬

產業組合金庫結局折れるか

【東京十五日發】農林省では過般臨時議會を通過した產業組合中央金庫特別融通及び損失補償法案に依り愈々十月一日から第一回として二千五百萬圓の低資融通を行ふ事となり、過般來中央金庫と折衝中であるが金庫側は特別融資貸付は組合理事者の保證を要するとなし貸付に對し嚴重なる制限を附せんとなし居り、農林省側は金融圓滑を期すため融通額の約三割の國庫補償をも辭せずとし、金庫側の意見に絕對反對の態度を持して居るので意見全く一致を見ず實現に商支障を生ずるに至つたが結局農林側の强硬なる意見に金庫側折れて纏まるものと見られて居る

黃塵

◇…帝國の滿洲國承認もいよ〳〵實現、けふ新京の天地はこの世界史上に一エポックを劃せる大事實を包んで歡聲が湧いてることだらう。

◇…この際無量の感慨に耽るものは豈ひとり執政溥儀氏のみならんやである、かくて光は東方よりとして初めてこの尨大な一大處女地は今や善隣日本の指導によつてあらゆる開發を見やうとして居る、先づ三千萬民衆に對して心より慶賀の辭を贈る。

◇…懸案の昭和製鋼所八年度に豫算計上、愈々實行と決した、お陰で前年買込んだ死藏の諸機械が浮び上る、機械もし靈あらば雀躍して喜ぶことだらう。

◇…そこで第一の問題は建設地だが最も合理的だといはれた當年の製鋼一貫作業案が實行されゝば當然鞍山に決定を見るのだが、すでに時代の變轉は新義州や大連に建設するの必要を認めない以上、この正理が必然的に實現を見なければならぬ。

◇…それにしても、山本案の新義州說を先走つて、當時旺に土地を買込んだ有名無名の利權屋諸君は今さらに泣き面に蜂の態さある、お氣の毒である。

市況（十五日）

株式

東新軟弱乍ら五品詑り

北濱定期の前場寄は大株三十錢高大新九十錢高、鐘紡一圓高、鐘新同事と詑り、東京短期の東新は二圓安と區々を入れ當市定期の五品は三四十錢安、延も寄鼻七十錢安乍ら引は七十錢高と引締り新豆は三十錢高、錢鈔も强保合、大新は一圓六十錢安、東新は三圓三十安鐘新は一圓七十錢安に引けた

前場

◇定期●（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二四八	二四九
新豆 引	二四七	[illegible]
五品 寄	一九〇	[illegible]
五品 中	｜	[illegible]
五品 引	一八八	[illegible]

滿鐵株（保合）

東短前場　滿鐵新株　三十九圓六十錢

大阪現物　滿鐵舊株　五十四圓二十錢

◇延●取引●

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇賣取引

代行　二四八

五品雜觀

◇けさ北濱の定期の寄は鐘紡の一圓高を首め諸株共小詑りを示したが東新は二圓蹦み安と區々を入れ當市地場株は寄鼻軟弱であつたが引際詑りを示した

◇殊に久しく賣買はないが十六圓四五十錢唱への滿洲興業株がけさ糶取引で一躍二十圓五十錢と四圓高を演じたのは目立つてゐた

◇滿洲興業は鞍山に土地家屋を經營してゐるが昭和製鋼所の鞍山設立が有望となつたので買はれ出した譯である

◇滿洲興業高で一萬二千餘株を手持ちしてゐる五品も四五萬圓儲かつたといふ譯で引際詑りとなつた

◇日本の滿洲國承認の日滿洲興業が暴騰し五品を首め地場株が高いといふのも幸先が良いではないか

◇これから弗々滿洲關係株に火がつき出す前兆としてかついでおくか

◇內地株も滿洲國承認に氣を良くし一吹きしそうな氣配を示してゐるが好事魔多しでアメリカの株式商品が引續き低落を示してゐるので出先を挫かれ勝である

◇しかし滿を持してゐる人氣だけに何かのきつかけに一相場出さなければ納まりそうにない商狀である

◇けさ商品市場は仲秋節で休市したが大阪三品は米棉十五六ポイント安から綿糸三圓五六十錢方低落、麻袋は產地反撥と賣物薄から强氣配であつた

株式出來高（十四日）

定期	一、七七〇枚
延	三、三八〇枚
羅計	六〇〇枚
合渡	五、二一〇枚
早受	三四〇枚
金額	五、三八五圓
早渡	二四〇枚
金額	三、四〇五圓

▲爲替及受渡日步

滿洲興業　二〇五

銘柄	爲替	受渡	代引 代渡	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地特產發送高

▲開原　▲公主嶺　▲四平街　▲長春

大豆	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]

手形交換（十五日）

金	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	[illegible]
紐育向電賣（金百圓）	[illegible]
上海向電賣（同）	[illegible]
同　賣（銀百圓）	[illegible]
日本向電賣（同）	[illegible]

奧地市況

同十五日拂買（同）　一〇三圓〇〇

錢鈔

奉天（現物）	[illegible]
（奉票）（先物）	[illegible]
奉天（現物）	[illegible]
大洋票（定期）	[illegible]
開原（現物）	[illegible]
（大洋）（當限）	[illegible]
安東 鎭平銀（當限）	[illegible]
哈爾濱（大洋）（現物）	[illegible]

特產

▲大豆　寄引　大引

哈爾濱（九月限）	[illegible]	[illegible]
哈爾濱（十月限）	[illegible]	[illegible]
哈爾濱（十一月限）	[illegible]	[illegible]

▲小麥

哈爾濱（九月限）	[illegible]	[illegible]
哈爾濱（十月限）	[illegible]	[illegible]
哈爾濱（十一月限）	[illegible]	[illegible]

市場電報（十五日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同　先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

神戶日米

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

棉花　●米棉

現物	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]
七月	[illegible]

●印棉

ベンゴール	[illegible]
ブローチ	[illegible]
オームラ	[illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	｜	[illegible]
郵船	｜	｜
滿鐵	｜	｜
滿鐵新	｜	｜
東株	｜	｜
東新	[illegible]	[illegible]

（短期）大新東新

寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
▲第一回 東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
▲第二回 東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
豆新 當	｜	｜
豆新 中	｜	｜
豆新 先	[illegible]	[illegible]

（短期）東新　滿鐵新

寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

神戶期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

蹴筋直積	[illegible]
青筋直積	[illegible]
爲替相場	[illegible]

日滿國交樹立議定書　調印完了後全文を發表

十五日午前九時十分新京執政府においてわが滿洲國派遣特命全權大使武藤信義氏と滿洲國々務總理鄭孝胥氏との間に調印を了つた滿洲國承認に關する議定書全文は同日午後三時左の如く發表された（新京電話）

日本國は滿洲國がその住民の意志に基づきて自由に成立し獨立の一國家をなすに至りたる事實を確認したるに依り

滿洲國は中華民國の有する國際約定は滿洲國に適用し得べき限りこれを尊重すべきことを宣言せるに依り

日本國政府及び滿洲國政府は日滿兩國間の善隣關係を永遠に鞏固にし互にその領土權を尊重し東洋の平和を確保せんがため左の如く協定せり

一、滿洲國は將來日滿兩國間に別段約定を締結せざる限り滿洲國領域内において日本國又は日本國臣民が從來の日支間の條約協定その他取極め及び公私の契約に依り有する一切の權利、利益を確認尊重すべし

二、日本國及び滿洲國は締約國の一方の領土及び治安に對する一切の脅威は同時に締約國の他方の安寧及び存立に對する脅威たるの事實を確認し兩國共同して國家の防衛に當るべきを約す、これがため所要の日本陸軍は滿洲國内に駐屯するものとす

本議定書は署名の日より效力を生ずべし

本議定書は日本文及び漢文を以て各二通を作成す、日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にする時は日本文本文に依るものとす

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本議定書に署名調印せり

昭和七年九月十五日卽ち大同元年九月十五日新京に於てこれを作成す

日本帝國特命全權大使　武藤信義

滿洲國國務總理　鄭孝胥

世界列國に一大警醒　きのふ祝賀午餐會の席上で　溥儀執政の挨拶

十五日午後一時より執政府會議室に開かれた溥儀執政の武藤全權以下各隨員の獨立祝賀午餐會において左の如く溥儀執政の挨拶あつて武藤全權日本側を代表して又挨拶を述べるところあつた

溥儀執政挨拶

今般全權大使武藤大將は大日本天皇陛下の命により當滿洲國に來任され、本日仲秋の佳節に當り余の代表者たる鄭國務總理と共に日滿の輔車相倚るの關係を規律したる議定書に調印を了せられたることは深く欣幸とするところであります、かくして滿洲國を承認せられたることは我國の民心を安定し舊軍閥餘孽による當國紊亂の行爲を終滅せしめ王道樂土の建設に對し絶大なる鞭策を加へたるのみならず、今なほ人民の福祉を無視して策動しをる中華民國の軍閥並に滿洲國の理想を知らずして彼これの論議を繰返しをる世界列國に對し一大警醒を與へたるものにして、將來における東洋諸民族の融和並に東洋永遠の平和に寄與すること多大なりと信じます

本日はこの世界歴史上、劃期的なる一大事實を記念するため閣下並に諸君を招待したる次第なるが、玆に杯をあげて遙に日本帝國天皇陛下、皇后陛下兩陛下の萬歳を祝し奉ると同時に武藤全權の健康を祝します

武藤全權挨拶

本日は御鄭重なる御招待に預り且つ御懇篤なる歡迎の御言葉に接し洵に光榮且つ感謝に堪へぬ次第であります、本日午前九時十分執政府において國務總理鄭孝胥閣下と本使との間に日滿議定書の署名調印を無事了しまして玆に貴國の獨立を承認し、互に友好善隣の盟を結び永遠に兄弟國としての誼を盟ふことゝなりましたことは衷心御同慶の至りに存するところであります、今日我國が諸外國に率先して貴國を承認するに至りましたのは貴國との特殊重大なる關係と東亞全局の平和を顧念せる國民的確信に基くものでありまして、何ら國際條約に抵觸するところもなく、また國際慣行に聊さかたりとも反するところがありません、實に公明正大なる自主的行爲であることを申すまでもありません

貴國官民が國家の草創の時代に際して一致協力萬難を排し治安の維持、行政組織の確立、産業の開發、交通の發達、地方制度の改善、金融の整備その他社會萬般に亘り着々として建設の歩を進めらるゝは本使のみならず、わが國民の齊しく敬服したるところであります

◇

貴國が從來屢々聲明せられし如く内においては王道を基調とする善政を布き以て多年苛斂誅求に惱みし民衆を塗炭の苦より救ひ、外に向つては門戸開放の主義に則り、貴國内において一般外國人の經濟的活動に均等なる機會を與へるにおきましては世界萬民が滿洲國を謳歌するに至るべきこと必定であります、かくして滿蒙平和と繁榮とを誇る樂土に化し世界文明に對し大いなる寄與をなすべきことは期して待つべきであります、本議定書は兩國にそれぞれ正規の手續を經て署名調印したものでありますが、我が方におきましては憲法に定められたるところに從ひ、卽ち樞密院の御諮詢を仰ぎ陛下の御裁可を經て不肖信義が帝國政府の委任をうけ署名調印するに至つたものであります、これ實に國家最高の嚴肅なる意思表示でありまして何國もまた何人もこれを侵すことを許さぬものであります、本議定書は今後の極東における國際生活の樞幹をなすものでありまして、その調印は世界の劃期的事件としてその意義は洵に重大なるものがあります、爭亂と虐政の過去數十年の滿蒙の歴史は本日玆に清算され舊軍閥の國際條約を無視するが如き行爲は過去の事實として葬り去られ、兩國は前途洋々たる新時代に向つて第一歩を踏出したものであります

將來も精進して國運の隆昌を望む　齋藤首相談

【東京十五日發】本日武藤全權大使と鄭國務總理との間に日滿國交の根本を規律する議定書の締結を見玆に帝國より滿洲國に對し承認を與へ兩國間に正式國交を開くこととなりましたのは私の

我國民と共に

眞に欣幸とするところであります、惟ふに東洋の平和を維持し帝國の康寧を永遠に確保するは我外交の根本方針であります然るに近年隣邦支那は過激思想に禍せられその我國に對する態度は國際の公理に反し暴戻を極めました結果遂に滿洲事變の發生となりこれに伴つて滿洲國の樹立を見たのであります然して同國は内舊來の暗黑政治を排除して王道政治を實行し外信義を重んじ和親を求むることを國是とするものであります然して同國當局の外交方針に關する態度を見まするに眞に眞摯なるものがあり今や同國は着々獨立の實を擧げて居るのでありまして善隣の友邦として相倚り相扶けて東洋の平和を保全するの素地を鞏固ならしむるに足る事を認めました故今回之を承認するに至つたのであります去り乍ら右

滿洲國承認後

に於ける時局は決して平易とは思はれないのであります、或は滿洲にも成立の事實に就きまだ充分の認識を把握せず或は又帝國の公正なる立場につき今尚偏見を抱くものあるのでありまして今後種々なる問題を生ずべき事を豫期しなければなりません就きまして我々一層の自重と一層の奮勵を以て唯に言論のみならず滿蒙における實際の事態に依りまして之等誤解の啓發を努めまする一方飽く迄鞏固なる決意を以て毅然帝國の正當な地歩を擁護して行く覺悟がなければなりません終りに私は滿洲國の將來を祝福し同國官民が其の國運の隆昌に向つて愈々精進せられんことを祈ると共に我國民の善隣の誼に依り滿洲國と

提携する上に

於て遺憾なきを期せんことを念んで已まないのであります

その前途を祝福せん　帝國政府聲明を發す

【東京十五日發】外務省は午後四時左の如く帝國政府の聲明を發表した

滿蒙は曾て帝國が國運を賭してその危急を救ひたるの地なり、爾來廿有七年我官民一致して同地方の開發に參與し苦心經營の結果今日の繁榮を致し今や同地方は國防上國民的生存上帝國と不可分の關係に立つに至れり、而も近年過激思想に累せられたる支那の排外的革命外交のため滿蒙における我が重大權益は日に月に蠶食せられたるが遂に九月十八日事件の**勃發を**見、我自衞權の發動となれり、然るに右滿洲事件の發生に伴ひ舊東北政權の覆滅を見るやその機に乘じ奉天、吉林、黑龍江、熱河の四省、東省特別區及び蒙古各旗盟等の官紳市民相集り協議の結果本年三月一日建國宣言を發して卽日中華民國との關係を離脱し滿洲新○家を創立することを宣すると共に新國家の建設綱領を明らかにし内に舊來の暗黑政治を排除して王道政治を實行し又外に對しては信義を重んじ和信を求めその他既有の義務を尊重し門戸解放機會均等主義を遵守すべきこと等内外に對する極めて公正妥當なる**政綱を**明にせり、次いで同國政府は同月十日帝國その他十六ケ國政府に通牒を發して右建設綱領の趣旨を反復すると共に同國との正式外交關係の設定を要請することありたり、爾來帝國政府は半歳に亘り多大の關心と細密の注意とを以て滿洲國に於ける事態發展に留意し來れると云つた同國の前記内外に對する政策の實行に關する誠意と熱心とは正に信を措に足るものあり、就中治外法權の撤廢及一般外國人に對する内地解放問題その他條約の改訂に就いては特に**委員會**を設け諸般の準備を整へたると共に一方的措置を以てこれを廢棄する等の事なく飽迄關係國との合意に依りこれが改訂を實現せんとする態度の顯著なるものあり、財政その他諸般の施設に就いても改善の跡見るべきものあり、今や滿洲國は着々として獨立の實を擧げその前途に對し多大の希望を囑せしむ、帝國政府は叙上滿洲國の内外に對する態度に鑑み又滿蒙の地が我國防の安危國民的生存の係るところなるに鑑みこの際速に**滿洲國**を承認して同地方の安定を促進し帝國の康寧と東洋平和とを永遠に確保するの基礎を鞏固ならしむることを期し、本月十五日武藤特命全權大使をして滿洲國政府當局との間に議定書を締結せしめ以て同國に對し正式の承認を與へたり、右承認の實行が帝國の加盟せる何れの條約にも抵觸することなきは本年八月廿五日帝國議會に於ける外務大臣の演説にこれを明にせり、本議定書は滿洲國がその住民の自由意思に基き獨立國たる事を確認すると共に同國に於て帝國及臣民が從來條約その他の約定に依り有する一切の**權益を**確認尊重すべき事を定め滿蒙に於ける我各種權益に關する從來の紛糾を一掃すると共に帝國の康寧に關する一切の脅威が同時に日滿兩國協同して國家の防衛に當るべくこれがため所要の帝國軍を滿洲○内に駐屯せしむるものなる事を規定し以て兩國間の善隣關係を**永遠に**鞏固にし東洋の平和を確保せむとするものなり、帝國に於て滿蒙に對し何等の領土的野心を有せざるは帝國政府の屢次聲明し來りしところなるが今次議定書前文中に於て日滿兩國は相互にその領土權を尊重すべきことを掲げたり、將又滿洲國政府はその三月十日附對外通牒に於て外國人の經濟活動に關し門戸開放主義を尊重すべきことを明かにしてゐるが、元來**帝國の**滿蒙に對し要望するところは同地方に於ける我正當の權益を確保すると共に一切の排外施政を排除し内外人等しくその生を安んずるに在るを以て帝國政府が滿蒙に於て各國人孰れも均等の機會の下に經濟活動に從事し同地方の開發と繁榮とに寄與せんことを希望するは固より言を待たず、惟ふに滿洲國上下の相内外に對する政策實行に關する誠實、眞摯の態度は逐次全世界の認識を深め**信頼を**博するに至るべく列國又早きに及んで同國との國交關係に入るべきを疑はず、玆に帝國政府は滿洲國を承認するに當り同國の前途を祝福すると共に帝國官民一致協力して克く善隣の誼を全ふし日滿共存共榮の實を擧ぐるに於て遺憾なからん事を望む

議定書により租借權も確保　滿洲國當然繼承す

滿洲國政府は屢次の聲明による中華民國と諸外國との約定を繼承尊重する見地に基き一九〇五年の日滿善後條約卽ち滿鐵關東洲租借權に關する權利義務を日本の承認と同時に當然引繼いだ形となつた【新京發】

支那はモッと實際的たれ　内田外相談

【東京十五日發】帝國を焦土と化するも滿洲國を承認すべしとの決意を抱き終始して來た内田外相は語る

余は世界が我主張を充分認識する結果の生ぜん事を衷心希望する、日滿兩國の關係は承認によりて一層緊密の度を增す事は申すまでもない、只支那本部がこの事實を徹底的に認識し今後の方針を過たず三國相提携し極東の平和維持の增進に努め且つ支那の政治家がモッと實際的ならん事を患悔し又希望する

アジア聯盟を說く　◇鮑駐日大使談

【ハルビン特電十五日發】駐日大使鮑觀澄氏は赴任に際し十五日東支クラブに日滿官民及び外交團を招待し左の通り獅子吼し大見得を切つた

國際聯盟は平和維持のため最善の努力をしてゐるが歐洲大戰以來絶えまなき紛擾に對し必ずしも完全なる平和維持のため權威がない、これは畢竟基礎薄弱なためである國際聯盟は先づ部分的基礎工事が必要だ、アメリカ大陸の聯盟歐洲聯盟而して極東におけるアジア聯盟この三つが完成して初めて世界の國際聯盟が成立つ、そのうち最も重大にして問題の多いのはアジア聯盟である、滿洲國の成立はアジア聯盟の第一歩である、余は外交官として唯一の目標をこゝに置く

協和會の謝電

滿洲國承認といふこの佳き日を迎へて滿洲國協和會より十五日午後本社へ左の如き謝電があつた

善隣の盟邦貴國、列國に率先して本日玆にわが滿洲國を承認せらる、我等の光榮と歡喜何物かこれに如かん、今日の喜び一に各位の御盡力の賜なり、三千萬國民と共に玆に謹んで御禮申上ぐ　滿洲國協和會

協和會聲明書

滿洲國協和會は日本の滿洲國承認發表されるや左の聲明書を全國に發表した

維れ時大同元年九月十五日善隣盟邦日本帝國率先して新興滿洲國を承認せり、我○の光榮何ものかこれに如かん、玆に境内の各民族相協和し王道樂土の建設に邁進するの基礎漸く定かならんとす、吾等の歡喜九天に達し吾等の信念彌々固し黎明先づ彼岸に閃き和平の陽光地を遍らんことも亦期すべきなり所望は東亞の精華を斯の國土に發揮せん境北の魔風、邊涌の妖雲何するものぞ、只天際あるのみ何人も來りて慶澤を共にすべし、何國も來りて敦睦し天下を承平すべし

誓つて斯國を擁護し經濟機構を庶民に均霑せしめ歐の美を萬世に布き以て萬邦を協和するの範を垂れん

玆に聲明す

大同元年九月十五日　滿洲國協和會

堤少佐がラヂオて　承認光景の第一聲

新京における承認光景の第一聲は堤少佐のラヂオを通じた歴史的の放送により行はれ、午後一時明瞭に聞かれ日滿官民を感激せしめた【奉天電話】

議定書公布　官報號外にて

【東京十五日發】武藤全權より調印完了の公電を受けた内田外相は午前十一時半參内委曲上奏公布の御裁可を得たので直に持廻り閣議に於て議定書公布の手續をとり午後四時首相、外相、陸海四相副署官報號外で公布同時に内田外相の名を以て政府の聲明を中外に闡明した

調印終了電報　到着の刹那

【東京十五日發】日滿兩國を永遠に結ぶ條約調印式が今朝九時より新京執政府に行はれたので霞ケ關外務省、三宅坂の陸軍省では午前七時頃より首腦部續々登廳異常の緊張裡に今や遲しと調印完了の公電を待つ内午前十時二十分頃陸軍省無電機に「九時十分調印終了」の快報が入る、これより遲れ十一時十分武藤全權より外務省に同樣の電報が入ると内田外相は滿面笑を湛へ倉皇として宮中に參内したがこの歴史的記念日を祝福するため各官廳に對し外務省より「日滿兩國旗を揭揚して祝意を表せられたし」と通牒、各官廳はこれを受けて兩國の前途を祝福した

領事に通達

滿洲國政府は十五日午後三時謝外交總長の名を以て滿洲國内駐在英、米、佛、伊等十七箇國の總領事及び領事に對し日、滿兩國交樹立し議定書調印の旨通告し本國政府へ傳達方を要請した【新京發】

滿洲國は十五日午前九時十分武藤全權及び鄭國務總理に依つて調印されたる日、滿議定書を午後三時國務院會議室にて大橋外交部次長川崎外交部宣傳科司長等列席の下に謝外交總長より日本始め外國新聞通信記者に發表した、次いで謝總長は議定書調印書に關する聲明書を朗讀した、右聲明書は同時刻に在中華民國主要公使並に中華民國外交部及ジエネーヴ國際聯盟事務總長ドラモンド氏に電報を以て通達し、又在滿洲主要總領事、領事には郵送した、尙鄭國務總理の名を以て國内各省長に十五日、日滿議定書が調印され滿洲國が完全に獨立せる旨を通達し各省長より省内地方機關に訓達せしむるところあつた【新京電話】

國内に訓達

滿洲國政府は十五日日滿議定書に調印を終ると共に國内主要機關に對し左の如く訓達した

本日たゞ今（午前九時十分）日本國より當國の正式承認を受けこれに關する議定書の調印を了したり、然るべく貴管内に訓達を乞ふ

國務總理　鄭孝胥

奉天省長、吉林省長、黑龍江省長（チチハル特務機關氣付）興安總署總長、市政籌備處長、特別區長官、熱河省湯玉麟宛

承認を慶ぐ　この日を祝す人々

若槻民政總裁

【東京十五日發】吾國は本日を以つて滿洲國承認手續を完了した、實質的に承認されたもので今回は法律的に承認したに過ぎない新滿洲國としては張大な隣邦日本の承認で華々しく國際舞臺に登場し非常な滿足と力強さを感じたらうが彼の地に特殊權益を有する我國としても亦今後の新滿洲國首腦部と手を携へこの權益を一層強固ならしむるを思へば日滿兩國のため誠に慶祝すべきことといはねばならぬこの新事實に民國が何等か新な感想を抱くは已むを得ざるべく世界列國微妙の感を抱くと思ふ、併し如何に新な感想が起つたとて滿洲國の存在は嚴乎たる事實であり既に帝國が承認した以上その基礎は磐石の如きであつて世界何れの國もどうすることも出來ぬ、玆に於て滿洲國はその獨立の意義に鑑み日滿相援け國運の興隆を圖ることが東洋全局の平和確保人類福祉增進の所以で吾國も亦これを機會に官民一致善處の要あり

鈴木政友總裁

【東京十五日發】愈々滿洲國を承認され我國民が一人殘らず隣邦に新しき親友を得た事は歡喜に耐へぬ、新興滿洲國が健全な發達をなすは東亞の安定を決する所以であり、之を機に國民は一致協力の覺悟を新にして之が援助に當らねばならぬ、隣邦中國も我國民の眞意を解し此際釋然として日滿支相扶け東亞の要定世界平和に寄與されん事を

安達國同委員長

【東京十五日發】第三次臨時議會で政府は所見を公にし世界地圖の確立を見るに至つたのは慶祝に堪へぬ、日本は今後滿洲國發達のため治安維持國防安全、交通産業政策の確立日滿經濟統制等の遂行のため如何なる困難も排撃し擧國一致亞細亞モンロー主義確立の熱意勇氣を以たればならぬ

小川大連市長

滿洲國承認に就いては私は大連市長として市民各位と共に衷心より祝意を表する、回顧すれば昨年九月十八日の不祥事件に發端せる滿洲事變は遂に帝國自衞權の發動となり舊東北軍閥政權を驅逐打倒したる契機として三千萬民衆は稗政を排し王道主義に則る五族協和の一大安樂境の顯現を翹望して遂に滿洲新國家建設の偉業を成し遂げ玆に東洋永遠の平和の基礎を確定したことは世界人類史上に於ける一新紀元であり日滿人の倶に喜びに耐えないところである

滿鐵より祝電

滿鐵では林總裁の名で鄭國務院總理あて、十五日午後六時左のごとき祝電を打つた

仲秋の吉辰に當り、玆に我が帝國政府が率先貴國を正式承認したるは兩國の邦交愈々敦厚を加へ、東亞の平和を永遠に強固ならしむる所以にして誠に慶祝に堪へざるなり、我社は兩國提携の眞精神を體し、一意交通産業並に文化の發展に寄與せんことを期し、玆に貴國の國運千歲に隆盛なるを祈り、衷心より祝意を表す、併せて閣下を通じて執政閣下に右執奏を請ふ

號外發行

昨十五日滿洲國承認に關する議定書調印及び議定書内容に關する號外を二度發行配布しました

忠勇七士の慰靈祭に參列しませう

十六日午前八時半　埠頭待合所で

南京政府抗議　支那の領土主權侵害と

【南京十五日發】南京政府は本日午後日本に對し左の如き抗議を提出するに決した、日本の昨年九月十八日來の行爲は支那の領土主權侵害であり聯盟規約九ケ國條約違反だ、支那政府は右に關し屢々抗議を發し警告したるもこれを無視し東北僞國を承認したるは不法行爲にしてこれに依り生ずべき一切は日本政府の責任なり

聲明書發表

【南京十五日發】國民政府は承認問題に關し對日抗議の外左の對外宣言を本日午後發表した

昨年九月十八日日本軍の奉天占領以來日本の滿洲に於ける種々の不法行爲は聯盟規約九國條約不戰條約の違反にして世界平和の破壞なること嚴然たる事實である、支那政府は爾來日本政府に對し再三嚴重抗議を爲し所謂滿洲國の存在を斷然否定否認する聲明を爲したにも拘らず日本政府は今次公然その正式承認を爲し滿洲を獨立國家として認めたが日本が滿洲侵略の野心の一端を暴露せるものである、支那政府は列國が日本の欺瞞的聲明に惑はさるゝことなく聯盟規約九國條約の明文と精神を蹂躙破壞した事實に注意を喚起すると共に日本のこの蠻行に對し公平なる彈壓を爲さんことを期待するものである

社說

滿洲國承認と其意義

新興國滿洲に對する承認問題に就ては、日本擧國の輿論は夙に一致して之を力說し、政府當局者亦たその準備に餘念なかつたが、十三日の臨時緊急樞府會議に於て滿場一致の可決を見、畏くも　聖上陛下の御裁可を仰ぎ奉つた結果、此重要使命に接した武藤全權は、隨行者一行と共に新京に赴き、昨十五日午前先づ溥儀執政と正式會見したる後、鄭國務總理との間に無事議定書調印式を完了した。吾人は今更ながらこの歷史的事件の一段落を深く悅び、當日の壯觀を推想して感激措かず、衷心より新國家に對して敬意を表し、その前途を祝福する者である。誰れかいふ功業の成るは成るの日に成るに非ずと。惟ふに滿洲國の成立たる、その端を昨年九月の事變に發し、半歲餘にして內外に獨立の聲明は宣揚され、更に半歲にして最も利害關係深き我が承認を經たるなど、事匆々として遽んど應接に遑ない觀あるが、而も其茲に到達するまでの史的因緣は、遠くして且深い決して成るの日に成つたのではないが、併しこの時代の大勢を達觀して、進むべきに進み、斷ずべきを斷じたる執政、並びに關府當局者の態度は、確かに史上に特筆さるべき逸蹟である。

◇

唯夫れこの洪蹟を擧ぐるに就て、日本國民の傾注した努力は異常であつた。奉天事件が如何に現地內外の官民に、多大の驚駭を與へた暴擧であつたかは、今更ら縷說するまでもないが、之に依つて最も痛切に利害を感じた隣邦は日本である。果然として國難來は擧國の叫びとなつた。斯くて皇軍の銳意自衞策を講ずる間に新國家は樹立されたが、諒解の事情に通じない諸列强は、却つて疑義を提起して國際間の紛擾に結び附けんとさへした。

◇

併し正義は遂に最後の勝利者である。滿洲國の出現は過去及び現在の實狀に見て必然の勢ひだ。就中日本に取つて、否な東洋平和の根本に遡つて、何れの日か斯くあらねばならぬ運命にあつた。淸末綱紀の弛緩に乘じて勃發した全支の革命は、一見漢民族覺醒心の實現のやうだつたが、その後の國情は內紛に次ぐに內紛を以てし、徒らに統一の聲のみ高く、毫も實蹟の人を承服するに足る者なかつた。かくの如きは獨り支那全國民の禍なるのみならず、實に東洋全局の平和を攪亂し、益々外力の侵入と跋扈とを甚だしくする者である。その間滿蒙は特殊の歷史と地理とを有し、東洋の安全を念とする日本が、嘗て之が爲に國命を賭して戰ひ、戰後の開發に就いても不斷の努力を傾注し來つた土地柄であるが、その根本義とする所は內外善隣の安全拂を、この特殊地域に確立するの必要を痛感したからである。隨つて滿洲は滿洲在住者の滿洲なりとの獨立觀は、この地に利害を有する內外人の夙に堅持し來つた所で、主權國の爲政者が、保境安民の原則を遵守した間は無事であつた。

◇

然るに支那の內亂に浸染した舊政權は、この最も重要使命を沒却してその私を成さんとし、內良民を抑壓して膏血を絞り、外信を隣邦に失して排斥至らざるない有樣だ。況んや昨年の九月事變の如き暴擧を見るに於てをやである。かうした既往の史蹟を綜れ、かうした土地の特殊事情に徵し、更にその治亂の由つて東洋全般に波及する所以を檢討せんか。寬に獨立孤行して新國家の大旆下に、保境安民の原則に還元するの外なきは、智者を俟たずして民意の一致した常識である。かくて新國家は出現したが、之に對して日本の支持力あると否とは、その獨立の實を擧ぐるに於て大關係がある否な滿洲國今後の發展如何は直に日本自體の國命に影響せずに置かない。これ我が國輿論が相一致して高唱力說し、爲政者亦た列强に先んじて承認の擧を固め、陛下の御裁斷を仰いだ譯であるが、それだけ吾人は滿洲國の責任が重大を加へ、更に日本國民今後の努力にも益々深廣なる覺悟を要することを、最近の盛事に祝意を表明すると共に、切に自から警める所以である。

滿洲國の支那に對する輸出入品の課稅制度
改正の聲明書を發表

滿洲國政府は日本の承認を得ると同時に對中華民國輸出入品並に船舶に對する課稅制度等の改正に關する聲明書を左の如く發表した

滿洲國はその建國當初において諸外國との關稅並びに通商航海關係については當分の間從來の制度そのまゝを踏襲すべき旨中外に聲明し今日までこれを實行し來れり、然るに滿洲國はその後着々新興國家の名實を整備しつゝあるのみならず日本國においても右の事實を認めてこれを承認するに至れる今日關稅並びに通商航海關係において中華民國を內國と同一に取扱ふが如きはそのまゝこれを放置することは能はず、茲において滿洲國は今回關稅並びに通商航海關係に關し中華民國を純然たる外國として取扱ひ從來の變則的關係を更むることに決定し大同元年九月二十五日より左記の如く實施することゝせり

一、滿洲國より海路又は陸路により中華民國に仕向くる物品に對しては現行稅率により輸出稅を課す

二、中華民國より海路又は陸路により滿洲國に輸入する物品に對しては現行稅率により輸入稅を課す

三、噸稅の賦課については中華民國において發給せられたる噸稅納稅濟證書は滿洲國においてはその效力を有せざるものとす

四、滿洲國諸港と中華民國諸港間の內水航行權はこれを認めず、中華民國において發給せられたるものゝ內水航行免狀は滿洲國においてはその效力を有せざるものとす

五、右實施のため山海關その他の主要地點に稅關を設置し徵稅を開始す

滿洲國はその變革により內外商人に不測の損害を蒙らしむることを避くるがため本聲明の日より相當の猶豫期間を置きてこれを實施することゝしたるがなほ實施の日以前に荷主において善意に中華民國の諸港以外の港より積出し中華民國の諸港において輸入稅を徵收せられ實施の日以後において滿洲國諸港に到着する貨物においては本聲明の適用上不當損害を與へざるやう相當考慮をなすの用意あり、なほ滿洲國は從來踏襲し來りたる水災賦課稅はこの機會において撤廢の豫定なりしもたまたまハルピンを中心とする北滿の水害極めて甚大なるものありこれが救恤復興に多額の資金を要する新事態の發生に遭遇したるを以て本賦課稅は暫くこれを賑災の目的のため存續することゝしたり

右聲明す

大同元年九月十五日

滿洲國財政部總長　熙洽

同　第二部務次長　孫其昌

【新京電話】

大連關稅徵收處を滿洲國大連稅關と改稱
稅關長に福本氏任命

滿洲國旗飜る大連稅關（十五日うつす）

右聲明は對內的には財政總長の名をもつて布告し、對外的には外交總長の名をもつて第一に在上海支那總稅務司メーズ氏に通告し、次に支那外交總長、在支那および在日本の主要國大公使並に在滿洲各國總領事及び領事に通告し、國際聯盟事務局にも同樣打電した、同時に財政部は大連關稅徵收處の名を改めて滿洲國大連稅關となし、大連關稅徵收處長福本順三郎氏を大連稅關長に正式任命せしめた

これについては一九〇七年の大連海關協定に大連海關長を任命する場合は、在支那日本公使と協議しかつ關東長官の承認を得べしといふ規定を繼承して、十五日日本の正式承認を經た後駐滿全權大使と協議し關東長官の同意を得たものである、右につき大橋外交次長はかたる

大連は滿洲國の領土でもあるが日本の租借地であつて、滿洲國は屢々聲明せるごとく滿洲に關する支那と外國との條約を繼承するものであるから一九〇五年の日淸善後條約および旅大租借滿鐵に關する權利義務は當然繼承するところ、從つて一九〇七年の大連海關に關する協定を引繼ぐものである、承認と同時に大連關稅徵收處を滿洲國大連稅關とし木日午後三時滿洲國旗をかゝげ大連稅關として事務を開始し、福本處長は正式に財政總長から大連稅關長に任命された、支那は海關といつてゐるが滿洲國は海といはず稅關とすることゝした【新京電話】

福本新稅關長

滿洲國大連稅關長任命の報を齎して星ケ浦星の家に福本順三郎氏を訪へば左の如く語る

滿洲國政府が日本の承認と同時に支那を外國として取扱ふに至ることは豫期してゐたことであるが、私の大連稅關長任命は未だ聞知しません、或は自宅の方に電命あつたかも知れませんがそうだとすれば此處に知らして異れる筈ですがね、これによつて對支貿易に及ぼす影響は甚大だと思ひます、支那の事ですから大袈的に何を仕出かすか判りませんから二重課稅の如きは早速强行するかも判りません、然しながら日滿の貿易は非常に有利に轉回すると思ひます、競爭品としての支那品が關稅關係によつて日本品の對滿輸出が容易になるわけです

日本品に有利だ
◇……高田友吉氏談

右に關し大連商議の關稅問題特別委員會委員長たりし高田友吉氏は語る

滿洲國政府が支那に對して全然外國扱ひをしたことは、當然の措置であつてその聲明の骨子は昨年十二月大連商工會議所が取纏めてゐた意見と殆んど同樣である、たゞ異る點は噸稅の賦課であつて大連商工會議所としては當分課稅しないがよからう、即ち大連港は自由港であつて噸稅は課せられない、たゞ安東と營口のみであるがその噸收入も僅か二十萬兩位のものだから外國汽船が寄港し易いやう當分免稅したらどうかといふ意見であつた、愈々滿洲國が支那を純然たる外國とすることにより輸出品には幾分打擊を免れまいがその主なるものは大豆、豆粕、高粱等特產を首め食糧品であつてこれらはたゞへ課稅されたとしても尙他の代用品と比較すれば割安であり、生活必需品である關係上さした影響を及ぼさない、たゞ問題となるのは支那よりの輸入品であつてその主なるものは綿糸布雜貨類でありこれらは非常な打擊を免れない、即ち從來五分の綿稅と二分五厘の轉口稅合計七分五厘の課稅で滿洲に入つて來てゐたものが愈々現行稅率を適用されることゝなり著るしく不利なる立場となる綿織物の如き二千萬兩からの輸入があるものも、この輸入稅賦課により相當の減退は免れぬ、またこれにより日本品並に關東州產品は非常に好影響を受けることゝなる、即ち支那品に對してそれ丈關稅障壁が高められた譯で日本品は競爭力が增大し遙に有利な立場に立つことになる茲に問題となるのは支那が滿洲國產品に對し輸入稅を課するや否やだが課するとすれば支那は間接に滿洲國を承認する形となるからそれはしないだらう、で結局二重課稅といふ問題も起らぬだらう、また上海を經由して滿洲に入つて來てゐた外國品も滿洲國の輸入稅徵收に對しては上海の保稅倉庫を利用することゝなるから實際問題として何等痛痒を感じない、大連港の仲繼貿易は從來通りであつて何等影響を來さない、要するにこの支那を外國扱にすることにより日本並に關東州は非常に有利な地位となる譯である

要するに滿洲より支那への輸出品にあつては一般に重大視されてゐる、但し滿洲より支那への輸出品にあつては外國向と同じく稅率は七分五厘となつてゐるが實際は現實にみて二分乃至は三分程度のものである、而して滿洲特產物の大宗たる大豆、豆粕、豆油等の大量輸出品は偶然にも外國向の場合と同稅率であつたから對支輸出貿易に及ぼす影響は支那が二重課稅を强行せざる限りは比較的輕微であらうと觀られてゐる、併しながら輸入品にあつては外國並と同一にせば最低七分五厘から三割五分に及び品種によつては十倍位に達するものもあり非常な打擊を受くるものと云はれてゐる、只留意すべきことは支那を外國と見做すことによつて日滿の貿易關係が非常に有利に進展することである、即ち日本品の競爭品たる支那品が輸入關稅が日本並に引上げられる結果として、日本品の滿洲への輸出が容易になるわけである、綿糸、綿布の如きはその代表的のものであらう、但し支那側に於て大袈的に滿洲國民府を僞政府として二重課稅の實施を敢行するが如き場合は幾多の紛擾を豫想せねばならず問題の解決は對支貿易上に及ぼす打擊はより以上甚大とみればならぬ

關稅擔保債務
滿洲國負擔部分
＝要すれば喜んで支拂ふ＝
謝外交總長より通告

滿洲國は十五日日本の正式承認を得て關稅自主權を獲得したがその對外聲明により既存條約中滿洲に關する部分を繼承することゝなつてゐるが支那の關稅擔保債務の滿洲國負擔部分に關して十四日附左の如き通告を發した

滿洲國政府は海關接收以來七月廿五日の通告に從つて當國政府の外債負擔額の一部として鈔票百十四萬百一圓九十五錢を上海總稅務司に送金したるのみならず同聲明に記載されたる原則に從ひ當國政府の好意的負擔額を何時でも支拂ひ得るやう準備してゐたところ海關の接收當時牛莊橫濱正金銀行に抑留せしめた十八萬六千三海關兩、〇四については南京政府に於て外債支拂上特に必要ある趣につき今回に限り特別の詮議により右金額を當國負擔部分として牛莊正金銀行より上海總稅務司宛送金手續きを了せり、但しこの金額については追つて滿洲國負擔部分の確定次第淸算さるゝやう權利を留保する

外交部總長　謝介石

中華民國總稅務司宛

在北平山、英、米、佛、伊、白、和、公使閣下

在東京英、米、佛、伊、白、和大公使閣下【新京電話】

事變記念日に
本庄將軍歡迎會
日比谷で盛大に擧行

上海邦人商店に爆彈を投ず

【上海十五日發】十四日夜八時日本人經營の集區爐たる嘉振路四九、鹽崎綿布小賣部に除奸團が爆彈を投じ負傷者二名を出したが犯人は直に逃走目下搜査中

國務院が千圓皇軍に寄附す

【ハルビン特電十四日發】呂榮寰のハルビン市長就任事務引繼ぎにつき、國務院は記念日に當り皇軍の努力を謝し慰安の意味で金一千圓を寄附方申出でた

滿鐵新任の參事と技師

滿鐵では左のごとく參事および技師の任命を行つた（九月一日附）

外事課第二係主任　調查　上野充一

吉林公所長　伊藤武雄

上海事務所　濱田有一

鐵道部庶務人事係主任　野中時雄

聯運第二係主任　青柳亮

聯運第三係主任　聯運課　江崎重吉

鐵道部巴里在勤員　古山勝夫

阪本直道

以上參事を命ず

長春地事工事係長　小林

中央試驗所水道研究室主任　宮島

地質調查所員　新帶國太

撫順炭礦露天掘係　宮本

同　坑內掘係　向井

同古城子監督係主任　南家

同古城子劇場係主任　佐藤

同大官屯發電工場主任　白石

鞍山製鐵所　福井

以上技師を命ず

北平の人心惡化
學長取締りに懸命

【北平十四日發】滿洲國承認議定書調印日切迫に連れ當地人心益々惡化し抗日學生民衆諸團體は滿洲國承認と共に一大示威運動を起さんとしてをり我公使館當局でも居留民保護に極力努めてゐるが中山一等書記官は本日市政府公安局に對し右民衆運動取締方につき嚴重警告を發した尙學良は時局柄民衆運動を極度に恐れこれが取締の名目で衛戍司令部公安局を總動員して警戒に當らしめてゐる

辭令

【東京十五日發】副領事（通化）奥津良

安東在勤を命ず

人事

▲矢野眞氏（大使館參事官）十日大連丸にて上海より來連十日滿通丸にて北京へ

▲田邊輝雄氏（日華紡績社長）上

事變記念日

長春　M生

◇滿洲事變勃發一周年を迎ふるに方り記念日を設け種々の催しを行ふは洵に意義あることであるが此記念日を九月十八日とする一般在留民が始めて知つたのも

◇成程九月十八日は事變の勃發した當日である、色々意義ある記念日ではあらうが、これは唯事變勃發の端日であるといふに過ぎない、奉天守備隊は確に此の日に出動し戰端を開いた、けれども其最も激戰のあつた時刻は既に十九日に移つて居る、又全滿の軍隊の大部は十九日に出動を始め、其戰鬪も殆ど十九日に終始して居る

◇奉天はいざ知らず他の大部の土地にとつては軍部民間共に、むしろ九月十九日の方が意義深き記念日である。

◇抑々此記念日たるや、單に事變勃發當日を記念するがよいだらうか、一寸一考を要することではあるまいか。

十九日であり、此の日大々的な軍隊の活動となつた、軍部に於て戰死者を多數出したのも十九日である、殊に戰勝の吉報を得て軍民共に歡喜の聲を上げたのも十九日であつてこれは奉天乃至南嶺、寬城子の激戰地に於ても皆同樣であらう。

◇斯くすれば戰死者の慰靈祭にしても、丁度其命日に當るわけで意義深い、此意味に於て吾人は事變記念日を九月十九日と定めたい。

うか、それとも一般人士に最も意義深く印象づけられた思ひ出の日であり、戰勝の喜びを得た日で、しかも戰死者の戰死當日である十九日を記念するがよいだらうか——と考へて見たらうしても後者を採つて九月十九日を記念日としたのが最も當を得たように思はれる。

工部局警官狼藉朝鮮人に暴行
重傷八名輕傷廿數名を出す
上海に不祥事件頻發

【上海十五日發】過般のバス罷業の際諒解から鍼首された鮮人監督三十一名は昨十四日午後四時中同會社に押掛け代表六名を選んで支配人と會見解雇手當に就き折衝中工部局警官數十名トラックで急行鮮人を片つ端から毆打し重傷八名、輕傷二十數名を出し鮮血したゝる右三十一名を應急手當も爲さず、加多路警に連行取調の上午後七時四十五分歸還、家に侵入、暴行事件さして我領事館警察へ送られて來たので我當局は一先づ

貿易に及ぼす影響甚大
支那側二重課稅如何

滿洲國政府は十五日日本政府の正式承認と共に關稅並に通商航海關係に關し中華民國を純然たる外國として取扱ひ從來の變則的關係を

北滿水害に御內帑金賜與を
罹災民初め官民深く感激す
鄭總理よりわが皇室に謝電

秋季皇靈祭

市場電報

株式

滿日案內

我女性と滿洲語

▼…新滿洲國は日本婦人に何を求める——との問に對し先般上京した滿洲國駒井長官は——滿洲子女の保育教養のために、思想堅實な素養ある婦人を望む……と答へ更に語をついで「但しその先決條件としては先づ支那語滿洲語の習得である……」と說いたが東京における有力なる婦人團體十七團體は何れも雙手をあげて大贊成で中にも日滿女性親善の第一陣を以て自ら任ずる女子教員會の如きは直に滿洲語の研究會を設けたいとの事である

▼…然しこの駒井長官の言葉は單に內地の婦人達にのみ贈られたものであらうか、むしろ考へやうによつては現在滿洲に居住する邦人婦人達に對する希望が主となつてゐるものではあるまいか日滿親善の叫びは常に我々自らが叫んでゐるところのものであるが、果して在滿邦人婦人中に駒井長官の希望に添ふものが何れ程あるだらうか、滿洲子女の保育教養のために思想堅實な素養ある婦人……といふ點は別としても平常滿洲人と意見を交換し得るだけの滿洲語の素養ある婦人或はそのために滿洲語を習得しやうと努めてゐる婦人がどれ程居るであらうか

▼…婦選獲得同盟はその機關紙「婦選」に於て「母國婦人團は駒井長官の言葉に非常な感動を受けたが此點全滿婦人會の自覺を求めて止まぬ」と述べてゐる、在滿邦人婦人は深く自らを顧みる必要があらう

☆★☆★☆★

街頭に立ちて【上】

大連聯合婦人會　石川忍

北は、長春まででであつた我が婦人團體聯合會が、もう一歩北に進出して、ハルビン聯合婦人會が生れた。その吉報に本部の者一同歡喜して祝電を打つたのも、つい此の間の事である。

兵士の數も、動きも、今一番多いハルビンに、一日も早くその慰安所たる兵士ホームを作り度いと願はれる同志の人々の熱心によつて、固い基礎が出來、續いてその資金募集の爲めに、二日間の音樂會が催される報知を得て、私共はおさへ難き歡びを感ずると同時に日頃からよき音樂の豐富なるハルビンにおけるこの企てを、ひそかに案じもし、どうぞ世の人々の御同情によつて成功されん事を遙かに祈つてゐたのであつた。

あとで聞いた事であるが、第一日目は、文字通り立錐の餘地もないといふ盛會であつたが、第二日目が卽ちあの松花江の堤の切れた日であつたといふ。飛電は私共を驚かせた。飛行機に託された第一報は、不安にとざゝれてゐた私共の憂ひをいよいよ深めて行つた。

然しながら、ハルビン聯合婦人會より、當本部に宛て、至急援助を求められた文面の中にも、今生れたばかりの婦人會が、忽ち結束してよく此の非常時に處し、押し寄せる避難民の救濟に活動されてゐる、健氣にも凛々しき樣子をひしひしと感じて、私共の心を強く撃つた。

おどろきと、憂ひと、感激と、複雜なる感情に充たされて、緊急代表幹事會が開かれた。丁度大連聯合婦人會では、北滿の兵士達に贈るべき慰問袋の作成に忙殺されてゐる折であつた。未發送の慰問袋が山の樣に積上げられた狹い一室で、各婦人會の代表者達は熱心に協議を凝らした。

生活合理化展

來廿三日から大連友の會主催で　滿日講堂にて開催

大連友の會に於ては文化の發達と共にこれまでの家庭生活が、かなり複雜であり、家庭制度に改善すべき幾多の點多きに鑑み人間としてお互に社會生活をしてゆく上に於て、如何にして行くことが家庭を幸福になし得るか、其の與へられたる生活の中にあつて、絕えず進歩を希ひ、現在の社會を今よりもつとく住みよい理想の所とせねばならぬことをモットーとして雜誌婦人の友羽仁もと子女史の理想の下に考案されて全國的に普及しつゝある生活合理化展覽會の普及を大連においても圖ることゝなり來る九月廿三日より五日間滿日講堂に於て同會主催、關東廳學務課、大連市社會課、滿鐵地方部、本社後援の下に開催することになつた

秋の手藝

誰にも似合ひやさしい帽子　その裁ち方と縫ひ方

近頃婦人の簡單服や子供服などはよく皆樣がお手製なさいますが、帽子はあまりおこしらへなさらないやうです、これとても、して見れば子供服同樣極やさしいもので只型紙さへ上手におとりになれば、あとは色々な工夫が加へられ却て樂しみなものです、これは普通の白ピケの運動帽などとも同じ型のものですが、これから召す洋服地の殘り布などで、洋服とお對におこしらへなすつたら、さてもスマートな裝ひとなります

型紙の取り方と布の裁ち方

先づ頭のぐるりを紐で計ります。その時指を二本ゆるみのために入れて計ります。それを六分して底面とします。次に深さを知るために、左右の耳から耳へ紐を渡して、それを二分して底面の眞ん中へ垂直に立ててそれを高さとした三角形をつくります。そして高さの寸法と同じだけの長さに左右の邊を頂點から計り、三つの同寸法の下に改めて底とする淺い弧をえがきます。又頂點から左右に十五度づゝ卅度の角をつくり、これを改めて斜面として、自然になだらかな曲線をつけて、今造つた底の弧の兩端に結びつけます。そしてその際五分位上から幾分曲げて、兩端で一分づゝ弧をつめます。これが帽體の型紙です。さてそれを三枚切拔いて頂點を一つに置き、底を一すじにならべて下さい。つまり弧の三倍の長さの弧が出來る筈です。それを別の紙にうつし、一寸なり一寸五分なり好みのへり布をつけると、それがへりの型紙となります。布にとります時は、帽體表布六枚、裏布六枚、ふち四枚、どこも縫代を加へて裁ちます

縫ひ方と仕上げ

縫方は簡單です。表、裏の各々六枚をはぎ合せ、縫代にきざみ目を入れて開いてこてをかけます。ミシンでない時は細かい返し縫にします。表と裏を合せ、ぐるりをかがりにとぢておきます。ふちは二枚づゝ輪につなぎ、矢張り割り、こてをかけたら二つの輪を中おもてに合せふちを縫合せます。きざみ目を入れたら裏返し、きれいに飾りミシンをかけて置きます。又はきついコテをかけたゞけでもよろしい。飾り布が薄かつたら芯を一枚入れます。帽體の裏の方を見て縫合はせ表を見て綺麗にくつゝけます。そして飾りミシンをかけると出來上りました。調和のよい細いリボンをつけるか、紐をつけるかしてさつぱりした裝飾をいたします。なほこの縁の考案一つでいろいろな型のものが生れますから、たとへば前を廣く、後を狹く又は前を高くして後を全然なしにするとか縁にわれ目をつくるとかいつたやうな工夫はたのしい中に御自分の顔によくうつるものが出來ますから、ぜひおためしになつてごらんなさい。

もぐらもちのトンネル　(36)

政本さいむ作　太田あたぼう画

「これはね、不老長壽の靈藥です私達は三太郎さんが來るのもちやんと知つてゐました。お母さんが病氣になることもちやんと知つてゐました」

「それで私達は地の底をもぐつてこゝから百里もある西の方の蓬萊山といふ山からこの藥を取つて來て置いたのです。さあこれを飲んで元氣になつて下さい」

もぐらもちは、きらくした眞珠の玉のやうなお藥を一つお母さんの口に入れました。お母さんは急に生き返つたやうに起上りました。

「お母さん、なほつたの」三太郎さんは不思議さうにお母さんを見ました。

「あゝ、すつかりよくなつたよ。まあ、うそのやうだね」

秋と女 (L)

八十のお手習ひ　聽て適れ閨秀書家に

大連市楓町五　福田道子さん

このごろ毎日お習字をしてゐます、主人や子供を送り出したあと二階のお座敷をきれいに片づけてお座敷の眞中に毛布をひろげるのです、お手本は池內先生に書いて頂いた乃木大將の金州城外の詩です、毛布の上にれん紙をのべ姿態を正しくしてぢつと墨をつけます、筆をとり上げると後は山川草木の詩を心の中で吟じ乍ら最後まで一氣に書き上げます、さて筆をおいて今書き上げた自分の字を一わたりながめ、それから先生のお手本と一字々々くらべて見ます、はじめは自分の書いたどの字もどの字も氣に入らなくてがつかりしますが、そのうちに二字三字とお手本に似た字が殖えて來てとてもたのしみなものです。

……◇……

はじめてから未だいくらにもなりません、あんまり字が下手なので昨年の春からはじめたんですが私自身にも少しづゝ進歩するのが見えて、八十の手習ひも馬鹿にはならないものだと思ひました、でこれから一生懸命に勉強して今に天晴閨秀書家にならうといふつもりなんです「お父さんが逝くなつたらお習字の先生するの?」と子どもが訊ねますが、お習字の先生なら何も未亡人には限るまいと思ふんですけれど何時の事ですやら……今のところは手紙かくのに氣が引けない程度の字がかけたら先づ本望です。

……◇……

しかし私の今おけいこしてゐるのは大きな字ばかりです、大きい字がうまくなつたら小さい字にうつるのですけれど、座敷一ぱいに道具を並べ思ひ切り腕を動かして力をこめて書く快よさは小さい字には到底味はへません、それに妙なもので不斷は一寸も座蒲團の放せない私ですのに、疊の上でお習字をはじめますと二時間も三時間も座蒲團なしで端坐してもかつて足が痛いなど感じたことがありません。

……◇……

あたりしづかな夜ふけ、夫の宴會のかへりを待つ間をお習字に費すことも亦私の無上のたのしみです、古梅園の金丸のほのかな薫りたゞようなかで、私の全心全靈は唯一本の筆の先に集まつてすこやかに躍つてゐるのを感じるのです。

家庭顧問

子供が二ケ月置き位に發熱、未だに原因不明

【問】本年十月一日で第三回の誕生を迎ふる男の子で晝はよく遊び夜はよく寢ますが一二歲頃から毎年一二回づゝ三十七度八分から三十九度位の熱が俄かに出て二晝夜もたちますとさつぱりとなほり元氣を恢復するのが例でした。本年になつて大體二箇月置き位に都合四回の發熱がありましてその都度醫師の診療をお願ひして來ましたが未だに發熱の原因がわかりません、と申してこのまゝ放つておくのも心配でほとほと弱り拔いてゐます發熱の原因は何處にありませうか、又最善の豫防法がございましたら貴紙上で御指教下さいませ【撫順恒子】

たびたび高熱が出ると腦膜炎に罹りやすい

金子甚藏

【答】一二歲頃からの發熱でしたら風邪や齒の生える時か何かで熱が發したのでせう、世間でよく智慧熱とか何とか申すのも必ず何か發熱の原因がある筈です。御文面だけでは健康狀態が判然しませんが權威ある醫師に診せてもわからなければ胸部のレントゲン透視をして貰ふ必要がありませう、滿洲の子供に多い肺門淋巴腺結核などは外診だけではなかなかわからないのです。風邪を引き易く引いたあと發熱が長びいたり腺病質や扁桃腺肥大やグリグリがあつたり食物の好き嫌ひがひどかつたりする子供には特にこの病氣が多いのですそれでゐて本人は割合に平氣でよく遊びよく眠り咳もあまり出ず食慾も相當にあり、檢尿しても胸を打診聽診してもわからないので油斷して大事に到ることが多いのですその間に病が進行し肋膜を冒されたり肺に浸潤したり、或は一時そのまゝ停止してゐたのが中學校や女學校に通ふ頃になつて肺炎や結核となつて現はれるのですから全く油斷出來ないのです、肺門淋巴腺結核でしたらレントゲン照射と強壯療法によつて始めて(石灰化する)しまへば絕對安心です、結核性のものでなくても小さい時に再々高熱が出たりすると腦膜炎にかゝるおそれがあります

曙の鐘 (408)

倉田潮　河野想多畫

秘密の庫(三)

あけみは何故に不律な五階の秘密の部屋に通したのか。

こゝに至るまで、彼女にはいろいろな心の變化があるのだつた。

先に彼女はお夏を獄に送つて、芳川と手を切り、春木を救ひ出したが、それは春木さ祕一念の通り結婚したい爲であつた。春木はしかしたえ子の破綻に失望して、放浪の旅に出てしまつた。さは云へあけみは失望しなかつた。何時か必ず春木が自分の手に戻つて來ると堅く信じてゐる爲めだつた。

ところが一度手を切つた芳川は諦め切れないで執念く彼女のあさをつけ廻した。そして、由太郎さの戀を所有る卑怯な手段を用ひて世間に宣傳し、また妨害するのだつた。

「芳川さん、いゝ加減にして下さいよ」

さ或る夜また由太郎さ大塚で逢つてゐるところへ芳川に踏みこまれて、由太郎がおこつて出て行つてしまつた後で、あけみは芳川を強く譴責した。

「私、あれほどまでにあなたさ約束して別れたのに、今夜の仕打さ云ひ、春木さの仲を裂く爲めに噂を立てて歩くこさゝ云ひ、私、實に卑怯だと思ふわ」

「それは卑怯でせう。だが、私にはあなたさ別れてから、ますますあなたが諦め切れなくなつたのです。それに由太郎さ戀を續けてゐるくらゐなら、私とも別れないだつてよいではありませんか」

「あなたのやうなすれからしさ由太郎さは違ふわよ」

さあけみは穢い物でもほき出すやうに云ひ放つた。芳川もむつさしたらしく

「何です。初めあなたからしかけた戀ではありませんか。それからしなぞさ云ふのは、私に云ふ言葉ではなくてあなた自身に適當した言葉ではありませんか」

「芳川さん」さあけみは脅かすやうに凄く笑つた「あなたは私にそんなひどいこさを云つて平氣でゐられますか」

「平氣でゐられますさも。脅かしはいゝ加減でやめて下さい」

「いゝです」

さあけみは強くうなづいた。彼女は毎夜由太郎にお夏を救ひ出してくれさ云はれて、初めは輕くあしらつてゐたが、近頃になつて、芳川が餘り執念く後をつけ廻すので、ほんさに助け出してやらうかさ思ひ初めてゐたのだつた。お夏を憎んだのは戀の爲であつたが、その戀は既に彼女の勝利に歸した今はお夏が此の世に出て來たさしても恐らく由太郎はお夏の方に行かないだらう。由太郎は弟もまたお夏を救ひ出してくれゝば、永遠にあけみのものになるさ誓つてゐる。それに引きかへて芳川は由太郎さの戀を妨害した、以上に春木さの仲まで裂かうさ考へてゐるらしい。これは初めからお夏でなく芳川を春木の身代りにするのだつたさあけみは後悔してゐるのだつた。

だが、まだ遲くはない――さあけみは考へ續けた――今からでもお夏を牢獄から出して、その代りに芳川さより子を送りこむこさが出來るのだ。さうだ。まだ遲くはない。思ひ切つて此の一大冒險をやつて見ようか。

一大冒險――今度の冒險には隨分危險も伴ふかも知れない。あけみ自身にも危險が及んで來るのは解り切つてゐる。が、これまで彼女は幾度かかう云ふ危險な冒險をうまく切りぬけて來た。だから、恐らく今度も手際よくやり通せるこさだらう。やれ、やれ、やつて憎む可き芳川に一さ泡ふかしてやれ。

「芳川さん」さ彼女は心さは反對のやさしい聲で云つた「私、今よくく考へて見たのですが、あなたさは到底離れられませんわ。ですから、もさく通りの關係になつてもいゝですわ」

「ほんさですか、あけみさん」

さ喜びに眼を輝やかして取り縋る芳川に、彼女は顔を外向けて嘲笑ひながら

「だから、これからは世間に解らないやうに交際を續けませう」

さおだやかに答へた。

第七回 滿日特選碁戰

先相先先番　四段　井上一郎　三段　中村勇太郎

二百二十四手終（黒七目勝）

—【12】—

柳壇

晝寢　高様　月南選

山海關　吉田　甲子
夏休み晝寢も課目の一つなり
大連　北　光
秀才さ言はれ晝寢をまだ知らず
妾宅で儲け頭が晝寢する
大連　古垣　玉江
母親の晝寢の乳へ子は遊び
旅順　生野　扇風
蓄音機ジャズが鳴り出し晝寢さめ
鞍山　沼田　大耕
晝寢する新妻にふさいたづら氣
大連　三井三子男
子の晝寢する間に母の一仕事
三萬圓當つたさこで晝寢さめ
旅順　田中　泥波
まごろみし晝寢に客のうらめしさ
晝寢さす母の鼾が先に立ち
大連　桐生　孔二
母親も少し寢る氣で子を寢かし
下女の晝寢何にか食ひたい口をあけ
天幕村晝寢も日課の内になり
韋駄天の形で晝寢は横になり
里に來た嫁のんびりさ晝寢する
小倉　中村土太郎
晝寢子に團扇の動く母性愛
晝寢して亭主を汗に働かせ
大連　久保由三坊
大道の晝寢コレラさ疑はれ
大連　小田　壽
教科書を枕に生徒の晝寢なり
女房の病氣は晝寢の夢であり
普蘭店　上地せつ子
この寢顔餓鬼大將さは思はれず
大連　遠江　爐江
ルンペンは晝寢も仕事の一つなり
周水子　玉木　包山
子が一人出來て晝寢の數が増し
この眠さ課長の顔を二つに見
大連　淺田　輝坊
居候晝寢へ飯を食はづし
御前樣晝寢の間客は待ち
晝寢する小僧にこわい親爺の目
普蘭店　矢野　公彦
晝故に宵を稼いで晝を寢る
旅順　亞　鳳
裁縫の片手晝寢の蠅を追ひ
晝寢した寢相を女房そさ直し
日曜をあたら晝寢にして仕舞ひ
大連　田中　宏
寢付かれぬ宵に晝寢を後悔し
晝寢しつ顔に疊の跡殘り
奉天　高見不二夫
洋車夫は昨夜のつかれを晝に見せ
周水子　内田まなぶ
行商の晝寢起して斷られ
風引を晝寢さ妻は言ひよごみ
普蘭店　いさを
公休日晝寢も出來ぬ子澤山
大連　高橋　竹雪
惡夢から醒めて晝寢の大欠伸
時々は笑つても居る子の晝寢
晝寢した間が極樂の高鼾
奉天　家本北星子
子守唄何時か添乳を亂し寢る
晝寢の子小便になり聲になる
大連　中薗　最治
ルンペンの晝寢案外れつかれず
普蘭店　河本登志緒
曲線をくつきり見せて娘の晝寢
人間の野性の姿で晝をれる
胃擴張細々長く晝れをし
大連　廣岡　天來
赤ちやんは晝寢ですよさ洗ぎ物
まだ早い晝寢の前に驟を鱗ぎ
晝寢ふさ頭へきつい日が廻り
山海關　石井　勝山
押賣りへむつくり晝寢起て來る
同　松尾　春山
伸屋の晝寢下駄の音にさめ
同　上倉　都一
母さ子がりの字になつて晝を寢る
猿廻し來て晝寢から子を起し
晝寢して夢であの世の母に會ひ
○選者
大連　高橋
ほていい腹晝寢の臍の伸び縮み
自句
號令でキャンプ晝寢の夢に入り
明日からは晝寢の出來ぬ服になり
籐椅子の晝寢へ逆に蟻の群
晝寢から覺めれば元の失業苦

新刊紹介

▲無線電話（第九號）國際中繼の創始當時より其の將來に就て語る（中山龍次）ラヂオ創始當時をかへりみて（伊藤永止）常識ラヂオ科學（ラルフ、ストレンヂャー）遠距離用ミセット受信機（田中正二、極原綠三郎）日本放送協會新認定品發表（日本放送協會）試験器なしでわかる故障と手當（田澤新）故障こ設計に必要な電氣計算（長友俊一）小局漫談（S譯生）ラヂオ業者に與ふ（飯田操）等に讀者の研究者として家庭用遠距離受信機ホームセット（松下憲一）ACセレクトダインの試作記（竹中俊治）三球ミセット受信機（竹中俊治）スクリングリッド球使用の能率よき受信機の組立（山下生）ペントードを使用した家庭用ホームラヂオ（大竹安次）VMペントーセットの試作（原生）の外特に「實體圖に依る配線圖」の懸賞がある（定價五十錢、發行所東京市日本橋區通一丁目日本無線電話普及會）

▲圍碁獨習手ほどきから初段まで（東京圍碁研究會編）圍碁の技は非常に面白い一方に又難しいものである、編者が多年の研究と古今名人の跡を尋ね編述し初心者入門の階梯とし且その研究に資せんとしたものである、内容はその起原から説き起し本因坊と四家及び段級の説明、碁器及び用語、對局作法の説明、圍碁必勝十訣、圍碁の極意に就いて述べ愈々本論に入つて圍碁勝負上の要約をなし實戰の準備を懇切に説いてあるが、初心者にとつて益し好個の手びきたるこさは疑ひない（定價一圓五十錢、發行所東京市神田區小川町四十一番地泰文館）

▲將棋新定石駒の歩みから初段まで（木村義雄著）本書は棋界の先輩故村越爲吉氏の遺稿を八段木村氏が改訂增補したもので定石の各章毎に木村氏の實戰解剖、村越氏の手合に對する木村氏の説明があり、又村越氏の對局に關根名人及花田八段の手合棋譜が揭載されてあり全く他書で見られない特徴があり斷然類書中の白眉である、本書によつて學べば如何なる初心者でも相當進んだ棋力の方でも上達容易で入段の棋品さなる事が出來る、敢へて愛棋家に一讀を薦む（定價一圓五十錢、發行所同上）

▲ギャング（十月號）秋特大號で第一特輯さして「女藝人大座談會」を各部を四篇收錄してゐる、女藝人の特殊な生活表裏を殘りなく剔抉したもの、彼女達の一滴の涙、一聲の嬌艶までを鋭く解剖してゐる、第二特輯「妖艶！戰慄！告白集」八篇を蒐めてゐるが何れも特異な人生記錄である「外人を廻るミス・日本紅暦譜」四篇は獵奇的なもの、特選讀物には新選組始末記（子母澤寛）國境に踊る謎の女（成田龍平）思ひ出三昧（高岡辰子）素裸な姿の流轉記（峰吟子）飯踊の秘密（伊藤松雄）チャプリンさ天蝶縁（辰野九紫）

幼年倶樂部（十月號）大佛次郎作の「港の少年」大下宇陀兒氏の「ダイヤの行方」小島政二郎氏の「ナポレオン」等「航空隊見學記」附錄の「大東京名所めぐり」「ヒヨックリコックリ」其他、記事、讀物は澤山

少女倶樂部（十月號）附錄に「大東京年名所カード六十景」「萬國の王城」「靜御前」「むらさき草紙」「麗はしき母」「天空の美少女」「おはじき艦隊」「少女百面相」さ連載讀物　佐々木邦氏の「ほめられ太一」寫眞物語「輝く日本の女性」スポーツ小說「風雲の甲子園」

少年倶樂部（十月號）本號は「熱血運動號」である附錄に「日本地理學習車」さいふ地理學習に便利なものオリンピツク記事「平泳決勝、世界彩服の一戰」「南部の優勝を開く」「熱血の甲子園」「誓ひのグローブ」等のスポーツ讀物「奇妙な仇討」「のらくら上等兵」「萬歳栗毛」「山を守る兄弟」「大東の鐵人」「わんぱく時代」其他

けふの放送　大連　JQAK　九月十六日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後六時　ニュース
（以下内地中繼、六時十七分）
▲講演「滿洲國承認と國民の覺悟」（滿洲國承認の夕）松田源治
▲同「滿洲國承認に就ての所感」森恪
▲同「滿洲國の承認は日本建國の精神擴充」山道襄一
▲長唄「連獅子」（杵屋正治郎作）唄芳村伊四郎、同松島庄左丸、同芳村辰二郎、三絃杵屋和吉、同八、同芳村榮四郎、住田田又次郎、小鼓望月長太郎、同彦次郎、太鼓同太七、同福原鶴太郎（以下奉天より中繼）
▲講演「日本の滿洲國承認に就て」外交總長謝介石（滿洲國獨立記念放送）
▲長唄「鶴龜三番叟」長唄櫻會社中、補導吉住小之蔵（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

愛兒の幸福を約束する　常磐の福兒保險とは

今度新らしく創めた常磐生命保險株式會社の「福兒保險」は死亡率の多い幼兒の保險さ成人後に備へる貯蓄さ二つ目的を備へた、有利な保險である

保險料の拂込は十年、十五年、二十年の三種で各々半年拂ひさ年拂ひさがあり、受取年齡は三十歳、三十五歳、四十歳、四十五歳の四種である

萬一二十一歳以前に死亡の場合には掛けた保險料に年四分の複利が付いて拂戻され、又二十一歳以後に死亡の場合には保險金の全額が支拂はれる

「福兒保險」の目的が、子供將來の爲に備へるものであるから、その保險料も出來るだけ安くなつて居り、又、營業全體で利益のあつた場合はその大部分を加入者に配當をしたり、結婚その他の場合によつては掛金以上を低利で借りるこさも出來る、これは何れも復利拂戻しさ共に「福兒保險」獨得の特徴で他の小兒保險さ違ふ點である

「福兒保險」は生後滿十歳六ケ月までの男、女子は誰でも無診査で至極簡單に加入出來る、保險金額は五百圓以上五千圓まで契約出來る

ハガキで左記へ「福兒保險案內」を請求すれば「育兒のしをり」さ云ふ說明書を無料で送付する由、（東京市日比谷交叉點角常磐生命保險株式會社營業部）

(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可) (日刊)

九月十五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橘本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

達成された日滿兩國の締盟
國際場裡に乘り出した新興滿洲國

けふ九月十五日、帝國政府が列國に魁けて滿洲國を正式承認する日、極東平和のため記念すべき意義深き日滿修交條約が日滿兩國の名に於て中外に宣明される日は來た、顧みれば昨年九月十八日滿鐵沿線柳條溝の一角に爆發した事變以來正に滿一年、滿蒙の地に特殊の權益を保有する帝國日本は、事變突發以來あらゆる犠牲を犠牲として東北政權二代にわたる張家軍閥の惡虐非道に對し正義の軍を進め、久しきに亘る彼等軍權の暴政と搾取の痛苦より救出して滿蒙を平和の樂土たらしむべく、皇軍苦難の進撃の結果遂に匪賊の跳梁を掃滅する一方、滿蒙三千萬の民衆はその民族的歴史的自覺によつて新國家の獨立を意圖し、本年三月一日新國家の獨立を宣言すると共に次で同九日新京に於て建國の盛典を擧げ奉天、吉林、黑龍江、熱河の所謂東北四省及び東省特別區、コロンバイル等滿蒙の全地域を包括する廣袤實に七萬四千方里の新滿洲國は玆に完全に獨立し、資源豐かな樂土には平和の鐘が高鳴つたのであるが、爾來半歲にわたる國際聯盟その他列國の複雜なる外交事情並に新國家の承認手續きに關し、特に帝國政府の立場として愼重なる態度をさつた關係上、新國家即時承認の輿論の聲と共に着々一切の準備手續きを進め樞府御前會議の可決を經て十五日午前九時十分兩國政府間に最後の調印を了し、玆に事變以來正に滿一年輝かしき日滿兩國の締盟結合は達成されたのである

史上特筆すべきこの兩國の締盟
吾等の隣邦滿洲國

調印後祝賀午餐會 日滿要人歡談
兩國の親善愈々深し

九時十分世界の未曾有の光輝ある行事をすました全權は出發と同じ順序で九時五十分ヤマトホテルに到着休憩の間もなく十時五分國務總理鄭孝胥氏の公訪をホテル西側のホールにおいて受けその間十分鄭總理は十五分直にホテルを辭去したが午後一時より執政府の會餐室に於て執政主催の獨立祝賀午餐會に出席のため武藤全權は正午ホテルを出發執政武藤全權外日滿兩國要人五十四名が打ち融けての賑かな午餐を共にし執政の挨拶に武藤全權の答辭あり盃を擧げ乾盃平和な氣を漲らした、午餐會後溥儀執政と武藤全權は謁見室に滿洲國人通譯一人を入れ水入らずの懇談を遂げたが全權以下の日滿要人もこれまた胸襟を披いて時の移るも知らぬ懇談振りで調印後の日滿關係はいやが上にも親善の度を深めた、なほ六時半からはヤマトホテルにて滿洲國政府主催の全權以下五十三名の招待晩餐會が開かれる筈【新京電話】

武藤全權挨拶

武藤全權は調印前溥儀執政に左の挨拶をした
日本政府は滿洲國の熱誠と三千萬民衆の要望を容れ兩國親善と東洋平和の確保を期せんがため本日を以て滿洲國の嚴然たる獨立を確認せんとするものである【新京電話】

外相AKを通じ中外に聲明

【東京十五日發】日滿永遠の握手東洋平和の礎たる日滿議定書は十五日遂に調印された內田外相は我國が率先して滿洲國承認に至れる經緯並に我態度を明にするため十五日午後七時半よりAK中繼で廣く中外に聲明する

武藤全權と調印の部屋

(上)十四日新京の驛を出る全權×印(下)十五日日滿議定書調印に用ひられた執政府樓上○印がその部屋

今次の承認に依て極東の平和を招來
武藤全權調印後語る

歴史的調印を無事終了した我が武藤全權は滿洲國承認に關し左の如く感想を述べた
滿洲國はその獨立を宣言してより僅かに半歲、諸般の施設大いに進み、建國の理想着々完成せられんとしつゝあるは會心を以て吾人の確認するところなり、然り而して我が日本帝國は世界に先立ち本日を以て正式に滿洲國の獨立を承認し向後國際場裡に於て善隣の誼みを**傾倒**し以て提携協力に進むの意思を表明したり、滿洲國官民の欣喜察すべく日本帝國の官民亦慶賀措かざるところなり、惟ふに日滿兩者の關係は唇齒輔車互に相寄り相援け苟しくも背くべからず、然るに軍閥無道內生民を虐げ外友邦を侮り以て東亞の安寧を紊りしが、先に滿洲國には王道を以て國を建て民族協和を實現するの念願を明かにし外に向つては國際信義を尊重し門戶開放機會均等の主義を遵守し就中治外法權の撤廢及び一般外國人に對する內地開放問題その他條約改正については特に委員會を設け諸般の準備を整へ條約の一方的廢棄に出づることなく飽く迄協調の精神を以て**基礎**さし國際問題の解決に努むると共に滿蒙をもつて內外人安住の地たらしめんとするの實を示せり、蓋し日滿兩國その歸趨を一にし以て共存共榮の實を擧げることを得ん、吾人は今次の承認を以て滿洲の事態を安定し極東の平和を招來する唯一最上の方法なることを確信し又これを以て滿洲國官民に對する日本帝國の誠意と信頼とが率直に披瀝せられたるものなりと思惟す、望むらくは日滿兩國官民須く遠大の抱負と凛然たる決意とを以て、渾然戮力事に當り、以て範を四隣に示し又以て東洋精神を宇內に高揚せんことを【新京電話】

リツトン報告

【ジユネーヴ十四日發】リツトンの報告書は九月末迄にジユネーヴ到着の見込で十月中旬前後ジユネーヴ東京及び上海で同時に公表される模樣

新京に大使館を設置

【東京十五日發】○○日午前九時三十分新京で武藤全權と鄭國務總理との間に締結された日滿基礎事項に依り日本政府は正式に滿洲國を承認したがこれと共に武藤全權は近く滿洲國常駐を命ぜらるゝ筈でこれに依り武藤全權は極めて近き將來に於て滿洲國執政に信任狀を捧呈し同時に新京には帝國大使館が設置される、滿洲國よりも正式に駐日大使を派遣東京に大使館設置する段取となる筈、鮑觀澄氏が初代大使となるや否や尙不明である

調印完了を奏上

【東京十五日發】內田外相は武藤全權より滿洲國承認に關する調印式が十五日午前十時十分完了したとの電報を十一時十分過ぎ接受したので宮中の御都合を伺ひ十一時二十分參內右の趣を委曲奏上種々御下問に奉答一旦御前を退下し宮中千種の間における軍縮全權に對する御陪食に參列した

列國の追隨承認期待
謝外交部總長の聲明

本日我が滿洲國々務總理と日本國滿洲派遣特命全權大使との間に議定書の調印が行はれこれにより日本國は滿洲國の獨立を正式に承認し爾今兩國は交互に獨立國として相提携して東洋の平和延いて世界の平和の確立に貢獻し得るに至りましたことは**世界の歴史上に一新紀元を劃する重大な事實であつて同時に人類の幸福に寄與すること甚大**なるものとして寔に慶祝に堪へぬ次第であります

◇

本年三月民意により滿洲國が溥儀執政を迎へ獨立を內外に宣言してから玆に半歲、この間百官有志の努力と一般民衆の覺醒とにより國礎は益々鞏きを加へました、又日本軍の絕大なる援助により七月末馬占山の沒落せるを一段落として省域の兵匪も大體討伐し盡され又海關の接收と共に財政の基礎も確立して吾人の所期せる安住樂土の實現も決して遠くないのであります、滿洲國は三千萬民衆の意思に基いて建設せられ內は民衆の福祉を目標として精進し外は國際の親善を準則として行動しつゝあるものであつてその國家としての立場は世界列國の何れに伍するも何等遜色なきは勿論その獨立は列國の承認の有無に關せず既に儼然たる事實でありこの事實を無視しては國際關係の圓滿なる處理は到底不可能であり又これを無視する如きは決して世界の平和と人類の幸福に忠實なるものと申し得ないのであります

◇

然るに今回列國中我國の存立に最も重大なる關係あり且つ我國の接觸交涉の最も多い日本國が基本的議定書の調印により率先して三千萬民衆の熱望せる滿洲國**正式承認を斷行されたことは內は我國礎を鞏め外は我國際的地位を强める上に於て將に絕大なる貢獻**をなしたもので寔に欣幸に堪へない所であります、殊に右議定書中には滿日兩國との間に交互依存の盟をなし滿洲國の存立を永遠に確保する主旨が含まれて居りまして從來三千萬民衆中に我國の前途につき何等か杞憂を抱けるものありしとするも右杞憂は今回の擧に依り一掃された次第であります、吾人はこの期に從來滿洲國の落陷を夢見みつゝ土匪軍を操縱して我國の治安の攪亂に努め來つた張家一派の舊軍閥並に右舊軍閥の濁流を淨化せられたる滿洲國の地域に再び流入せしめんがために歐米諸國を東亞の國際紛爭に卷き込まんとしつゝある國民黨の政治家に對し一日も速にこの新事態に覺醒し**虛心坦懷滿日諸國と共に東亞民族の融和の方針に向はんことを希望**するものであります

◇

更に既に正義人道を標榜し民族自決を高唱する歐米諸國及國際聯盟に對しては舊軍閥の暴政より脫離獨立したる滿洲國をその民衆の意思に關し再び舊軍閥の手に戾し水深火熱の中に投ぜんとする如きは大なる矛盾であり同國の健全なる發達を援助奬勵することこそ義務であることを指摘し又我國の獨立及びこれに對する日本の支持てふ現實を無視することは徒に東亞の平和を混亂に導くものなることを認識し以つて今後速かに我國承認の途に出でんことを期待するものであります、列國中には或は日滿兩國の特殊緊密の關係を雲疑するあるやも圖り難いものであるがかゝる關係は**兩國の地理的又歴史的關係に省み素より當然のことであり又世界各國の間にも幾多の事例の存する**もので敢て論するに足らないのであります
惟ふに列國の大多數が特に關心を有するものは滿洲國の經濟上の門戶開放と國際義務の履行の二點に存するものでありませうが右に關しては既に建國宣言及對外通告中に明瞭に鮮明せられてゐる通りで今後滿洲國の國際的地位の確立と共に益々如實に表明せられるのでありますが、若なほ疑あらば**列國は宜しく日本國と同樣我國を承認し右二點を確保する條約を締結すれば足る**次第であります

◇

支那及び歐米にては滿洲國の實現を何等知ることなく、爲にせんとするもの、宣傳に乘せられて種々の惡聲を放つて居るものもあるやうであるが斯樣のことは今後事實によつて着々反駁されてゐることであつて別に宣傳や辯明をなす必要はない、吾人はたゞ傍目もふらず勇敢に確實に建國宣傳と對外通告の主旨に隨つて理想の彼岸に向つて力強き步を續くるのみであります、玆にわが國の獨立が正式に承認されました善隣日本帝國及び國民に對し深厚なる謝意を表すると同時に新に三千萬民衆の滿洲國理想の實現に對する確固不拔の所懷を披瀝したいと思ひます

全日本國民の直情の發露
小磯參謀長語る

世間の一部では今日なほ滿洲國に對して兎角の批評を試みてゐるものもありまた正當に生れたものでない等と云つてゐるものもあるやに仄聞する、しかし滿洲國は呱々の聲を揚げて以來半年、現に見事に生熟しつゝあるからは彼等の云ふ如くその生れ方が月不足であり又安產でなかつたにしても現に見事に**發育**しつゝある子供に對してこれは生きてゐないとは云へなからうではないか、少くとも吾々日本人はこれを生存してゐると承認することを躊躇する如き非人道な態度をとることは出來ないのである、我々日本人は張學良政權下に於いて滿洲國の民衆が如何に苦痛をなめたか、而して生死の境から脫却して安住の地に住みたいと願つたことを知つて居る、心ある者は生存の唯一の道として新國家の建設を必要とし而して遂にその建設が實現した道程を知つて居る、かくして熱心な人々は滿洲國のために非常な覺悟を以て日夜建設の完成に努力しつゝあることを知つて居る、この覺悟と努力は涙なしには見ることは出來ない**萬一**にもこれを否認し阻害し蹂躙するものがあつたとしたならこれは沒情漢であり何等かのためにせんとする惡德漢である、日本の滿洲國家承認は日本國民の人情の發現であり天に順ふ所以の表徵である、現在世界各國がその生存を正當化しこれに對し國際法上の權利義務の主體たることを承認しようとするのである、日本に滿洲領有の野心ありなどと疑つた人々は今回の獨立承認の事實を何と見る、領有するつもりなら列國に先立つて承認する筈がないではないか、日滿兩國は互に協力し合つて共存同榮の實を擧げねばならぬ、滿洲建國の大本たる王道は正に我が日本精神の**皇道**と又となき族伴である、必ずやこれより東洋の眞價は識さされると共に發揮せらるゝであらうかくて久しく萎微して振はなかつた東洋の精神文化は是より新時代に入るであらう、私はこれを確信して疑はない

あめりか丸 七時大連港外着檢疫 十六日午前

この歡喜この感激
世界的この喜びを滿喫する滿洲國各要人は語る

承認、承認、建國後久しく待望されてゐた承認が隣邦の我帝國によつて行はれ今日から世界の獨立國として活步する滿洲國、新らしい獨立國としてこの位喜ばしい感激に滿ちた出來事はもう二度とあり得ないであらう世界的のこの喜びを一人で滿喫してゐる滿洲國要人を訪へば凡てが渦卷きである

鄭國務總理談

三千萬民衆が待望して止まなかつた獨立國としての承認を隣邦日本帝國から先づ先鞭をつけて貰つたことに至高なる感謝を拂つてゐる、日本の承認は吾々國策遂行の立場にある者の努力、熱心、苦心、眞劍を認めて貰つた結果であつて今日その承認を戴いたことは吾々當路が最も滿足してゐる處である、獨立承認後の滿洲國の存在が如何に重大であるかは三千萬民衆の等しく覺悟する處であるが殊に吾々國務要人は責任の重大を一層痛感する次第で、建國當初より一日は一日と、一步は一步と堅實なる基礎を固めつゝある滿洲國は必ずや日本國民の期待に副ふものがあらうことを堅く信じてゐるが今後は更に益々日滿の友朋的關係を深かめ限りなき御援助を熱望して止まない
日本全國民によろしく傳へて戴きたい

謝外交總長談

全身凡てが喜びと感激の渦卷に溺れてゐるので何からお話してよいか判りません、豫期してゐたことではあるが世界へ獨立國として第一步を踏み出すといふ歴史的の盛事で隣邦日本への感謝は三千萬民衆の等しく一致する處です、然しそれよりも私自身の喜びを想像して下さいと例の朗かな顏で、私は今後對外的にまた對內的に更に一層の努力を拂つて滿洲國の國威を宣揚し產業の開發、富の充實、治安の確保を圖つて東洋の平和、世界の平和に貢獻せねばならない、それには隣邦日本の指導支援を待たねばならぬことは勿論である、或る一部では日本が滿洲を第二の朝鮮たらしめるとか領土的野望があるとか云ふ者もありまた酷い奴になると滿洲國要人は獨りで肥えていやがるなどの噂まで耳にした位だがこの輝かしい日本の承認は日本の眞意なり滿洲國の獨立獨步なりがハッキリしたであらうと思ふ、日本の承認は世界的に相當大きな波紋を描くであらうがその波紋は所謂世界の各國が競つて我國を承認しようとするといふ促進、誘發の波紋である、一方また張學良の蠢動も抑制されるし南京政府に對しても强固なる態度を持つて堂々と政策が實行出來るわけだ、駐滿全權大使として赴任された武藤大將は立派な君子人であり非常に圓滿なる人格者で滿洲國人としては全民衆を擧げて大いに期待してゐる、終りに承認の喜びを貴紙を通じて

丁交通總長談

今日滿洲國にとつて最も光輝ある日本の承認を得たが私から言はせると日本の承認は寧ろ遲すぎた感があるそれ程私には承認の日が待ち遠しかつたのである、私は嚮に非公式代表として赴日した當時既に貴國民の輿論として承認を戴いてゐたわけだが今日正式承認を得たことは人一倍の喜びである、承認後日滿兩國に結ばれる國防的また經濟的の條約を根幹として兩國民はより一層友邦關係をピッタリと深めて行かねばならないがこの承認を機會に私は日本の將來を背負つて立つ青年諸子に希望がある、それは日本が滿洲國を承認した今日兩國は極東否アジアの平和確保のため建國早々の若い國である我國青年を充分に指導してよりよき相談相手となつて貰ひたいことである其處に日滿の提携が理解され滿蒙の樂土が朗かに建設されて行くことだと信じてゐる

張實業總長談

建國以來世界の獨立承認を得てその喜びを三千萬民衆に分かたんと銳意內政の充實を圖つてゐたが今日承認の第一聲を友邦日本から先づ得たことは建國以來最初の最大なる喜びである、我々はこの絕大なる厚意に酬ゆるため更に大なる努力を拂はねばならぬ責任を覺えてゐる、今日日本の承認から世界の各國は我國の承認を促進して行くことは當然想像されるが、日本は今日の承認と共にその正しい同情で承認後の我國の產業方面の開發に一層の支援を寄せられたいことを衷心希望する、滿洲國產業の開發は滿洲國の富を誘發するばかりでなく世界の經濟界に貢獻する處甚だ大であるがためである

承認を祝す

林滿鐵總裁

【東京十五日發】滿洲國承認問題に就き林滿鐵總裁は左の如く感想を述べた
滿洲國の資源開發は日本の指導なくしては行はれぬ、斯る關係に在る兩國間に承認の成立したのは非常に結構なことである、日本から言へば支那と日本との間に獨立國たる滿洲國を介在せしめ一の緩衝地帶を作つたことになる、滿洲國から言へば清朝以來支那に於ける滿蒙兩民族の對立關係が滿洲國の建國承認に依り清算されたことになり同慶に堪へぬ、以上を通じ滿洲國を東亞全局の平和の策源地たらしめることに日滿兩國は力を盡さねばならぬと思ふ、この間殘る問題は支那本部の歸趨如何に在る、これに何等かの形で統一を與へることが承認後の重大問題である

宇垣朝鮮總督

【京城十五日發】宇垣總督談 滿洲國承認は當然來るべきものが來たのだが滿洲國にとつては大晦日が終つて元日の朝が明けた樣な嬉しさだらうこれを機會に日滿兩國の親善は益々深まり將來兩國は共に手を繫いで進まなければならないと思ふ、この目出度い日に當つて特にその感を深くするものがある

加藤鮮銀總裁

【東京十五日發】滿洲國承認を祝し朝鮮銀行總裁加藤敬三郎氏語る
帝國が這回滿洲國の儼然たる存在に對し列國率先して正式承認の手續を完了したことは獨り日滿兩國の爲め祝福すべきであるのみならず延いては東洋更に進んでは世界平和の爲め洵に慶賀に堪へぬことである、想ふに隣邦支那四億の民衆も亦たこの現實を目睹しては必ずや自覺し反省し來るべく隨つては日、滿、支三國相倚り相扶け聯立して以て東洋永遠の平和と文明の礎石を築くに至る可きは堅く信じて疑はぬ處である、乍去顧つて稽ふるに外交上の承認は政治的解決の表現に過ぎずその成果は今後の實績に徵するの外はない、而してこれが爲めに日、滿兩國民の頭上にかゝる可き幾多の困難と試練に對しては素より深き覺悟と用意とがなければならぬ理である、余はこの機會に於て日滿兩國の官民諸氏がこの兩國の運命的連繫關係に鑑み更に認識を新たにし一層の決意と忍耐と努力とを以て所期の目的を貫徹するに至らんことを重ねて衷心より禱つて止まぬ次第である

八田副總裁

日滿兩國の意見全く一致し議定書調印を了せられ玆に帝國政府が滿洲を正式承認の運となつたことは滿洲國建國の基礎を愈確固不拔のものたらしめ東亞永遠の平和の礎が益々强固となつたもので誠に慶賀に堪へぬ處である、これより彌々實共に日滿兩國關係も愈其の親密の度を加へ今後日滿兩國の經濟發展の上に重要なる效果を齎らすことは期して待つべきである、我滿鐵としても愈此の見地に立ち日滿兩國共存共榮の眞の立場、和衷協同の誠の精神に基き帝國並に滿洲國の交通改善、產業發展の上に其

八田副總裁

八田滿鐵副總裁は十五日午前九時發列車で山崎總務部次長、杉本秘書役帶同新京に赴いた、歸途公主嶺に下車、井上獨立守備隊司令官を訪問し十七日歸連の筈

坂野司令官

【南京十四日發】坂野第一遣外艦隊司令官は十四日午前十時安宅で南京入港午後二時參謀と共に上陸海軍次長を訪問敬意を表し午後七時よりは國際俱樂部に支那要人と交驩を行つた十六日未明漢口に向ふ豫定

本社の祝電

滿洲國承認といふ劃期的な喜びの日を迎へて本社では松山社長の名を以て滿洲國政府國務總理鄭孝胥氏並に外交部總長謝介石氏並に內田外相武藤全權に對し祝電を發したが武藤全權及び鄭總理宛の電文左の如し
滿洲國の正式承認は東亞民族共存共榮の爲世界平和の爲眞に慶賀に堪へず謹んで祝辭を申述べ候、武藤全權宛
貴國家の正式承認は東亞民族共存共榮の爲世界平和のため眞に慶賀に堪へず謹んで祝辭を申述べ候右執政へ御執奏を乞ふ、鄭孝胥氏宛

張軍政總長談

滿洲國の承認は滿洲國建國に次いでの一大劃期である、私はこの欣快慶賀に詞はない、私は今軍政部總長の職に在るが中央に叉向ふ叛徒は漸次潰滅歸順しつゝあり近き將來に於て國內安寧が完全に恢復して以て日本の承認の好意に酬いたいと思ふ

趙立法院長談

日本の決心が判らないで滿足な日滿提携が行はれる筈はなく且つ國際的地位確保は至難である、今日の承認は寧ろ遲きに失した憾みがあるけれど併しこれに依つて日本の決心も判り我々新興國民は安定して建國の大業に邁進することが出來る、日滿問題特に經濟と國防の提攜は兩國の共存共榮の立場に於て或は人類平和の大局に省み必然性のもので當然正式條約の締結を熱望する、要するに今回の承認は立木に肥料を與へられた形で滿洲國民の溌剌たる建國氣分は一層助長され獨立國として堂々天下に打つて出られる日の來たことを衷

鮑駐日代表談

滿洲國の建設により東洋の平和世界の平和の緩衝地が作られそして日本の滿洲國承認に依り東洋の平和世界の平和の基礎が確立されたのであります、希くは國際間の一切の虛僞扮飾的繁文縟禮を打破し滿洲國の直正の立場を明瞭にせられんことを、これを換言するに世界の平和を圖らんとせば先づ東洋の平和を保持せねばならぬのであります、滿洲國の承認は東洋平和を保持する唯一の捷徑であります、日本は嚮に滿洲に對して領土的野心なきことを聲明し今更に一步を進めて正式に新國家を承認して下さいました、世界各國にして苟くも眞に東洋平和に熱心に盡さんとするならば踵を接して我滿洲國を正式に承認する外はないのであります、我滿洲國の外交政策は門戶開放機會均等を以て原則として居ります我等は固より熱烈に各國友邦の同情を翹望して已みません

熙財政總長談

我國の承認問題が日本國內に今日か明日かと熟してゐただけに吾々はその時期の早く來らんことを焦躁したものであつた、それだけ私たちの喜びも大きく今後の責任も重いわけである、立派な獨立國として輝かしい門出が出來た我國は從來より一層貴國の援助を仰いで內部的にも外部的にも努力を續けて行かねばならない【新京電話】

臧民政總長談

滿洲國は專ら日本の同情ある助力によつて建國を達成した、日本が世界に率先して滿洲國を正式承認するに至つた眞情は一に滿洲國の健全なる發達に寄與せんとする崇高なる立場に立脚してなされたもので我等は日本が常に兩國の共存共榮の爲め今後更に一段の援助と指導とを希ふ次第である、今や獨立國家は日本の正式承認により國際的地步を確保し民生は安んじて業に服し國運の進展は期して待つべきものがあらうと信じ衷心感謝を捧ぐ

三宅中將

【廣島十五日發】前關東軍參謀長三宅中將は感慨深く語る
愈々正式承認となつて眞に目出度い、滿洲國三千萬民衆と我國が扶け合つてやれば他國も喙を容れることが出來なくなり、そうしてあゝした事件も再び起ることなく平和が續く、滿洲に平和が續くことは延いて東洋の平和が固る譯だ、リットン報告書がどうあらうとも肚さへ据りしてゐれば何も恐れることはない、吾々は何をおいても滿洲國の發展に盡すことが急務だ

民政青年部 宣言大要

【東京十五日發】民政黨の青年部と幹部との聯合會は十四日正午から丸の內常盤で開會、若槻總裁、町田、小山、富田各幹部及び內ヶ崎青年部長出席、若槻總裁の激勵演說後宣言綱領を可決し尙規約も決定し新秋を期し大活動に入ることを申合せ午後六時半散會した
▲宣言大要 內に在りては階級偏重の弊風を打破し國民大衆の生活安定向上を基準とせる經濟機構を確立統制し外に對しては國際正義を强調し世界文化の進運に貢獻するは明日の日本を雙肩に擔ふ新興青年の天職なりと信ず
▲誓詞
一、我等は建國の大義と維新の皇謨とに則り新日本の興隆に貢獻す
一、我等は青年の純情と熱意を捧げ社會に奉仕し政治を最高道德たらしむべし
一、我等は政治の廓淸と時弊の匡救とに任じ憲政の發達に寄與すべし

特に意思表示せぬ
米政府沈默主義で靜觀

【ワシントン十四日發】十四日のアメリカ諸紙は十五日を以て正式承認され議定書の調印發表さるべき旨の東京電報を初め多數の日本電報を掲げ極東の形勢に注目してゐるが國務省代辯者は外交的意思表示の意思なく沈默主義で靜觀すべき旨左の如く述べた
日滿間に議定書が出來たからとて特に注目を拂はねばならぬ理由はない、從つてこの際國務省は何等かの態度に出ることはない、これは議定書が單に滿洲問題の一部を形成するに過ぎぬものだからである

蛇角

◇滿洲國が元服した、晴れの元服だ、芽出度いく。
◇頼母しいぞ、朝日を浴びて、若い滿洲の立姿。
◇烏帽子親の武藤全權も、流石に顏を綻ばしてニツコリ。
◇近所の誼みだ、この初心な若者を可愛がつてやつて下さい。
◇誰れだい、そこでベソを搔いて居るのは？オヤ、指を啣へてる男もあれ。
◇昨夜は月蝕、今夜は名月、去年は爆彈、今年は爆竹。
◇凛々しくも歩む第一步月明り。

人事

▲岩本海量師(本派本願寺贊事長)十四日夜歸連のところ十五日朝再び新京へ

けふ首都新京は歡びの三重奏！

空晴れて秋祭だ仲秋節だ　調印式の日は來た

爽やかな秋日和、けふ九月十五日は長春の秋祭だ、滿洲國側の仲秋節だ、しかも滿洲國承認の日だ、この歡びの三重奏に長春全市は祝福されて、この佳き日を壽ぐが如く空には一點の雲もなく晴れ渡り天高く澄み爽やかな秋風がさよかに吹いて頰を輕くなぜて行く、早朝から街には警戒兵が右往左往し自動車、サイドカーの騒音も秋祭りの神社詣の人々を縫つてあわたゞしく緊張した空氣の内に喜びの色が溢れ、戸毎の日章旗、新五色旗が日滿親善を象徴して朝風に飜へる【新京電話】

ルの屋上にもスルくと日滿兩國旗があがる、大連公議會、山縣通りの議會社、特産商の各軒毎にも日滿兩國旗が翩翻として秋風になびき日滿親善を祝福する、滿洲國人側は中秋節の喜びと共に賑はひ高潮して行つた

微笑を浮べて謝外交總長が出迎

全權一行は執政府へ

ヤマトホテルの玄關には銃劍をつけた警戒兵が嚴然として立つて居る、一人をも見逃さない鋭い責任感の充分こもつた眼光が出入の人々を頭から足の先までも監視してゐる、瑞氣の象徴、裏の庭園の中を娯樂室から洩れて來る笑聲に和して鳩が三々伍々と飛び廻つてゐるのも今日の一景だ、今日晴れの調印式の日を迎へて武藤全權は六時起床、日本帝國九千萬民衆の信權を五尺の體に擔なつて新鮮なる新京の朝を…前古未曾有の儀式に備へるべく室の一隅に儼然として靜座、遙かに東方を伏し拜んだ、七時半全權は食事を終る、人の出入漸く繁しくなりホテルは呼びさはめいた世界に轉化する、八、九號室から十八號室に至るつた豪徹、随員の室は早今日の行事豫定打合せに忙しい、來長軍部關係者の出入はひつきりなしに續き八時の出發に備へた、豫定よりも遲ること十分謝外交總長出迎への車がヤマトホテル構内に姿を現はす、禮服に身を固めた總長は例の溫和な顔つきに微笑を浮べ隨員と玄關迄の出迎への中をホテルの玄關にすひ込まれた、八時二十分武藤全權は愈々その姿を現した第一號車は長春高山憲兵隊長、高地憲兵隊長、第二號車は滿洲國差向けの自動車で武藤全權は謝外交總長と同乘、第三號車は小磯參謀長、川越參事官乗込み全部で十九臺するくと込る如くに執政府に向つた、警列した警戒兵の中から「海行かば」のラッパが高らかに天に響き渡つた、九月十五日調印の最初の幕が斯くしてヤマトホテル出發によつて切て落されたのである【新京電話】

祭太鼓の音も街に和やか

けふ奉天の喜び賑ひ

全權新京に乘込み愈々日滿兩國民待望の滿洲國承認發表を見る十五日の奉天は滿洲國側の中秋節に附…奉天神社秋の祭禮本祭で戸毎に日滿兩國旗、街頭に充ちて賑やかだ、澄みきつた空に風輕く祭り太鼓の音が和かに聞える、空には軍用機の爆音こだまして全市喜びに滿ち溢れてゐる【奉天電話】

新五色旗の色鮮やかに飜る

調印式の號外と共に

滿洲國承認のけふ、午前十一時本社の號外の鈴があはたゞしく街頭に鳴りひゞく、午前十一時大連市役所玄關には輝く日章旗と眞新らしい新五色旗の大旗が始めて掲げられる、滿鐵大連醫院ヤマトホテ…

東亞土木の社員銃殺

拉哈で匪賊が

【チチハル特電十四日發】齊克線拉哈を距る十七キロの地點で東亞土木會社員大連得勝街五九稻荷庄太郎（四九）は十二日午後三時社用にて近くの部落に馬糧を購入せんとして單身出發せるところ途中約六、七十名の馬賊に襲はれ銃殺された、遺骸は十三日午後八時チチハルに送られて來たが同氏は東亞社員中最年長者ながら勇氣凛々として壯者を凌ぐ處があつた人である【寫眞は稻荷氏】

詳しく判らぬ

留守宅で語る

右の報を齎して市内得勝街の留守宅を訪れると私方には十二日たゞ殺害されたとのみの簡單な電報があつただけで東亞土木や私方よりも昨日から再三電報で問ひ合せてゐるのですが未だ何んとも通知がなく、貴社の電報で始めて事情が判つたやうな次第です、お父さんは先月廿四日會社の關係で部下を六人連れてチ、ハル方面の橋梁工事に行つたのです

大孤山に逆襲

鄧鐵梅の部下約六百は十五日午前二時大孤山に襲來したので同地駐屯の奉天軍第一旅第一營はこれを邀擊二時間にして賊團は敗走したが午前四時再び逆襲して來たので直に擊退敵は死體二十を遺棄した滿洲軍は目下追擊中【安東電話】

凱旋部隊

今夜また來連

動亂の上海より北滿に轉進し馬占山討伐に、松花江沿岸の警備に、匪賊の掃討に、よく困苦窮乏に耐えいたるところ皇軍の武威を輝かした歸還部隊は一夜を關東倉庫に明したが、朝からひゞく滿洲國承認祝賀外の鈴の音に、三月以來の苦勞もどこへやら、ひげ面に滿足な微笑みを浮べ乍ら市中を三々伍々故鄕への土産物買に忙しいが、この凱旋部隊最後の歸還兵は十五日午後三時出帆の…丸で歸國するが第二次凱旋部隊は十五日午後八時五十分、同十時三十五分の二列車によつて大連驛着、十七日出帆のあいだ丸にて凱旋の途につく

洮昂線連絡船が顚覆し六名溺死

乘客を滿載、風のため

【チチハル特電十四日發】十三日午前チチハル發洮昂線がチチハル百七十七キロの地點にて連絡の折乘客滿載の連絡船顚覆し折柄の強風に波高く救助に努力したが遂に六名は行方不明となつた、同所は平日は何等危險なき場所であるが昨日は近來になき強風のため顚覆したものである

日滿産業博覽會は何處へ行く？

このまゝ閉會すれば　市民の損害は四萬圓

大日滿博の四萬圓福券發賣問題は既報の如く賞金總額四萬圓を大連署に供託した曉に於て發賣を許可することになつてゐたものゝ博覽會側で無斷賣出し一般市民に迷惑の及ぼすところ甚大なるものあり大連署では關係者を招致善後策を講じてゐるが、なほ博覽會では後任問題まで惹起せんとしてゐる

問券二萬枚を賞金なきため抽籤を延引してゐるといふ有樣でこのまゝ閉會せんか、大連市民の蒙る損害は四萬圓を下らざるものと見られ、各方面に非難の聲が囂々として方福券を許可した所轄大連署の責任問題まで惹起せんとしてゐる

繁榮策として福券を許可

金策して發賣せん

博覽會問題に就き石井大連署長は左の如く聲明してゐる

日滿博開催を許可するか否かに關する根本問題は關東廳と大連民政署とが協議の結果、許可するに決定したもので、許可を與へた以上、成功させれば、迷惑は大連市民に及ぶであらうと考へ繁榮策に福券發賣をも許可したものである、ところが開會早々不振續きでいよく最後の挽回策として四萬圓福券の發賣を願出たこの時佐藤會長は四萬圓福券が實現せば大連市民に約三萬圓の損害を與へず濟むといふ話であつたから、市民に損害を及ぼすまいといふ主旨から賞金總額四萬圓を供託した場合、許可することになつてゐたところ突然二、三日前から一小賣店で發賣したので直に發賣を禁じ購入者に損害をかけぬやう關係者を呼んで注意を與へた、佐藤會長はどうしても四萬圓福券を賣出すといつて目下金策中で市民に迷惑をかけるやうなことはあるまい、何れにしても內容を調査せず博覽會開催を許可したといふことは根本的の間違であつた

內地出品人が商品引揚げ

街頭で投げ賣りする　博覽會は狼狽し對策

大日滿産業博覽會の內地出品者十九名は十五日午前大連署保安係に出頭し、博覽會內に出品中の各種商品は閉會以來殆ど商取引もなく宣傳の效果も擧げることが出來ず多大の損害を來してゐるから十九名は一齊に會場より出品を引揚げ磐城町空地に於てダンピングを行ひたいとて許可を願出た、大連署では出品者の事情に同情し十六日から一週間前記の場所に夜店を開き、出品物投賣の許可を與へたが博覽會側ではこれがため場內ガラ空きとなるので狼狽し善後策を協議中である

海賊は上陸逃走か

遼海丸の無電

海賊討伐に長山列島に出動した水上署所有遼海丸は五蛤島を根據地として附近海上の捜査に當つてゐるが未だに發見せず十五日同船より水上署宛の無電によると…

文壇消息

…愛嬌に先立たれ男手一つに三人の子供を抱へた相馬御風氏が、深刻な惱みを赤裸々に描いた『亡妻の靈前に坐して』は、一讀熱淚を誘ふ感激の名篇と大評判！キング十月號にあり。

諸般を遂げ九時散會した、總裁は大淵支社長等と即日歸途につき今朝十時十五分無事歸京、當分滯在の筈

林總裁歸京

【東京特電十五日發】大阪に赴いた林滿鐵總裁は昨夜東區の料亭堺卯において披露宴を開いたが寺內…

…十五日午前七時石頭城發引つゞき附近捜査の上同七時四十分大王家島に到着更に五馬島に向ひ同島を經て草河縣花園口灣に向ふ豫定である…布によつて見るも既に海賊一味は上陸逃亡したものであらうと…

日滿兩國旗を揚げ帝都の祝賀會

三萬の會衆が大行進

【東京特電十五日發】日滿兩國民等しく待望の滿洲國承認が遂に實現した今日歡喜に沸き返る東京市では在郷軍人會東京府市聯合會主催で靖國神社境內で大祝賀會開催し軍人團、靑少年團、青訓、男女學生團、救化團體婦人團體等參會者三萬餘、午後二時賀茂宮司の報告祭、各團體代表者玉串奉奠、三時君ヶ代吹奏神前に日滿國旗掲揚し宮司朗讀兩國萬歲を三唱して大行進に移り陸、海、外務各省を歷訪して宮城前に到り聖上萬歲を三唱して散會した

全國中等校相撲大會へ代表チームを派遣

來る二十三日に本社主催で　第一回滿洲豫選會

秋季堺市大濱において行はれる大阪毎日新聞社主催の全國中等學校相撲大會及び全國大學高專相撲大會は東京の東都學生聯盟主催の學生相撲大會と共に日本學生相撲界の三大行事として全國的熱狂をかつてゐるが、本社では大阪毎日新聞社と交渉の結果、滿洲地方を一地區とする豫選會を開催し優勝校を大濱における大會に滿洲代表として出場せしめることを認めるとの快諾を得たので本社では日本學生相撲界の先輩たる滿鐵の淺見淺一、吉原政紀、石垣良知氏等と種々協議の結果、來る二十三日午前十時より大連運動場プールに土俵を築き第一回中等學校滿洲豫選會を本社主催、大阪毎日新聞社大連支局後援の下に開催することに決定した、參加規定左の如し

▲團體組織　正選手三名補缺二名

▲出場チーム　制限なし

▲競技規定　大毎主催の全國中等學校相撲大會規約に從ふ

▲申込場所　大連東公園町滿洲日報社營業局事業部

▲申込メ切期　九月二十一日正午まで

▲應援團を認む

アクロン號上で飛機發着に成功

米國の空軍に新威力

【東京十五日發】立川陸軍航空部技術部に達した報によればアメリカ空軍の威力アクロン號は空中に於て飛行機離着船試驗に見事成功したと傳へらる、同飛行船は三時間航續力を有するカーチスライト四百五十馬力の戰鬪機を搭載し百三十五キロの快速で七十五キロの上空迄昇り得、航續力も二萬四千百キロに及ぶと言はれてゐる、即ち布哇、東京間を樂々往復し得る譯でこの度の成功が眞實なりとせば正に航空界の一大脅威ニュースとも云ふべく注目せられてゐる

ナース機か

【ロンドン十四日發】大西洋航海中の汽船よりの無電によればニューヨーク、ローマ間無着陸飛行のアメリカンナース機らしいもの十四日午前四時三十分北緯四十一度五六、西經三十五度四十二の位置を東へ向ひ飛び去つたと

博覽會で自殺

十五日午前七時三十分ごろ大日滿博內事務員詰所で車組事務員滿永博一（二七）が服毒自殺を企て昏睡狀態に落ち入つてゐるを同僚が發見直に博愛病院に擔ぎ込み手當を加へたが午前八時卅分遂に絶命した

愛知盆栽陳列

愛知縣海部郡佐織村盆栽々培組合より滿洲國執政溥儀氏へ獻上、鄭國務總理その他へ贈呈の盆栽は河南丸にて到着したが十七、八日の兩日中央公園內公園事務所に同組合出品の優秀盆栽數十鉢と共に陳列し同組合滿洲派遣代表服部庄太郎氏が栽培上の說明をなし希望者に讓つ…

仕替酌婦虐待

十五日午前十時ごろ若い女が大連署に驅け込み「惡紹介人に虐待されますから救つて下さい」と訴へ出た、泊保安係が取調ると女は元佐世保花園町幸昇樓の娼妓坂本ユキ（二一）で先月中旬同市の紹介人高柳巳之吉（三五）から滿洲は景氣がいゝと聞かされて高柳と一緒に來連し濃速町山田ビル十五號に落ち着き仕替話を進めてゐるが、思ふやうに話が進まず、ために高柳はユキを虐待してゐる事實が判明嚴重取調中

電柱倒れ負傷

十四日午前四時ごろ市內千草町百二十三番地望月喜太郎（五三）が人力車に乘つて東本願寺の葬式にゆくべく播磨町十三番地先にさしかゝつた街路電柱二號のサイドボールが倒壞し望月の頭部をかすめて後部車體に觸れかゝつたので車は顚覆、望月は路上に投げ出され輕傷を負つた原因は電柱の根本が腐敗し自然倒壞したものである

口論して刄傷

市內若狹町五七番地鍛力職余德興…

…（二七）は十五日午前一時ごろ中秋節酒盛を初め、午前四時ごろ會飲中の同町于濟堂（二九）と口論し逆上した余は矢庭に菜切庖丁を揮つて于の顔面に斬りつけ仲裁に入つた王立義（二二）にも傷害を與へた、急報により大連署員驅つけ加害者を取押へたが于は全治一ケ月を要する重傷で王は輕傷である

阿片密輸檢擧

十四日午後十時頃水上署司法係員が北大山通海岸を警戒中滿洲國縣生れ張新仁（四〇）が東京で阿片の密輸を計つた事を聞込み同人が市內小崗子遊廓にて散財中を逮捕したが、生阿片六貫目時價千五百圓を旅順に揚げたもので目下常習犯として取調中、相當連類者ある見込である

記念日前後特別警戒

滿洲事變記念日を迎へ大連署では十五日から十九日まで市內の特別警戒を行ふこととなり石井署長は十五日署員一同に對し遺漏なき警戒に就くやう訓示した

南東の風曇一時晴

天氣豫報

各地溫度	十五日午前十一時	前日最高
大連	二三、四	二三、四
旅順	二三、六	二四、五
營口	二七、〇	二三、八
奉天	二四、二	二四、一
長春	二二、二	二三、四

滿潮（午前十一時　午後十一時二十分）

干潮（午前四時五十分　午後五時十五分）

調印の號外に　日滿兩國旗飜る民政署

國難日本刀（95）

高桑義生作　京極佳夕畫

やけ酒（七）

お島は、われながらあさましさに身を切られた。こんな男に、さうした口をきく自分がわからなかつた。

江戸へ行きたい一心で——こんな手段も取らなければならぬ。仇の腹心を、自分を監視してゐる犬を手なづけるほかはない。だが……

……」

かうまで墮ちて行く自分、腐りきつた心がわからなかつた。

泣くにも泣けない。

（どうせこんな身體なのだもの……）

それは女性の反逆である。すべてを棄てた、痛ましくも恐ろしい、あはれな反逆である。

轉落する石は止まることを知らない。

新助は、この思ひがけない、棚から牡丹餅以上の幸運に、わくわくして、自分を忘れて、

「ほ、本當ですか?」

と眼の色を變へた。

お島はうなづく、心の底に澱を湛へて——。

「あゝ、何だかあつしやあ、夢を見てゐるやうだ。御新さん、あつしやあ馬鹿ですから、本氣にしますよ。あとで嘘だなんていつたら……何をするか知れませんよ」

下司な男は、早くもあえぐばかりの情炎に身を焦がして、狂ほしい熱情を全身にみなぎらし——

お島は思はず身ぶるひした。

「あつしは狂人になりますぜ。ほんとうに……」

「では、きつと連れて行つてくれるのだね?」

「えゝ、そりやもう江戸はおろか唐天竺のはてまでも、あなたといふ人と一緒なら、恐いものはありません。命がけで、何でもやつつけます」

簡單な男の煩惱である。

が、どこまでその心を信じていゝのだらう?

お島は柳之進によつて覺えた術を、今度は自分が人に施さうといふのだ。すぐに男の、恐るべき虚僞の假面を、魔覺の心を見たかの女——利用するつもりで、逆に男の邪欲の捕虜となつてしまつたかも知れぬ、その暫い歡心を、何と考へてゐるのだらう。

女性の心は永遠のなぞである。

「お前こそ嘘ないつて、旦那にいひつけでもしたら承知しないよ」

「旦那なんか、今日からは返り忠でさあ」

「きつとだよ」

「えゝ、きつと……」

と力をいれて、新助はたまらないやうに、お島の手を——。

と、お島は首を振つて、

「いけない、およしよ」

「でも……」

「今は……」

「手ぐらゐ……」

嫌應なしにお島の手を握りしめた馬鹿力。

「いけないッてば、おはなし、見られるよ……何もさうあはてなくたつて、ゆつくり……あッ誰か來た……」

新助は驚いて、あはてゝ傍をはなれた。とたんに、柳之進の聲で

「新助ッ、貴樣、そんな處に腰をかけて、何してるッ?」

つかつかと入つて來た。

新助は、落雷に出遭つたやうに飛びあがつた。

「お前もなんだ?あんな者を相手に……」

と、お島にはやさしい。

新助は縁側に腰をこすりつけて

「いえ、その……只今しのぶを買つて參りましたので、それをお目にかけて居りますところ」

「貴樣は彼方へ行つてろ」

「へッ」

新助は背後に心を殘して、こそこそと立ち去つた。

青い庭に、山百合の花が暮れのころ。

パ社滿洲進出　田中亮平氏來る

パラマウント關西支社支配人田中亮平氏は十四日入港のばいかる丸で來連、目下ヤマトホテルに投宿中であるが、明朝北上し奉天、新京に赴き再び大連經由歸阪の豫定であるが、田中氏は語る

大連をはじめ行く行くは奉天、新京にも店を持ちたいと考へてゐます、ハルビンは現在上海の方ですが、これも滿洲國承認後は日本の方でやりたいと考へてゐます、大連はいまのところフリーブッキングで出すより方法がありますまい

噂話

映樂館のゴシップブロは果然昨日觀にプリントに支障りが出來たといふので▲メトロの「トレーダホーン」の代りにウフアの「最後の中隊」を再映に變更▲パラマウントの田中亮平氏がひよつこり來連したところ、氏が來るくと放送してゐた御本尊の長氏が不在、多分長春にゐるだらうと映樂館が電報で捜し廻る▲また田中氏はゆふべ帝國館の事務所で桃井耕一氏に出會ひ「峰がいろいろお世話になりました」と挨拶▲そして「木曾路の鴉」の試寫がすんで西條香代子がやつて來て田中氏に「西條です御無沙汰します」と挨拶、これでトンく、トタンにわかりますか

本社特選　新棋戰（其八）

平落先　二段△橋爪敏太郎　初段▲小林金吾

【圖は七六龍迄の局面】

小林氏　持駒　角歩

△橋爪氏　持駒　角桂香歩歩歩

△	▲
八五角	六五龍
六八香	五五龍
六四歩	同歩
六三角成	一五歩
五六歩	同龍
四七金	五五龍
五六歩	五四龍
同馬	同銀
七一飛	一六歩
一八歩	八四角

【土居八段講評】橋爪君の六四歩打は餘りに巧妙に失した指し方で却つて手緩い、以下五三桂打或は、五六歩などの含みを以て六三香と成つて置く方が優つてゐる。小林君の八四角打は攻防兩樣の意味であらう、敵には五二成桂の好い手がある故この八四角打は拙策である、此處は四三銀打、五五桂打、三一金、四三桂成同銀と自重して置く方が優つてゐる。

∞情熱の波止場∞　富國キネマ現代劇第一回作品で主演者は高木永二、相手女優は丘はるみ、竹内俊一監督、大井幸三カメラである【大連寶館上映】

名聲地下に及ぶ

① キングヲミセテクレ
② ワハハ…… コレハオモシロイ
③ イヽミヤゲガデキタ
④ オミヤゲデス
⑤ アハ…… トテモユクワイジヤ 鬼ドモニモミセタガヨカラウ
⑥ アハ…… ワハ…… ウハ……

(明治四十一年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

發行人 鈴木晋 編輯人 橋本喜代治 印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

羅振玉氏に花瓶を贈呈

既報=十四日武藤全權の新京入りに際し滿洲國各要人に種々贈り物を贈呈したがその内羅振玉氏に鍍製花瓶を贈呈した

日滿國交樹立議定書
きのふ午後全文を發表

十五日午前九時十分新京執政府においてわが滿洲國派遣特命全權武藤信義氏と滿洲國政府國務總理鄭孝胥氏との間に調印を了つた滿洲國承認に關する議定書全文は同日午後三時左の如く發表された(新京電話)

日本國は滿洲國がその住民の意志に基づきて自由に成立し獨立の一國家をなすに至りたる事實を確認したるに依り

滿洲國は中華民國の有する國際條約は滿洲國に適用し得べき限りこれを尊重すべきことを宣言せるに依り

日本國政府滿洲國政府は日滿兩國間の善隣關係を永遠に鞏固にし互ひにその領土權を尊重し東洋の平和を確保せんがため左の如く協定せり

一、滿洲國は將來日滿兩國間に別段約定を締結せざる限り滿洲國領域内において日本國又は日本國臣民が從來の日支間の條約協定その他取極め及び公私の契約に依り有する一切の權利、利益を確認尊重すべし

二、日本國及び滿洲國は締約國の一方の領土及び治安に對する一切の脅威は同時に締約國の他方の安寧及び存立に對する脅威たるの事實を確認し兩國共同して國家の防衛に當るべきを約す、これがため所要の日本陸軍は滿洲國内に駐屯するものとす

本議定書は署名の日より效力を生ずべし

本議定書は日本文及び漢文を以て各二通を作成す、日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にする時は日本文本文に依るものとす

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本議定書に署名調印す

昭和七年九月十五日卽ち大同元年九月十五日新京に於てこれを作成す

日本帝國特命全權大使 武藤信義

滿洲國國務總理 鄭孝胥

世界列國に一大警醒
きのふ祝賀午餐會の席上で
溥儀執政の挨拶

十五日午後一時より執政府會議室に開かれた溥儀執政の武藤全權以下各關員の獨立祝賀午餐會において左の如く溥儀執政の挨拶あつて武藤全權日本側を代表して又挨拶を述べるところあつた

溥儀執政挨拶

今般全權大使武藤大將は大日本天皇陛下の命により當滿洲國に來任され、本日仲秋の佳節に當り余の代表者たる鄭國務總理と共に日滿の輔車相倚るの關係を規律したる議定書に調印を了せられたることは深く欣幸とするところであります、かくして滿洲國が承認せられたることは我國の民心を安定し舊軍閥餘孽による當國紊亂の行爲を絶滅せしめ王道樂土の建設に對し絶大なる鞭策を加へたるのみならず、今なほ人民の福祉を無視して策動しをる中華民國の軍閥並に滿洲國の理想を知らずして彼これの論議を繰返しをる世界列國に對し一大警醒を與へたるものにして、將來における東洋永遠の平和に寄與すること多大なりと信じます

本日はこの世界歷史上、劃期的なる一大事實を記念するため閣下並に諸君を招待したる次第なるが、玆に杯をあげて遙に日本帝國天皇陛下、皇后陛下兩陛下の萬歲を祝し奉ると同時に武藤全權の健康を祝します

武藤全權挨拶

本日は御鄭重なる御招待に預り且つ御懇篤なる歡迎の御言葉に接し洵に光榮且つ感謝に堪へぬ次第であります、本日午前九時十分執政府において國務總理鄭孝胥閣下と本使との間に日滿議定書の署名調印を無事了しまして玆に貴國の獨立を承認し、互に友好善隣の盟を結び永遠に兄弟國としての誼を盟ふこととなりましたことは衷心御同慶の至りに存ずるところであります、今日我國が諸外國に率先して貴國を承認するに至りましたのは貴國との特殊重大なる關係と東亞全局の平和を顧念せる國民的確信に基くものでありまして、何ら國際條約に抵觸するところもなく、また國際慣行に聊さかたりとも反するところがありません、實に公明正大なる自主的行爲であること申すまでもありません

貴國官民が國家の草創の時代に際して一致協力萬難を排し治安の維持、行政組織の確立、産業の開發、交通の發達、地方制度の改善、金融の整備その他社會萬般に亘り着々として建設の歩を進めらるゝは本使のみならず、わが國民の齊しく敬服したるところであります

貴國が從來屢々聲明せられし如く内においては王道を基調とする善政を布き以て多年苛斂誅求に惱みし民衆を塗炭の苦より救ひ、外に向つては門戶開放の主義に則り、貴國内においては一般外國人の經濟的活動に均等なる機會を與へるにおきましては世界萬民が滿洲國を謳歌するに至るべきこと必定であります、かくして滿蒙を平和と繁榮とを誇る樂土に化し世界文明に對し大いなる寄與をなすべきことは期して待つべきであります、本議定書は兩國にそれ〲正規の手續を經て署名調印したものでありますが、我が方におきましては憲法に定められたるところに從ひ、卽ち樞密院の御諮詢を仰ぎ陛下の御裁可を經て不肖信義が帝國政府の委任をうけ署名調印するに至つたものであります、これ實に國家最高の嚴肅なる意思表示でありまして何國も、また何人もこれを侵すことを許さぬものであります、本議定書は今後の極東における國際生活の根幹をなすものでありまして、その調印は世界の劃期的事件として其の意義は洵に重大なるものがあります、爭亂と虐政の過去數十年の滿蒙の歷史は本日玆に清算され舊軍閥の國際條約を無視するが如き行爲は過去の事實として葬り去られ、兩國は前途洋々たる新時代に向つて第一歩を踏出したものであります

協和會の謝電

滿洲國承認といふこの佳き日を迎へて滿洲國協和會より十五日午後本社へ左の如き謝電があつた

善隣の盟邦貴國、列國に率先して本日玆にわが滿洲國を承認せらる、我等の光榮と歡喜何物かこれに如かん、今日の喜び一に各位の御盡力の賜なり、三千萬國民と共に玆に謹んで御禮申上ぐ 滿洲國協和會

齋藤首相本庄參議官に祝電

滿洲國政府は鄭國務總理の名をもつて齋藤首相本庄軍事參議官に宛て左の祝電を發した

本日貴國武藤全權との間に東洋永遠の平和を確保するため滿、日兩國の協力を締盟する議定書の調印を了し欣快に堪へず、玆に謹んで祝意を表す

滿洲國々務總理 鄭孝胥

日本帝國齋藤總理大臣

本日貴國より正式承認を受けたるゝ今議定書調印を了したり、遙かに閣下に對し深甚なる謝意と敬意を表す

滿洲國々務總理 鄭孝胥

本庄軍事參議官閣下

わが政府中外に聲明
きのふ午後議定書公布

【東京十五日發】武藤全權より調印完了の公電を受けた内田外相は午前十一時半參内委細上奏公布の御裁可を得たので直に持廻り閣議に於て議定書公布の手續をとり午後四時首相、外相、陸海四相副署官報號外で公布同時に内田外相の名を以て政府の聲明を中外に闡明した

調印終了電報 到着の刹那

【東京十五日發】日滿兩國を永遠に結ぶ條約調印式が今朝九時より新京執政府に行はれたので霞ケ關外務省、三宅坂の陸軍省では午前七時頃より首腦部續々登廳異常の緊張裡に今や遲しと調印完了の公電を待つ内午前十時二十分頃陸軍省無電機に「九時十分調印終了」の快報が入る、これより遲れ十一時十分武藤全權より外務省に同樣の電報が入ると内田外相は滿面笑を湛へ倉皇として宮中に參内したがこの歷史的記念日を祝福するため各官廳に對し外務省より「日滿兩國旗を掲揚して祝意を表せられたし」と通牒、各官廳はこれを交叉して兩國の前途を祝福した

擧國一致 難關を突破 荒木陸相談

【東京十五日發】滿洲國承認の議定書調印完了の報を受けた荒木陸相は語る

本日只今滿洲國承認の報に接し日滿兩國のため又東洋平和のため眞に慶賀に堪へず滿洲國の發生は昨年事變以後の問題として考へる可きでなくこれが發生には深い歷史を有するものである東洋の今日では同國の出現は離る可からざる關係に置かれてゐる我大和民族は東洋平和のため今日迄幾多の犧牲を拂つて來てゐる、吾々は今後兩國の共榮伸長を期すべきだ、調印された議定書の通り兩國は不可分の精神と資源で連鎖を有つもので日滿關係は根本的道義觀念に基き單に唯物的考へは過去の墮落した考へだ、新しい日滿兩國關係出現の前途には幾多の難關横り恐らく國際間に大波瀾を見るだらう然し一度民族自決によりその使命を果さんとするには日本民族は出來る限り援助を示す時だ、擧國一致誠實と熱をもち國際間の道義觀念を喚び起すべきだ、日本の擧國一致により兩國の前に横る幾多の難關を突破出來ると信ずる

國務總理 鄭孝胥

奉天省長、吉林省長、黑龍江省長(チチハル特務機關氣付)興安總署總長、市政籌備處長、特別區長官、熱河省湯玉麟宛

堤少佐がラヂオで 承認光景の第一聲

新京における承認光景の第一聲は堤少佐のラヂオを通じた歷史的の放送により行はれ、午後一時明瞭に聞かれ日滿官民を感激せしめた【奉天電話】

上海邦人商店に爆彈を投ず

【上海十五日發】十四日夜八時日本人密集區域たる嘉振路四九、鹽崎綿布小賣部に除奸團が爆彈を投じ負傷者二名を出したが犯人は直に逃走目下搜查中

北平の人心惡化
學良取締りに懸命

【北平十四日發】滿洲國承認議定書調印日切迫に連れ當地人心益々惡化し抗日學生民衆諸團體は滿洲國承認と共に一大示威運動を起さんとしてをり我公使館當局でも居留民保護に極力努めてゐるが中山一等書記官は本日市政府公安局に對し右民衆運動取締方につき嚴重警告を發した尙學良は時局柄民衆運動を極度に恐れこれが取締の名目で衛戍司令部公安局を總動員して警戒に當らしめてゐる

承認を慶ぐ
この日を祝す人々

森島總領事代理

承認調印の報を齎し森島總領事代理を訪へば語る

日滿兩國のため慶賀に堪へぬ、これで凡ての點に兩國の交渉が圓滿に進捗し、武藤大使は事實上の全權大使として對内的には三在滿各地の領事館を統制し、三位一體の實を發揮することにより、對外的には滿洲國への援助も十二分に發揮することが出來不安定の過去の既存權益は確實に保障されるに至つた、在奉各國領事は無論日本の滿洲國承認には何ら關係なく靜觀的態度を採るであらうと思ふソウエートは第二次承認をするかも知れぬ、これは滿洲に利害關係ある點からも考へられる、佛、米、英、伊はあまり滿洲に利害關係を有つてゐないから現在直接の影響なく自然傍觀だらう、國際聯盟は滿洲に全く關係のない諸國が多く、ソウエート、佛の如き關心を有たぬだらう、承認によつて直ちに如何なる問題があるかつて? それは議定書に基く兩國大使の交換と通商貿易、産業方面に劃期的のものが期待されるであらうが、急激なる變化を求むべきではない、いづれにしても三千萬民衆のため且つ日本のため共に同慶に堪へぬ、特に滿洲國側から領事館に祝賀の挨拶はない【奉天電話】

日下内務局長

關東廳日下内務局長は語る

昨年の大事變を契機として滿蒙三千萬民衆の自覺によつて生れた新興滿洲國が玆に本日を以て善隣國たる我帝國によつて正式に承認せられ高遠なる理想と清新なる機構とを以て世界の國際場裏に向つてその力強い一歩を踏み出し得るに至つたことは實に東洋民族のため將又世界人類のために吾人の欣躍措く能はざる所である

思ふに今日以後滿洲國はこの有力なる共鳴者の提携支持によつて益々その理想の達成實現に邁進すべく我が民族は勿論世界の各民族も亦この新局面の開展に由つてこゝに安寧幸福なる活動の新天地を見出し眞に人類偕和民族共榮の樂土を建設し得るのである、而して世界の各國がこの事相を明に認識する時直に双手を擧げてこの新興國の建設を承認慶賀するであらうことは是亦吾人の確信期待する所である

併し乍ら遠大なる理想の達成には非常の努力を要し草創新興の途上には幾多の障礙を豫期しなければならぬこの點に於て切に滿洲國民の奮勵を望むと共に又我國民の持久的支援を望まざるを得ないのである、特に關東州は新興國と土壤相接し民人相交り交通に經濟に將又文化に於て單に唇齒輔車どころの關係ではなく眞に兩輪兩翼の如き密接なる關係を有して居るのである、州内人はこの承認を機會として新興民族に對して最善の同情者となり滿蒙の門戶、歐亞交通の要衝たる絶好の位置を利用し善隣國民として充分の貢献を滿蒙三千萬の民衆に致し皇道王道の一致合體の實を示さなければならぬ、玆に滿洲國の承認を祝し其健全なる發達を祈ると共に州内人士の奮起を望む次第である

土肥原少將

【廣島十五日發】步兵第九旅團長土肥原賢二少將は語る

今日は明治大帝が日清戰役に錦旗を進發せしめられた記念日なので只今大本營跡を拜觀して御聖德を偲び奉つたが、記念すべきこの吉日が偶然としても重つたことは誠に感慨深いものがある、然も今宵は中秋の明月なので明較々たる治安の光澤に潤ふ滿洲國民の幸福を約する吉兆だと喜んで居る、滿洲國はこれで對外關係に適確な倚據を得對内的には人心の不安を一掃して結合確立するのである、學良の策動に依る兵匪も遂に滅亡の運命に辿り着くのである、日本が滿洲國を承認したことを聯盟がとやかく言ふのは勝手であつて日本としては飽迄正義の大旆を翳して進み日本が二の足を踏むだらう位に輕視して居た列國を見返して敢然今日の承認となつたことは日滿兩國の爲め慶びに耐へぬ

日滿の國交樹立を十七國領事に通達
本國政府へ傳達要請

滿洲政府は十五日午後三時謝外交總長の名を以て滿洲國内駐在英、米、佛、伊等十七箇國の總領事及び領事に對し日、滿國交樹立し議定書調印の旨通告し本國政府へ傳達方を要請した【長春發】

總長は議定書調印書に關する聲明書を朗讀した、右聲明書は同時刻に在中華民國主要公使並に中華民國外交部及ジュネーヴ國際聯盟事務總長ドラモンド氏に電報を以て通達し、又在滿洲主要總領事、領事には郵送した、尙鄭國務總理の名を以て國內各省長に十五日、日滿議定書が調印され滿洲國が完全に獨立せる旨を通達し各省長より省内地方機關に訓達せしむるところあつた【新京電話】

滿洲國は十五日午前九時十分武藤全權及び鄭國務總理に依つて調印されたる日、滿議定書を午後三時國務院會議室にて大橋外交部次長川崎外交部總務司長等列席の下に謝外交總長より日本始め外國新聞通信記者に發表した、次いで謝

國内に訓達

滿洲國政府は十五日日滿議定書に調印を終ると共に國内主要機關に對し左の如く訓達した

本日たゞ今(午前九時十分)日本國より當國の正式承認を受けこれに關する議定書の調印を了したり、然るべく貴管内に訓達ありたし

武藤全權 新京へ

武藤全權は十四日午前七時半、全權部隨員、關東軍司令部小磯參謀長、岡村參謀副長其他幕僚を從へ特別急行列車で晴れの新京訪問をした【寫眞は奉天驛發車上の全權一行】

南京政府抗議
支那の領土主權侵害と

【南京十五日發】南京政府は本日午後日本に對し左の如き抗議を提出するに決した、日本の昨年九月十八日來の行爲は支那の領土主權侵害であり聯盟規約九ケ國條約違反だ、支那政府は右に關し屢々抗議を發し警告したるもこれを無視し東北僞國を承認したるは不法行爲にしてこれに依り生ずべき一切は日本政府の責任なり

聲明書發表

【南京十五日發】國民政府は承認問題に關し對日抗議の外左の對外宣言を本日午後發表した

昨年九月十八日日本軍の奉天占領以來日本の滿洲に於ける種々の不法行爲は聯盟規約九國條約不戰條約の違反にして世界平和の破壞なること嚴然たる事實である、支那政府は日本政府に對し再三嚴重抗議を爲し所謂滿洲國の存在を斷然否定否認する聲明を爲したにも拘らず日本政府は今次公然その正式承認を爲し滿洲を獨立國家として認めたが日本が滿洲侵略の野心の一端を暴露せるものである、支那政府は列國が日本の欺瞞的聲明に惑はさるゝことなく聯盟規約九國條約の明文と精神を蹂躙破壞した事實に注意を喚起すると共に日本のこの暴行に對し公平なる彈壓を爲さんことを期待するものである

工部局警官狼藉 朝鮮人に暴行
重傷八名輕傷卅數名を出す
一昨夜上海の不祥事

【上海十五日發】過般のバス罷業の際誤解から檢舉された鮮人監督三十一名は昨十四日午後四時半同會社に押掛け代表六名を選んで支配人と會見解雇手當に就き折衝中工部局警官數十名トラックで急行右鮮人を片つ端から毆打し重傷八名、輕傷二十數名を出し鮮血したゝる右三十一名を緊急手當も爲さず、加多路署に連行取調の上午後七時四十五分釋放、家宅使人、警官暴行犯として我領事館警察へ送られて來たので我當局は一先づ彼等を受取り一應取調べの後重傷者八名を福民病院に送り手當を加ふると共に他の負傷者も夫々最寄りの病院で手當を受けしめたが右警官の暴行事件は工部局警察始まつて以來の人道迫害事件であり最近共同租界警察の越權行爲は除奸團と何等變るところなく内外人間に警察非難の聲高まりつゝあり、我當局官憲でも事件の重大性に鑑みて一兩日中に工部局に嚴重抗議を爲す筈である、右事件の被害者は語る

我々三十一名が代表六名を選んで支配人と會見中突如工部局警官が飛込んで來て棍棒で片端しから所構はず毆打され生きた心地はなかつた、何等質問もしないで毆打するなんか全く言語道斷で警官としてあるまじき行爲だと思ひます、我等一同は全く無抵抗でありました、今後我々同志擁護の爲適當な方法を講ずる積りです

尙昨夜八時頃邦人吳服商鹽崎商店へ除奸團の爆竹投入事件あり滿洲國承認と共にこの種事件が頻發するものと見らる

獨逸青年訓練

【ベルリン十四日發】ヒンデンブルグ大統領は本日ドイツ青年に肉體的訓練を施す爲め特に聯邦政府委員會を設置する法令に署名した右訓練はドイツ國民軍組織に對する礎を作る準備行動と見られ特に射擊等にも努力するものと信ぜられてゐるがハイキング徒步競走ハードル、水泳等のスポーツをも獎勵することゝなつて居り大いに注目を惹いてゐる

號外發行

昨十五日滿洲國承認に關する議定書調印及び議定書内容に關する號外を二度發行配布しました

社說　滿洲國承認と其意義

新興國滿洲に對する承認問題に就ては、日本擧國の輿論は夙に一致して之を力說し、政府當局者亦その準備に餘念なかつたが、十三日の臨時緊急樞府會議に於て滿場一致の可決を見、畏くも　聖上陛下の御裁可を仰ぎ奉つた結果、此重要使命に接した武藤全權は、隨行者一行と共に新京に赴き、昨十五日午前先づ滿洲執政と正式會見したる後、鄭國務總理との間に無事議定書調印式を完了した。吾人は今更ながらこの歷史的事件の一段落を深く悅び、當日の壯觀を推想して感激措かず、衷心より新國家に對して敬意を表し、その前途を祝福する者である。誰れかいふ功業の成るは成るの日に成るに非ずと。惟ふに滿洲國の成立だる、その端を昨年九月の事變に發し、半歲餘にして內外に獨立の聲明は宣揚され、更に半歲にして最も利害關係深き我が承認を經たるなど、事匆々として殆んど應接に遑ない觀あるが、而も其玆に到達するまでの史的因緣は、遠くして且深い。決して成るの日に成つたのではないが、併しこの時代の大勢を達觀して、進むべきに進み、斷ずべきを斷じたる執政、並びに關府當局者の態度は、確かに史上に特筆さるべき逸蹟である。

◇

唯夫れこの洪蹟を繞ぐるに就て、日本國民の傾注した努力は異常であつた。奉天事件が如何に現地內外の官民に、多大の驚駭を與へた暴擧であつたかは、今更ら縷說するまでもないが、之に依つて最も痛切に利害を感じた隣邦は日本である。果然として國難來は擧國の叫びとなつた。斯くて皇軍の銳意自衛策を講ずる間に新國家は樹立されたが、這般の事情に通じない諸列强は、却つて疑義を提起して國際間の紛擾に結び附けんとさへした。

◇

併し正義は遂に最後の勝利者である、滿洲國の出現は過去及び現在の實狀に見て必然の勢ひ、就中日本に取つて、否な東洋平和の根本に遡つて、何れの日か斯くあらねばならぬ運命にあつた。淸末綱紀の弛緩に乘じて勃發した全支の革命は、一見漢民族覺醒心の實現のやうだつたが、その後の國情は內紛に次ぐに內紛を以てし、徒らに統一の聲のみ高く、毫も實蹟の人を承服するに足る者なかつた。かくの如きは獨り支那全國民の禍なるのみならず、實に東洋全局の平和を攪亂し、益々外力の侵入と跳梁を甚だしくする者である。その間滿蒙は特殊の歷史と地理とを有し、東洋の安全を念とする日本が、曾て之が爲に國命を賭して戰ひ、戰後の開發に就いても不斷の努力を傾注し來つた土地柄であるが、その根本義とする所は內外善隣の安全辨を、この特殊地域に確立するの必要を痛感したからである。隨つて滿洲は滿洲在住者の滿洲なりとの獨立觀は、この地に利害を有する內外人の夙に堅持し來つた所で、主權國の爲政者が、保境安民の原則を遵守した間は、無事であつた。

◇

然るに支那の內亂に浸染した舊政權は、この最も重要使命を沒却してその私を成さんとし、內良民を抑壓して膏血を絞り、外信を隣邦に失して排斥至らざるない有樣だ。況んや昨年の九月事變の如き暴擧を見るに於てをやである。かうした既往の史蹟を繰れ、かうした土地の特殊事情に徵し、更にその治亂の由つて[illegible]全般に波及する所以を日本軍と聯絡し、沿線滿洲人と[illegible]檢討せんか。竟に獨立孤行して新國家の大旆下に、保境安民の原則に還元するの外なきは、智者を俟たずして民意の一致した常識である。かくて新國家は出現したが、之に對して日本の支持力あると否とは、その獨立の實を擧ぐるに於て大關係がある否な滿洲國今後の發展如何は直に日本自體の國命に影響せずに置かない。これ我が國輿論が相一致して高唱力說し、爲政者亦た列强に先んじて承認の斷を固め、陛下の御裁斷を仰いだ譯であるが、それだけ吾人は滿洲國の責任が重大を加へ、更に日本國民今後の努力にも益々深厚な覺悟を要することを、最近の盛事に祝意を表明すると共に、切に自から警める所以である。

滿洲國の支那に對する輸出入品の課稅制度改正の聲明書を發表

滿洲國政府は日本の承認を得ると同時に對中華民國輸出入品並に船舶に對する課稅制度等の改正に關する聲明書を左の如く發表した

滿洲國はその建國當初において諸外國との關稅並びに通商航海關係については當分の間從來の制度をそのまゝ踏襲すべき旨中外に聲明し今日までこれを實行し來れり、然るに滿洲國はその後着々新興國家の名實を整備しつゝあるのみならず日本國においても右の事實を認めてこれを承認するに至れる今日關稅並びに通商航海關係において中華民國を內國と同一に取扱ふが如きはそのまゝこれを放置すること能はず、玆において滿洲國は今回關稅並びに通商航海關係に關し中華民國を純然たる外國として取扱ひ從來の變則的關係を更むることに決定し大同元年九月二十五日より左記の如く實施することゝせり

一、滿洲國より海路又は陸路により中華民國に仕向くる物品に對しては現行稅率により輸出稅を課す

二、中華民國より海路又は陸路により滿洲國に輸入する物品に對しては現行稅率により輸入稅を課す

三、關稅の賦課については中華民國において發給せられたる關稅納稅證書は滿洲國においてはその效力を有せざるものとす

四、滿洲國諸港と中華民國諸港間の內水航行權はこれを認めず、中華民國において發給せられたるもの、內水航行免狀は滿洲國においてはその效力を有せざるものとす

五、右實施のため山海關その他の主要地點に稅關を設置し徵稅を開始す

滿洲國はその變革により內外商人に不測の損害を蒙らしむることを避くるがため本聲明の日より相當の猶豫期間を置きてこれを實施することゝしたるがなほ實施の日以前に荷主において善意に中華民國諸港以外の港より積出し中華民國の諸港において輸入稅を徵收せられ實施の日以後において滿洲國諸港に到着する貨物においては本聲明の適用上不當損害を與へざるやう相當考慮をなすの用意あり、なほ滿洲國は從來踏襲し來りたる水災賦課稅はこの機會において撤廢の豫定なりしもたまたまハルビンを中心とする北滿の水害極めて甚大なるものありこれが救恤復興に多額の資金を要する新事態の發生に遭遇したるを以て本賦課稅は暫くこれを賑災の目的のため存續することゝしたり右聲明す

大同元年九月十五日
滿洲國財政部總長　熙洽
同　第二部務次長　孫其昌
【新京電話】

大連關稅徵收處を滿洲國大連稅關と改稱　稅關長に福本氏任命

右聲明は對內的には財政總長の名をもつて布告し、對外的には外交總長の名をもつて第一に在上海支那總稅務司メーズ氏に通告し、次に支那外交總長、在支那および在日本の主要國大公使並に在滿洲各國總領事及び領事に通告し、國際聯盟事務局にも同樣打電した、同時に財政部は大連關稅徵收處の名を改めて滿洲國大連稅關となし、大連關稅徵收處長福本順三郎氏を大連稅關長に正式任命せしめた、これについては一九〇七年の大連海關協定に大連海關長を任命する場合は、在支那日本公使と協議しかつ關東長官の承認を得べしといふ規定を繼承して、十五日日本の正式承認を經た後駐滿全權大使と協議し關東長官の同意を得たものである、右につき大橋外交次長はかたる

大連は滿洲國の領土でもあるが日本の租借地であつて、滿洲國は屢々聲明せるごとく滿洲に關する支那と外國との條約を繼承するものであるから一九〇五年の日淸善後條約および旅大租借滿約に關する權利義務は當然繼承するところ、從つて一九〇七年の大連海關に關する協定を引繼ぐものである、承認と同時に大連關稅徵收處を滿洲國大連稅關とし本日午後三時滿洲國旗をかゝげ大連稅關として事務を開始し、福本處長は正式に財政總長から大連稅關長に任命された支那は海關といつてゐるが滿洲國は海關といはず稅關とすることゝした【新京電話】

役員會推薦の商議新會頭　佐藤氏推薦を固辭　副會頭は藤田、田村兩氏留任

村井會頭辭任による後任會頭選擧の大連商工會議所役員會は十四日午後三時四十分より同所會議室に開催、藤田副會頭議長席に着き御大典記念日滿聯合會出剩餘金處分の件を附議承認を求めた後愈々後任會頭互選に移り藤田議長より選擧に依るべきか從來の例に依り詮衡委員制に依るべきかを諮つたところ小澤常議員より會頭互選に際し選擧とか詮衡委員制によるときは被選任者の承諾再詮議と徒らに時日を費すのみで、滿洲國承認を目前に控へ又上海の排日貨問題險惡の重大時局に際會せる大連商議として非常な損失である、私は佐藤至誠氏の再出馬を提案するとて佐藤至誠氏の蹶起を促し次いで副會頭問題に論及し副會頭の留任を懇請その理由として今回の問題は村井、篠崎兩氏の辭任により圓滿解決した、村井前會頭は累の他に及ばぬやう一切の責任を負つて辭任したのであつてこの際副會頭が辭任することゝなれば幹部全滅の形となり恰も輕率に對し面當の形となり誤解を招くから留任されたいと提案するところあり滿場一致、佐藤至誠氏を推すに決定した、この時佐藤氏起ちて

小澤氏の推薦、滿場一致の贊成は誠に有難く恐縮にたへぬが私は舊役員は御承知と思ふが、正副會頭として滿十年勤めたが三年前退任の際これで隱居したいと諮りその際滿場一致で承諾して戴いた筈で私は再び表面に立つことを斷つた、私は最近耳が遠くなり議長となるは不適任で且又今日多士濟々新人も多數居られることだから……

とて斷然と自己の態度を表明固辭したるも役員會は飽くまで氏の出馬に贊成、遂に無二無二全會一致を以て氏の會頭就任を可決、次いで副會頭問題に移り藤田、田村兩副會頭は留任に贊成午後五時散會

佐藤氏固辭　役員說得に努む

役員會散會後藤田副會頭、村井前會頭、佐藤至誠氏等は書記長室に集合、藤田、村井兩氏より全會一致の要望により此際是非就任されたき旨懇々と說得したが、佐藤氏頑强にこれを拒絕し翻意を肯せず遂に物別れとなつたが、本日改めて兩氏より承諾を懇望する筈で、飽くまで佐藤氏が會頭就任を肯ぜざるときは再び役員會を開催、再詮衡に移る筈で玆一兩日中に何れかに決定する模樣である

田村副會頭に打電

後任會頭は十四日の役員會で佐藤氏を滿場一致推薦決定したが藤田副會頭はその旨目下滯京中の田村副會頭宛打電するところがあつた

國務院が千圓　皇軍に寄附す

【ハルビン特電十四日發】呂榮寰のハルビン市長就任事務引繼ぎにつき、國務院は記念日に當り皇軍の努力を謝し慰安の意味で金一千圓を寄附方申出でた

事變記念日に本庄將軍歡迎會　日比谷で盛大に擧行

【東京特電十五日發】來る十八日は宛かも滿洲事變の記念日とて市內各所に記念講演、映畫の夕等あり、在鄕軍人、靑年團等目下之が準備中であるが、府市、商工會議所に於ては、この十八日午後六時から、武勳赫々たる前關東軍司令官本庄繁將軍の大歡迎會を日比谷の公會堂で催す事になつた、その順序は先づ安原府學務課長開會の辭を述べ、次いで陸軍戶山學校軍樂隊による「軍隊」「皇軍の歌」「千八百十二年」の演奏あり、更に「最近の滿蒙」「建國の春」等の映畫公開を行ひ、終つて永田市長より市民を代表して歡迎の辭あり、本庄將軍謝辭を述べ香坂府知事の發聲にて兩陛下の萬歲、鄕會頭の發聲にて帝國陸軍の萬歲を三唱し、更に河原中佐、濱本大佐、山內少將等の時局に關する講演ある筈

北滿水害に御內帑金贈與を　罹災民初め官民深く感激す　鄭總理よりわが皇室に謝電

北滿水災救濟中央委員會委員長國務總理鄭孝胥氏は一木宮內大臣に宛左の謝電を發した

今般貴國　天皇陛下より弊國北滿水災に關し御救恤の思召しを以て、御內帑金のお贈賜を辱ふしたるは罹災民はもとより弊國官民一同の感激措く能はざる所なり、こゝに北滿水災救濟中央委員會委員長として深甚の謝意を表し奉る、右然る可く御執奏を請ふ【新京電話】

八相　事變記念日　長春　M生

◇滿洲事變勃發一周年を迎ふるに方り記念日を設け種々の催しを行ふは洵に意義あることであるが此記念日を九月十八日とするのは一寸一考を要することではあるまいか。

◇成程九月十八日は事變の勃發した當日である、色々意義ある記念日ではあらうが、これは唯事變發端日であるといふに過ぎない、奉天守備隊は確に此の日に出動し戰端を開いた、けれども其最も激戰のあつた時刻は既に十九日に移つて居る、又全滿の軍隊の大部は十九日に出動を始め、其戰鬪も殆ど十九日に終始して居る

◇一般在留民が始めて知つたのも十九日であり、此の日夫々義勇軍等の活動となつた、軍部に於て戰死者を多數出したのも十九日である、殊に戰勝の吉報を得て軍民共に歡喜の聲を上げたのも十九日であつてこれは奉天乃至南嶺、寬城子の激戰地に於ても皆同樣であらう。

◇奉天はいざ知らず他の大部の土地にとつては軍部民間共に、むしろ九月十九日の方が意義深き記念日である。

◇抑々此記念日たるや、單に事變勃發當日を記念するがよいだらうか、それとも一般人士に最も意義深く印象づけられた思ひ出の日であり、戰勝の喜びを得た日で、しかも戰死者の戰死當日である十九日を記念するがよいだらうか――と考へて見たらどうしても後者を採つて九月十九日を記念日としたのが最も當を得たように思はれる。

◇斯くすれば戰死者の慰靈祭を行ふにしても、丁度其命日に當るわけで意義深い、此意味に於て吾人は事變記念日を九月十九日と定めたい。

新京道路工事費　司令部移轉に伴ふ　滿鐵追加豫算に計上

關東軍司令部の長春移轉に伴ふ滿鐵地方部關係の土木工事費は緊急を要するものとして追加豫算に計上提出中のところ十四日副總裁の決裁を得て、近日中に着手することゝなつた、工事の主なるものは

▲西公園を貫通して司令部門前に至る直通道路
▲軍用官舍街の道路および上下水道工事

で約二十萬圓の經費を要し今明兩年度に完成する筈【新京電話】

昭和製鋼問題　滿鐵重役會議　最後の決定未だし

昭和製鋼所問題に關する滿鐵最高會議は、十四日午後二時より再開一部分具體的討議を行つて午後四時散會した、十五日より八田副總裁が北行するので中止し、十七日若しくは十九日より再開の筈、會議終了後、伍堂理事は語る

本日の重役會議が昭和製鋼所に關するもので、私から東京方面における政府その他の意向等について說明した、しかし何も決定したものはなく今後も續行することになつてゐる、何時から着手するかも少しも定つてゐない、昭和製鋼所は仙石總裁當時社議によつて決定し備存してゐる會社で假死に陷つてゐたのであるから何でもない、私としては今まで一日もこの問題を忘れてゐたわけでなく、東京に居つた二箇月餘も全くこの問題で奔走してゐたので、今急に起つた問題ではない

滿鐵新任の參事と技師

滿鐵では左のごとく參事および技師の任命を行つた（九月一日附）

外事課第二係主任　上野充一
調査　伊藤武雄
吉林公所長　濱田有一
上海事務所　野中時雄
鐵道部庶務人事係主任　青柳亮
總運第二係主任　江崎重吉
聯運第三係主任　關弘
聯運課　古山勝夫
鐵道部巴里在勤員　阪本直道
鐵道部非役　渡邊正太郎
地方庶務課人事係主任　武田胤雄
地方課長　栗屋秀夫
學務課長　有賀庫吉
長春事務所長　橋岡茂
安東事務所長　多田光一
商事部用度課大連倉庫　伊藤伍一
奉天事務所地方課長　荒木章
奉天販賣事務　岩田保次郎
撫順炭礦土地係主任　高久肇
鞍山製鐵所庶務係主任　長井次郎

以上參事を命ず

經濟調査會調査　佐藤義胤
監理部考査課工作班主任　西島源次
鐵道部電氣課電力係主任　落合兼行
大連鐵道事務所庶務係主任　七田積
長鐵事務長　福田又司
同　工務長　武井外一
鐵道工場動力電氣職場主任　一宮璋
臨時川崎工事々務所工事係主任　小柳健吉
衛生課長　千種峯藏
工事課住宅係主任　長倉不二雄
長春地事工事係長　小林廣次
中央試驗所水道研究室主任　宮島忠雄
地質調査所員　新帶國太郎
撫順炭礦露天掘係　宮本愼平
同　坑內掘係　向井善勝
同古城子監査係主任　南家礦次
同古城子剝離係主任　佐藤半二
同大官屯發電工場主任　白石竹市
鞍山製鐵所　福井眞

以上技師を命ず

秋季皇靈祭

大連中央公園內忠靈塔の秋季皇靈祭は來る二十三日午前十一時半から執行されるが、なほ二十五日午前十時半からは秋季招魂祭を執行すると

チリーの政變

【サンチヤゴ十三日發】チリー國大統領ダヴイラ氏は空陸兩軍の反對に遭ひ、若し辭任しなければ官邸を爆破すると威嚇され本日突如辭職した、これに依り空軍司令メリノ將軍假政府を組織し、陸軍司令官ブランゴ將軍が假大統領となり[illegible]

奉山線慰問（一）　たゞ感激の一語　滿鐵慰問班に同行して　前田特派員發

奉天以南の本線と營口支線の慰問を終へた山西理事一行の第二慰問班は十日の拂曉五時二十五分といふに奉天驛を離れて奉山線に入つた、現在奉山線には錦州の二十五名、大虎山の十八名、綫中の十二名等を始めとして皇姑屯、新民、遼濱子、達山、興城、前所、河北等の主要驛に滿鐵派遣員が指導員として鐵局の顧問、指導員と呼應し折衝して全線運輸の原動力となつてゐる、これ等派遣員の獻身的努力と辛勞を感謝慰問しまた派遣員と密接に協同してゐるわが守備軍や領事館、警務等を慰問するのがこの班の目的である、一行は山西理事に社員會代表の竹森富男、加藤武二、奉天事務所鐵道課の九里正藏等が隨ひ、奉山鐵路局から古山、吉永兩顧問、有馬警務主任が東道役として加はり、折よく奉天出張からの歸途にあつた總務線區司令の早瀨少佐も同車された、慰問は皇姑屯から始まつた、二人の派遣員の前に立つた山西理事は

皆さんが家庭を離れてこういふ所に來られ日夜危險と闘ひ過勞を厭はず軍と協力して困難な仕事に當つて居られることに對しては總裁を始め我々衷心から感謝してゐます、御不自由な事も多々あることでせうから何か御希望のことでもあれば遠慮なく申聞かして頂き度い、此上とも國家のため會社のため自愛奮鬪を祈ります

と眞情溢るゝ慰問の言葉を述べると派遣員はたゞ感動して「有難うございます」と言ふわけで後は言葉が出ぬ、竹森氏や加藤氏からも社員會の同僚としての慰問の挨拶があつて慰問品が渡される

新民には派遣員が三名ゐるがその他巨流河、白旗堡、繞陽河などには少數の守備兵がゐるだけだが山西理事は必ず下車して守備隊を慰問し特に「滿鐵社員がお世話になつてゐますから…」と丁寧に挨拶するのであつた

記者は大虎山に着く前竹森社員會代表から一通の手紙を示された、それは大虎山派遣の步兵第〇〇隊第〇隊の長岡亥四三といふ二等兵から同君に宛たものである、讀んで行くと長岡二等兵は今年の一月まで滿鐵埠頭事務所に勤務してゐたのだが入營のため非役となり鄕里の聯隊に入營して間もなく滿洲に派遣され今奉山線の警備に就いてゐるのである、長岡二等兵は現在でも滿鐵社員である、滿鐵社員で入營してゐる者は相當の人數であらうが滿洲派遣軍として出征してゐる者は極めて稀であらう、それだけでも既に奇しき因緣であるしかも長岡君の滿鐵に對する思慕の情はその短い手紙に溢れてゐる左にそれを摘記しやう

奉山線一帶の高粱もスク〳〵と伸びて參ります、もう三米突位になりました、派遣されて來ました當時は沙漠のやうな原地でありましたが今では綠色の高粱の波と化して居ります、此の時にあたり滿鐵社員會も部長樣始め諸兄姉皆樣にはお變りは御座いませんか（中略）小生は去る一月まで滿鐵社員の一員として大連埠頭事務所に奉職して居つたものです、在職四年、滿鐵に働かせて頂いたものです、今年一月入營のため非役になつて滿鐵を去らねばならなかつたのです、內地において三ケ月教育を受けて再び滿洲派遣軍となつて來たものです（中略）四月渡滿以來十二回出動しました、出動に際しては懷しい滿鐵社員と滿鐵車と共に行動して居ります、滿鐵の現狀等をお聞きしては心の慰さめと致して居ります、知人の社員もだいぶ派遣されてゐるので力强く思つてゐます、滿鐵の汽車にて北は吉林、朝鮮國境、錦州、打通線と轉戰して步きます、社員の方も御苦勞樣だと思ひます、殊に總關士さんなどは第一線ですからね、感謝致して居ります、步哨或は討伐の餘暇には大連の友人から送つて來る滿洲日報とか協和會は社報などを見ては獨り喜んでゐます二三日前滿洲日報を見ましたら「滿鐵社員會で社外線派遣員に慰問班を送ることになつた」と書いてあるのを見ました、たまらない程私は思ひました、懷しい大連の諸兄社員のお顏を拜し度い、出來得るならばお願ひ申上げます（下略）

長岡二等兵の手紙を讀んで行くうちに私共はほゝ笑ましくも淚ぐましくなつた、是非この可憐な社員兵隊さんに會つて行き度いと語り合つた

中野正剛氏

【東京特電十五日發】國民同盟の中野正剛氏は昨夜多數の見送りを受けて華々しく東京驛を發したが滿洲國承認の報を聞き非常な滿悅振りで語る

まあ我々の希望が達せられたわけだ、新京に行つたら執政にもお會ひし又親友の丁鑑修君等とも大いに將來の問題について話すつもりだ、奉天につくのは十七日頃である

辭令

【東京十五日發】副領事（通化）　興津良郎
安東在勤を命ず

關東廳辭令（十四日）

陸軍砲兵少尉正八位　三原正藏
任關東州公立高等女學校教諭

人事

▲高橋富十郎氏（關東廳遞信局貯金課長代理）新任挨拶のため十四日市內各方面歷訪
▲新海榮治氏（甲府市長）他六氏は水道會議出席のため十四日午後八時着列車で來連遼東ホテルへ投宿

大觀小觀

十四日秋天一碧武藤全權晴れの使節として新京に入る、執政總理以下、滿洲國の草も木も擧げて歡迎す▲承認後、全日本小學々童代表滿洲國を訪問、鸞の滿洲童女の日本訪問と相待ちて、その效果は甚だ大きいに相違ない▲齋藤首相自ら街頭に進出、二十日日比谷公會堂で自力更生運動の第一聲を揚げる、大阪神戶と引續く、大に馬力をかけられたし▲但し自力更生の具體的方法に關して、更に十分の研究指導を要す▲支那は對滿新策樹立相議の爲め、張學良を漢口に招く、如何なる新案をひねり出すか▲大觀子曾て、張宗昌、吳佩孚は張學良に監禁され、身邊危險の旨報じたが張宗昌は先達てやられた▲次で警戒を要する人物ありと、暗に吳の身邊を氣遣つたが、果せるかな爆彈のお見舞を受けた▲將領更に互に疑ふに至らんか▲九月十八日南京市政府、天津市政府、上海市政府、北平市政府、何れも戒嚴令を布き不穩分子を取締る▲北平、天津は殊に嚴重で、天津の于學忠主席は最も努力してゐる、實力者が國家を思ひて彈壓する積りなら效果の無い筈はない▲上海では押へ切れるか覺束ないと自ら弱音を吹出したが、それでは治安維持を外國に委するもの、自ら主權を捨つるに等し、上海の前途氣遣はる▲北滿の洪水が下水になつたら、我北海道に水の手掛る、こんな事の日滿仲よしは困る▲被害戶數九萬六千町步損害一億圓、家屋被害七千三百戶、罹災民六萬人は大きい▲人畜の水死數、極力救助を要す▲家族同伴の例のハッチン艇發見され皆々無事とは目出たし。

市況（十五日）

株式　當市も軟弱

內地ボンヤリを入れて當市の五品は七十錢安新豆二十錢安に引けた

後場　[illegible]

市場電報

神戶特產　東京株式（長期）　東京株式（短期）　大阪株式　大阪期米　神戶期米　東京期米　大阪綿糸　橫濱生糸

[illegible]

我女性と滿洲語

▼…新滿洲國は日本婦人に何を求める——この問に對し先般上京した滿洲國駒井長官は——滿洲子女の保育教養のために、思想堅實な素養ある婦人を望む……と答へ更に語をついで「但しその先決條件としては先づ支那語滿洲語の習得である……」と說いたが東京における有力なる婦人團體十七團體は何れも雙手をあげて大贊成で中にも日滿女性親善の第一陣を以て自ら任ずる女子教員會の如きは直に滿洲語の研究會を設けたいといふことである

▼…然しこの駒井長官の言葉は單に內地の婦人達にのみ贈られたものであらうか、むしろ考へやうによつては現在滿洲に居住する邦人婦人達に對する希望が主となつてゐるものではあるまいか日滿親善の叫びは常に我々自らが叫んでゐるところのものであるが、果して在滿邦人婦人中に駒井長官の希望に添ふものが何れ程あるだらうか、滿洲子女の保育教養のために思想堅實な素養ある婦人……といふ點は別としても平常滿洲人と意見を交換し得るだけの滿洲語の素養ある婦人或はそのために滿洲語を習得しやうと努めてゐる婦人がどれ程居るであらうか

▼…婦選獲得同盟はその機關紙「婦選」に於て「世國婦人團は駒井長官の言葉に非常な感動を受けたが此點全滿婦人會の自覺を求めて止まぬ」と述べてゐる、在滿邦人婦人は深く自らを顧みる必要があらう

☆★☆★☆★

街頭に立ちて【上】

大連聯合婦人會 石川忍

北は、長春までゞあつた我が婦人團體聯合會が、もう一步北に進出して、ハルビン聯合婦人會が生れた。その吉報に本部の者一同歡喜して祝電を打つたのも、つい此の間の事である。

兵士の數も、動きも、今一番多いハルビンに、一日も早くその慰安所たる兵士ホームを作り度いと願はれる同志の人々の熱心によつて、固い基礎が出來、續いてその資金募集の爲めに、二日間の音樂會が催される報知を得て、私共はおさへ難き歡びを感ずると同時に日頃からよき音樂の豐富なるハルビンにおけるこの企てを、ひそかに案じもし、どうぞ世の人々の御同情によつて成功されん事を遙かに祈つてゐたのであつた。

あとで聞いた事であるが、第一日目は、文字通り立錐の餘地なしといふ盛會であつたが、第二日目が即ちあの松花江の堤の切れた日であつたといふ。飛電は私共を驚かせた。飛行機に託された第一報は、不安にさゞれてゐた私共の憂ひをいよく深めて行つた。

然しながら、ハルビン聯合婦人會より、當本部に宛て、至急援助を求められた文面の中にも、今生れたばかりの婦人會が、忽ち結束してよく此の非常時に處し、押し寄せる避難民の救濟に活動されてゐる、健氣にも淚ぐましき樣子をひしくと感じて、私共の心を强く撃つた。

おどろきと、憂ひと、感激と、複雜なる感情に充たされて、緊急代表幹事會が開かれた。丁度大連聯合婦人會では、北滿の兵士達に贈るべき慰問袋の作成に忙殺されてゐる折であつた。未發送の慰問袋が山の樣に積上げられた狹い一室で、各婦人會の代表者達は熱心に協議を凝らした。

生活合理化展

來廿三日から大連友の會主催で 滿日講堂にて開催

大連友の會に於ては文化の發達と共にこれまでの家庭生活が、かなり複雜であり、家庭制度に改善すべき幾多の點多きに鑑み人間としてお互に社會生活をしてゆく上にかて、如何にして行くことが家庭を幸福になし得るか、其の與へられたる生活の中にあつて、絕えず進步を希ひ、現在の社會を今よりもつとく住みよい理想の所とせねばならぬことをモットーとして雜誌婦人の友羽仁もと子女史の理想の下に考案されて全國的に普及しつゝある

生活合理化展覽會の普及を大連においても勵ることゝなり來る九月廿三日より五日間滿日講堂に於て同會主催、關東廳學務課、大連市社會課、滿鐵地方部、本社後援の下に開催することになつた

秋の手藝

誰にも似合ひやさしい帽子 その裁ち方と縫ひ方

近頃婦人の簡單服や子供服などはよく皆樣がお手製なさいますが、帽子はあまりおこしらへなさらないやうです、これとても、して見れば子供服同樣極やさしいものでたゞ製縫さへ上手におさりになれば、あとは色々な工夫が加へられ却て樂しみなものです、これは普通の白ピケの運動帽などとも同じ型のものですが、これから召す洋服地の殘り布などで、洋服とお揃におこしらへなすつたら、とてもスマートな裝ひとなります

型紙の取り方と布の裁ち方

先づ頭のぐるりを紐で計ります。その時指を二本ゆるみのために入れて計ります。それを六分して底面とします。次に深さを知るために、左右の耳から耳へ紐を渡してそれを二分して底面の眞ん中へ垂直に立てそれを高さとした三角形をつくります。そして高さの寸法と同じだけの長さに左右の邊を頂點から計り、三つの同寸法の下に改めて底とする淺い弧をえがきます。又頂點から左右に十五度づゝ卅度の角をつくり、これを改めて斜面として、自然になだらかな曲線をつけて、今造つた底の弧の兩端に結びつけます。そしてその際五分位上から幾分曲げて、兩端で一分づゝ弧をつめます。これが帽體の型紙です。さてそれを三枚切拔いて頂點を一つに置き、底を一すじにならべて下さい。つまり弧の三倍の長さの弧が出來る筈です。それを別の紙にうつし、一寸なり一寸五分なり好みのへり布をつけると、それがへりの型紙となります。布にとります時は、帽體表布六枚、裏布六枚、ふち四枚、どこも縫代を加へて裁ちます

縫ひ方と仕上げ

縫方は簡單です。表、裏の各々六枚をはぎ合せ、縫代にきざみ目を入れて開いてこてをかけます。ミシンでない時は細かい返し縫にします。表と裏を合せ、ぐるりをかがりにとぢておきます。ふちは二枚づゝ輪につなぎ、矢張り割り、こてをかけたら二つの輪を中おもてに合せふちを縫合せます。きざみ目を入れたら裏返し、きれいに飾りミシンをかけて置きます。又はきついコテをかけたゞけでもよろしい。餘り布が薄かつたら惡なて一枚入れます。帽體の裏の方を見て縫合はせ表を見て綺麗にくつゝけます。そして飾りミシンをかけると出來上りました。調和のよい細いリボンをつけるか、紐をつけるかしてさつぱりした裝飾をいたします。なほこの緣の考案一つでいろくな型のものが生れますから、たとへば前を廣く、後を狹く又は前を高くして後を全然なしにするとか緣にわれ目をつくるとかいつたやうな工夫はたのしい中に御自分の顏によくうつるものが出來ますから、ぜひおためしになつてごらんなさい。

もぐらもちのトンネル

政本いさむ作 太田あた坊画 (36)

「これはれ、不老長壽の靈藥です秘法は三太郎さんが來るのもちやんと知つてゐました。お母さんが病氣になることもちやんと知つてゐました」

「それで秘法は地の底をもぐつてこゝから百里もある西の方の靈藥山といふ山からこの藥を取つて來て置いたのです。さあこれを飲んで元氣になつて下さい」

もぐらもちは、きらくした眞珠の玉のやうなお藥を一つお母さんの口に入れました。お母さんは急に生き返つたやうに起上りました。

「お母さん、なほつたの」三太郎さんは不思議さうにお母さんを見ました。

「あゝ、すつかりよくなつたよ。まあ、うそのやうだね」

秋と女 (L)

八十のお手習ひ 聽て適れ閨秀書家に

大連市楓町五 福田道子さん

このごろ每日お習字をしてゐます、主人や子供を送り出したあと二階のお座敷をきれいに片づけてお座敷の眞中に毛布をひろげるのです、お手本は池內先生に書いて頂いた乃木大將の金州城外の詩です。毛布の上にれん紙をのべ姿勢を正してじつと落つけます、筆をとり上げると後は山川草木の詩を心の中で吟じ乍ら最後まで一氣に書き上げます、さて筆をおいて今書き上げた自分の字を一わたりながめ、それから先生のお手本と一字々々くらべて見ます、はじめは自分の書いたどの字もどの字も氣に入らなくてがつかりしますが、そのうちに二字三字とお手本に似た字が殖えて來てとてもたのしみなものです。

……◇……

はじめてから未だいくらにもなりません、あんまり字が下手なので昨年の春からはじめたんですが私自身にも少しづゝ進步するのが見えて、八十の手習ひも馬鹿にはならないものだと思ひました、で、これから一生懸命に勉强して今に天晴閨秀書家にならうといふつもりなんです「お父さんが遠くなつたらお習字の先生するの？」と子どもが訊れますが、お習字の先生なら何も未亡人には限るまいと思ふんですけれど何時の事ですやら

……今のところは手紙かくのに筆が引けない程度の字がかけたら先づ本望です。

……◇……

しかし私の今おけいこしてゐるのは大きな字ばかりです、大きい字がうまくなつたら小さい字につるのですけれど、座敷一ぱいに道具を並べ思ひ切り腕を動かして力をこめて書く快さは小さい字には到底味はへません、それに妙なもので不斷は一寸も座蒲團の放せない私ですのに、疊の上でお習字をはじめますと二時間も三時間も座蒲團なしで端坐してもかつて足が痛いなどと感じたことがありません。

……◇……

あたりしづかな夜ふけ、夫の宴會のかへりを待つ間をお習字に費すことも亦私の無上のたのしみです、古梅園の金丸のほのかな薰ただよふなかで、私の全心全靈は唯一本の筆の先に集まつてすこやかに脈搏つてゐるのを感じるのです。

家庭顧問

子供が二ケ月置き位に發熱、未だに原因不明

【問】本年十月一日で第三回の誕生を迎ふる男の子で晝はよく遊び夜はよく寢ますが一二歲頃から每年二回づゝ三十七度八分から三十九度位の熱が俄かに出て二晝夜もたちますとさつぱりさなほり元氣を恢復するのが例でした。本年になつて大體二箇月置き位に都合四回の發熱がありましてその都度醫師の診察をお願ひして來ましたが未だに發熱の原因がわかりません、と申してこのまゝ放つておくのも心配ではさく弱り拔いてゐます發熱の原因は何處にありませうか、又最善の豫防法がございましたら貴紙上で御指教下さいませ【撫順但子】

たびく高熱が出ると腦膜炎に罹りやすい

金子甚藏

【答】二三歲頃からの發熱でしたら風邪や齒の生える時か何かで熱發したのでせう、世間でよく智慧熱とか何とか申すのも必ず何か發熱の原因がある筈です。御文面だけでは健康狀態が判然しませんが權威ある醫師に診せてもわからなければ胸部のレントゲン透視をして貰ふ必要がありませう、滿洲の子供に多い肺門淋巴腺結核などは外診だけではなかくわからないのです。風邪を引き易く引いたあと發熱が長びいたり腺病質や扁桃腺肥大やグリグリがあつたり食物の好き嫌ひがひどかつたりする子供には特にこの病氣が多いのですそれでゐて本人は割合に平氣でよく遊びよく眠り咳もあまり出ず食慾も相當にあり、檢尿しても胸を打診聽診してもわからないので油斷して大事に到ることが多いのですその間に病が進行し肋膜を冒されたり肺に浸潤したり、或は一時そのまゝ停止してゐたのが中學校や女學校に通ふ頃になつて肺尖や結核となつて現はれるのですから全く油斷出來ないのです。肺門淋巴腺結核でしたらレントゲン照射と强壯療法によつて固めて（石灰化する）しまへば絕對安心です、結核性のものでなくても小さい時に再々高熱が出たりすると腦膜炎にかゝるおそれがあります

滿日各地版

滿洲國協和會の承認聲明書

各民族相協和して王道樂土を建設す

【奉天】滿洲國協和會は滿洲國が日本帝國より正式にその獨立を承認されたので、十五日左の聲明書を發表した

聲明書

維れ時大同元年九月十五日善隣の盟邦日本帝國率先して新興滿洲國を承認せり、我が國の光榮何ものか之に如かん、玆に境内の各民族相協和し王道樂土の建設に邁進するの基礎漸く定かならんとす、吾等の歡喜九天に達し吾等の信念彌々固し、黎明先づ彼岸に闢き和平の陽光地を遍らんこと亦期すべきなり、所望は東亞の精華を斯の國土に發輝せん、境北の魔風邊南の妖雲何するものぞ只芟除あるのみ、何人も來りて慶澤を共に享くべし何國も來りて敦睦し、天下を承平すべし、吾等誓つて斯國を擁護し經濟機構を庶民に均霑せしめ、歐の美を萬世に布き以て萬邦を協和するの範を垂れんとす、玆に聲明す

大同元年九月十五日　滿洲國協和會

鮮血日章旗と感謝文を贈る

【洮南】遠く故國を離れて早生歲の餘或は北滿に或は南滿に東洋平和の爲め我が權益擁護の爲め、此……

滿洲國承認を慶祝する奉天ヤマトホテルのイルミネーション

旅順競馬第三日

賣上高一萬七千六百餘圓

旅順競馬第三日目は十三日午前十時半前日に劣らぬ盛況裡に開始され、大連ファン七分旅順黨三分の割合にて支那人側の馬券購入者逐日多數を占む、當日の成績配當金左の如し

▲第一競馬（八百米）第一着日進（大多氣騎手）一分三十二秒三、第二着東洋、第三着鹹島（配當）一圓券二圓七十錢、五圓券十三圓五十錢（附加券）一着二十六圓四十錢、二着八圓八十錢、三着四圓四十錢、四着以下一圓四十錢

▲第二競馬（千米）第一着敦賀（上野騎手）一分五十秒一、第二着月見、第三着松樹（配當）一圓券二圓六十錢、五圓券十三圓（附加券）一着三十八圓四十錢、二着十二圓八十錢、三着六圓四十錢、四着以下二圓七十錢

▲第三競馬（千二百米）第一着名古屋（長友騎手）二分三秒一、第二着八島、第三着村幌（配當）一圓券三圓、五圓券十五圓（附加券）一着五十二圓三十錢、二着十七圓四十錢、三着八圓七十錢、四着以下四圓三十錢

▲第四競馬（千米）第一着芳山（內田騎手）一分三十四秒、第二着桂月、第三着榮順（配當）一圓券一圓四十錢、五圓券七圓（附加券）一着八十一圓六十錢、二着二十七圓二十錢、三着十三圓六十錢、四着以下四圓五十錢

▲第五競馬（千二百米）第一着老鐵（大多氣騎手）二分四秒四、第二着鯖江、第三着二龍（配當）一圓券二圓十錢、五圓券十圓五十錢（附加券）一着百十八圓、二着三十九圓、三着十九圓六十錢、四着以下九圓八十錢

▲第六競馬（千二百米）第一着有（吉長騎手）一分四十八秒二、第二着山城、第三着鳳（配當）一圓券二圓七十錢、五圓券十四圓五十錢（附加券）一着百四十圓八十錢、二着三十六圓九十錢、三着十八圓四十錢、四着以下六圓十錢

▲第七競馬（千二百米）第一着榮（內田騎手）二分一七秒四、第二着榮城、三着一力（配當）一圓券一圓七十錢、五圓券八圓五十錢（附加券）一着百二十四圓八十錢、二着四十一圓六十錢、三着二十圓八十錢、四着以下十圓四十錢

▲第八競馬（千四百米）第一着大星（保利騎手）二分六秒、第二着博駿、第三着富武（配當）一圓券三圓三十錢、五圓券十六圓五十錢（附加券）一着百三十六圓三十錢、二着四十五圓四十錢、三着二十二圓七十錢、四着七圓五十錢

▲第九競馬（千二百米）第一着彭（二渡騎手）二分十秒、第二着盤……

……

肉彈戰のため壕類をためる

朝陽鎭守備隊　中込軍曹の來書

旅順名物うづら

玆數日が出盛り

昨年より多少增獲見込

十七日奉天で童子團の發會式

理事就任の話はまだ何にもない

河木大佐奉天で語る

鞍山待機中の裝甲列車活躍

隔離病棟設置

旅順醫院に

安東における事變記念の行事

赴任談

興津副領事

佐藤軍曹を懸賞付で捜査

孟匪首歸順す

生魚類搬入禁を犯し

鞍山競馬の成績

總賣上高五萬四千餘圓

養女殺しの犯人奉天へ押送さる

奉天でニ荒伯講演

奉天輸入組合役員會開催

晝は御用聞き夜は夜通し立哨

大石橋の名物男佐々木君

開原縣慶雲堡を襲はれ通信杜絕

開原附屬地に近づく

奉天驛遺失物メッキリ增加

安東

非常警察

關係團體協力して

旅順　沿線往來

旅順放送

營口　營口運賃問題

撫順　西本願寺秋の集り

開原　歸順した馬賊又も逆返る

四平街　實業軍大勝す

遼陽　負傷將士來遼

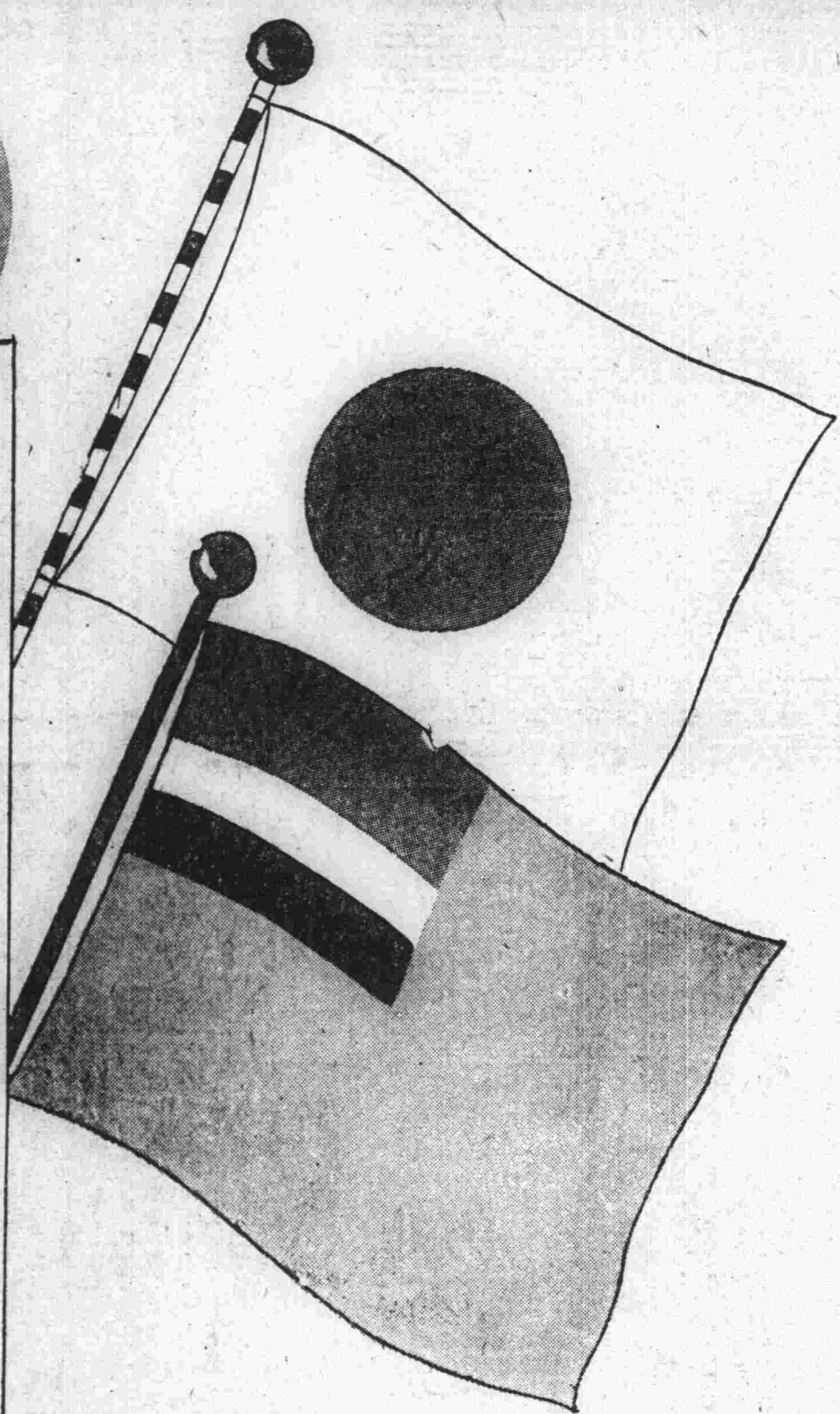
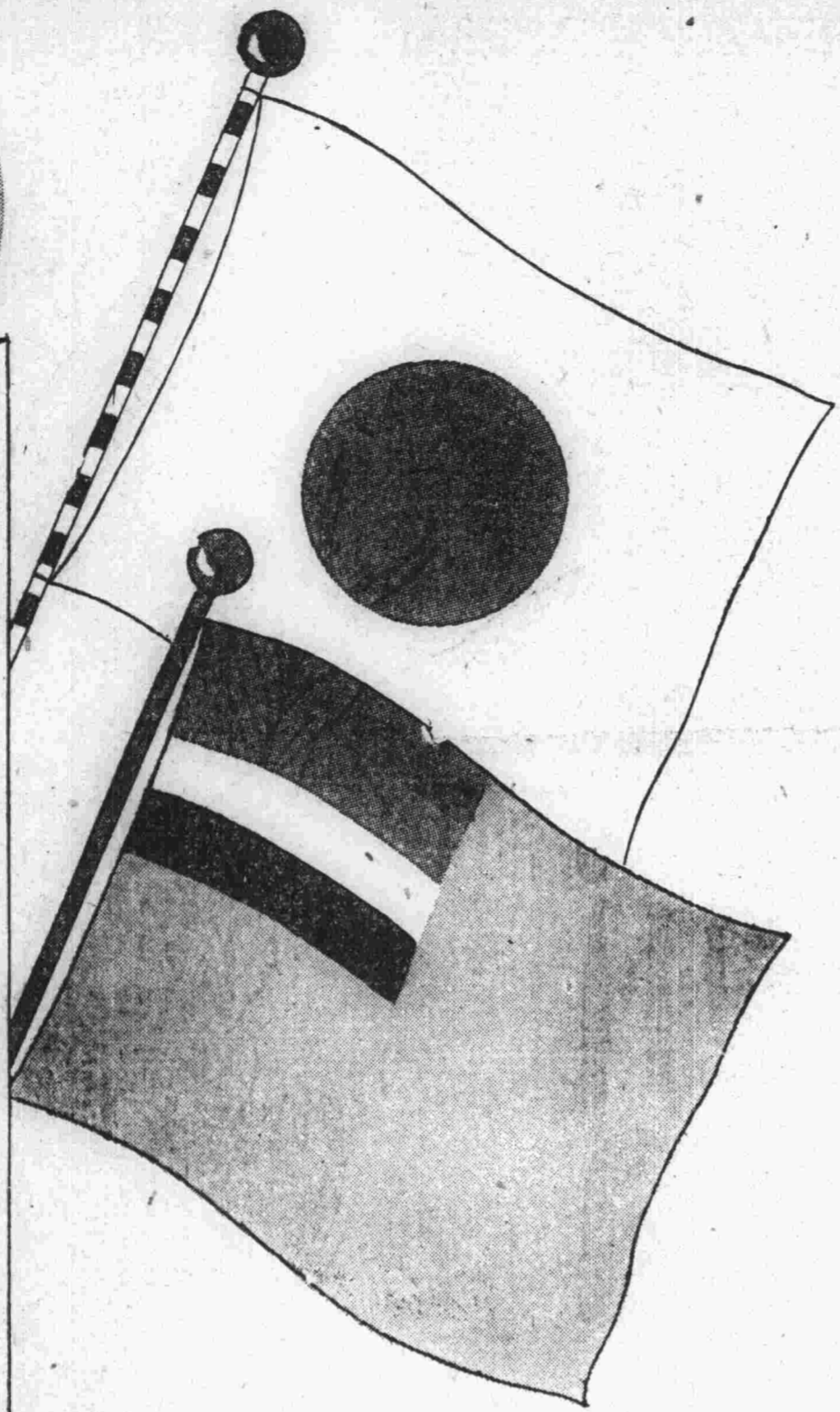
鳳凰城　村長父子拉致さる

中山大尉厳父逝去

……

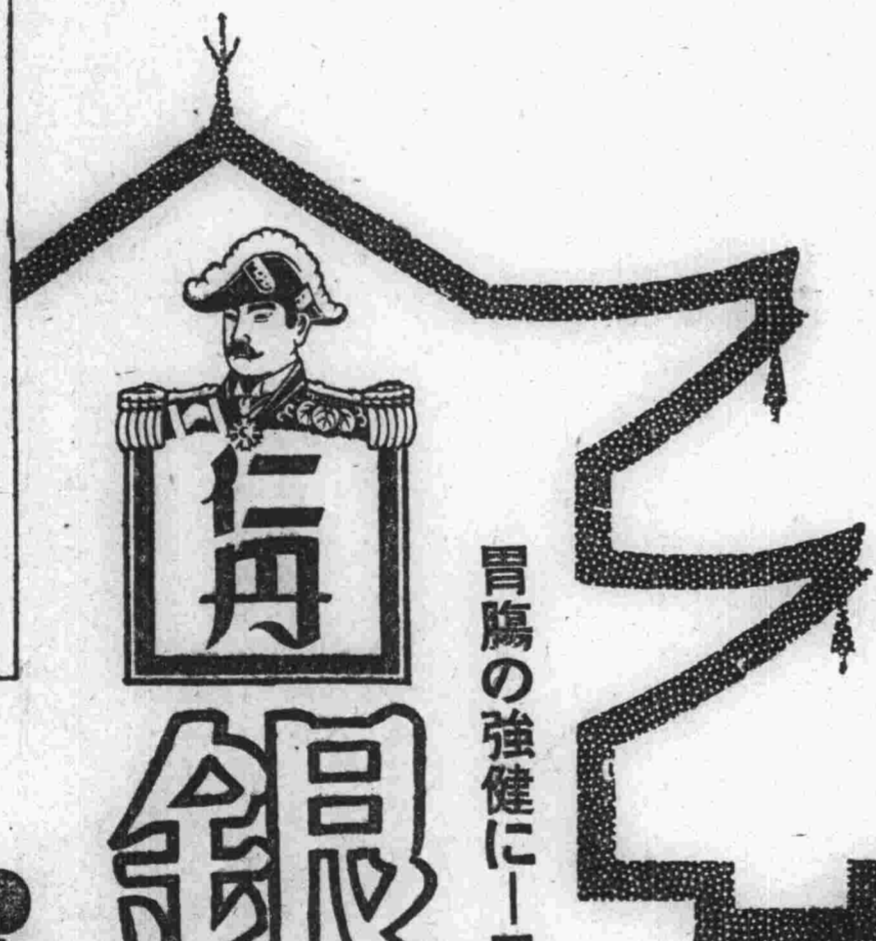
祝滿洲國承認

爰に日滿兩國の共生共死の關係、愈々名實共一段の緊密を加へたるを慶祝すると共に益々彼此相協戮して、東洋の和平と福益の爲めに、大和民族天賦の使命を全ふすべく我が同胞が更に團結一致、萬難を辭せざる献身の一大覺悟を痛感して已まざるなり。

仁丹本舗 日本大阪 森下博營業所

大滿洲國交通部總長丁鑑修氏曰く

日滿兩國は相互に生命線であり、實に共生共死の必然的緊密の關係に在る

銀粒仁丹

胃腸の強健に―口中の芳薫に―惡疫豫防に―

●旗子容器は銀粒仁丹三十錢包に無代添附 (四百粒入)

三千萬滿民の幸慶を祝福する

旗子容器

一人一個の御愛用を!!

(實物圖)

今春、大滿洲國建國と同時に、其の國旗を象どり記念發賣せる仁丹の旗子容器はさながら「建國慶祝の徽章」として全滿に渉り鍾愛せられつゝあり

滿洲國承認の今日

時候變りの今、仁丹必需の時

此の「旗子容器」にての仁丹御活用は眞に一事兩益!

慶祝 満洲國承認
藥價低廉
榮養と育兒の會は 民族の健全增進と 乳幼兒死亡率遞減の目的を以つて設立されしものにして 榮養酵素劑「わかもと」は、その附屬事業の一つとして本會の趣旨に基き左の如き非常なる廉價で發賣されたものである
三十日量 一圓六十錢
海外代理店 三井物産株式會社
支店、出張所所在地＝大連、奉天、長春、吉林、ハルビン、天津、北京、靑島、上海、漢口、廣東、香港、サイゴン、マニラ、シンガポール、カルカツタ、バタビヤ、スラバヤ、シドニー、メリボルン、孟買、倫敦、紐育、桑港、シヤトル
滿洲代理店 日本賣藥株式會社 大連市濱花町
祝辭
昭和七年九月十五日 大日本帝國は正式に滿洲國を承認す 側かに聞く 執政溥儀氏天資聰明 祖宗の神靈之を祐助し 將相の賢良之を輔翼し 王道將に成らんとすと 之を加ふるに 五族の融和 百姓の昭明を以てす 國旗の翻る所 廣袤七萬八千方里 白山の靈 黒水の秀 楽土永く寧かるべし 夫れ日滿兩國 同じく亞洲に位す 善鄰の誼 宜しく渝らず 同種の親 長へに移らざるべし 惟ふに必ず唇齒輔車 興亞千載の計を樹つるに足らむ 某等今日の盛事に値ひ 歡天喜地 手の舞ひ足の蹈む所を知らず 聊さか蕪辭を聯ね 謹んで奉祝の微忱を表すと云爾
榮養と育兒の會 謹識
東京帝大澤村名譽教授發見 榮養酵素劑「わかもと」 專賣特許 主効
一、胃腸疾患 慢性病衰弱 便秘 過勞 疲勞 早老 老衰
一、特にアヘン中毒及びアヘン飲用に併用してその中毒を豫防し身心を爽快ならしむ
大日本東京 わかもと發賣元 榮養と育兒の會

馬占山を討滅した わが勇士凱旋
昨日萬代丸で

上海より轉進、北滿の野を馳驅、皇軍の武威を中外に昂揚し、いたるところ連戰連勝、しかも兇雄馬占山を討伐した凱旋部隊は華々しい凱旋勇士として十五日午後三時出帆萬代丸で市民多數の嵐の様な萬歳の聲に送られて内地に向つたこれより先九番バースに繋留の御用船は早朝より軍馬の積込みがあり懐しい空氣が漲れてゐる、定刻午後三時前はこれら勇士等を見送るべく多數の市民は殺到して町内旗團體旗が林立し日の丸の小旗の波だ、部隊、各種別に一應中隊頭に廣場に整列、輸送指揮官山崎茂少佐の指揮により三つの渡橋より乗船勝くうちに〇〇〇名の勇士が船上の人となる、どの勇士も故郷への土産包をしつかり提てゐる、乗船終了と共に見送りの市民側を代表し岡野市助役は立つて

市民一同に代つて御禮を申上げる、上海より轉進北滿において今日まで困苦缺乏に打勝ちこゝに目出度御凱旋さる、事をお喜びすると共に今後も一層國家のためお盡しあらんことを切望する、各位は日本に歸つても時局はまだく諸君に期待するものがある、邦家のため御自愛を祈る、しかも滿洲國正式承認の意義ある日、凱旋さるゝわけだが市民は衷心よりお喜びする次第だ

と送辭を述べるや山崎少佐は甲板上より音吐朗々として

諸君、滿洲國正式承認のこのよき日に當り我々一同が任務を果しこの大連を離るゝが最も光榮とし最も愉快とするところだ、なほ自分達の戰友が奧地にあつて困苦と闘ひつゝ重責にあるが私達同樣今後も熱烈なる御同情を願ひたい、今日凱旋に當り市民諸君の御厚情を深謝す

と述べ市民の萬歳を三唱、これに答へて凱旋部隊の萬歳が爆發するかくて凱旋勇士に投げかけられた無數の五彩のテープが最後の一本になり甲板上の兵士等の顔が見えなくなる迄歡呼の怒濤はつゞき、バンドの凱旋の曲がはなやかに奏された、碇泊中のばいかる丸大連丸は汽笛をもつて凱旋御用船を送つた

血迷ふたか東支鐵 排日的態度を執る
邦人極度に激昂す

【ハルビン特電十四日發】東支管理局は俄に血迷つたものか南部線事件をきつかけに極端な排日的態度に出で日本人乗客があるために匪賊が狙ふものなりとし「事實は斯く信ずる何等理由なし」十四日午前八時五十分發列車に乗込まんとした邦人乗客切符を發賣せず午後一時發列車においても同樣拒絶したので憲兵隊が強硬談判しやうやく發賣した又護路軍要請により列車警備につかんとした皇軍に車輛の提供を拒否し双城堡駐屯に赴かんとした部隊は普通乗客として乗車し軍需品は手荷物料金限度以下なる積込みを承知せず列車を二時間半も遲らせて頑張るなど飽まで態度を強硬にし廣田、カラハン協定なら無視する態度に出で邦人は極度に激昂してゐる

勇士の凱旋
十四日夜大連驛着

上海より轉戰北滿の曠野に兵匪討伐に或は馬占山討伐に名を揚げた第〇〇師團凱旋部隊の第一次として〇〇團司令部、〇〇隊、〇〇隊が十四日午後十時廿五分着臨時列車で凱旋した、驛頭には大連官民多數出迎へ中學、女學、小學校、各團體代表の打鳴らす大鼓の音に交り怒濤の如き歡呼の嵐に迎へられ歩武堂々と國東行軍に向ひ凱旋第一夜を明すこととなつた、尚凱旋部隊は十五日午後三時出帆の萬代丸にて一路故國へ凱旋した(寫眞は凱旋部隊(上)と歡迎の市民(下))

双城堡に皇軍駐屯

【ハルビン特電十四日發】在哈皇軍は滿洲國の依頼により双城堡に皇軍を駐屯させることゝなり十四日午後一時發人見〇隊の一部隊同地に向つた又ハルピン、長春間普通列車にはわが警備隊乗込むことゝなり十四日朝八時五十分發長春着行列車から實施した

鴨緑江上流で匪賊が蠢動
各地で襲撃を企てる

我國の滿洲國正式承認の日及び事變一周年記念日を期して一齊に蜂起せんとの情報頻々たるものあつた鴨緑江上流一帶に散在する匪賊並に大刀會匪は果然十四日未明より上流各地に於て蠢動を起し我が駐屯軍及び鮮地側の襲撃を企てたがその情況は次の如くである

▲十四日 早朝五時半約五百の匪賊は輯安縣外岔溝奪還の目的を以て來襲したので我が萩江部隊萩原部隊直ちに之と交戰約一時間半にして敵死五、六十名を鹵獲し長銃、槍、青龍刀、司令旗等を鹵獲したが敵は喇叭を吹奏しつゝ逃走した

▲十四日 未明消原署管下運豐出張所對岸輯安縣冷水泉子に大刀會を混へる自衛軍約四十名現はれ午前八時半に至り同所員と交戰したが直ちに撃退され又た新川出張所對岸林江口にも十四日午前七時頃約五十名の匪賊移動し來り何事か畫策中であつたが同八時我が警戒警官と交戰し三十分の後退却した敵はなほ同地附近に潜伏の模様あり消原署からは應援隊を派遣した

▲十三日 夜奧地より通化縣通溝城後山城子に移動した大刀會混合の自衛軍約二百は東岳方面の匪賊團と共に十四日五時すぎ迫撃砲を以て通溝城内に向け一齊に砲撃したが我軍は城内より山砲及び機關銃を以て應戰した、敵は六十の死體を遺棄して敗走したので我軍の一部は目下之れを追撃中であるが城内住民の大半は避難した

▲十四日 午前八時半楚山署管下央土駐在所對岸の高粱畑に匪賊約六十名散開し駐在所並に船舶に向け發砲したので同署員は直ちに應戰一時撃退したが賊は尚ほ高粱畑に潜伏の模様で急報に接した楚山署及び同守備隊よりは急遽應援隊が出動した【安東電話】

奉天に關係なく明年度開催
大連市の日滿博覽會

滿洲建國祝賀日滿聯合大博覽會は昭和八年度に大連と奉天の二箇所でチエーン式に開催の豫定であつたが奉天は都合により昭和九年度に延期となつたので大連は何うするかの問題に逢着したが大連市では當初において聲明した如く斷じて變更する事なく八年度において開催の豫定であると

懲役二年六ヶ月を小川平吉氏に求刑
私鐵疑獄の續行公判

【東京十五日發】元鐵相代議士小川平吉氏等に對る私鐵疑獄の續行公判は十五日午前十時二十分より東京地方裁判所で開廷木内檢事より左の求刑があつた

懲役二年六ケ月　收賄　元鐵道大臣政友代議士　小川平吉(六四)

懲役二年六ケ月　收賄　小川氏秘書元政友代議士　春日俊吉(六〇)

懲役一年　收賄　小川氏秘書　守矢一太郎(六三)

懲役一年　贈賄　東大阪電鐵取締役　白井勘助(四八)

懲役四月　(北海道鐵道關係)　收賄　政友代議士　青山憲三(五四)

懲役六月　贈賄　前北鐵社長　犬上慶五郎(六七)

懲役八月　(伊勢電鐵關係)　贈賄　伊勢電鐵取締役　伊坂秀五郎(五四)

懲役八月　(東大阪電鐵關係)　贈賄　東大電鐵專務　田中元七(五九)

懲役十月　贈賄、贈賄幇助　ブローカー　角谷光次郎(五五)

懲役六月　贈賄、贈賄幇助、横領　前東大鐵取締役前代議士　長田桃藏(六二)

懲役一年　同、前東大鐵取締役　吉川義照(四二)

懲役一年　横領、東大鐵社長　太田光凞(五八)

懲役十月　(博多灣鐵道關係)　贈賄　博多灣鐵社長貴族院議員　太田清藏(七〇)

懲役八月

なほ小川、春日兩名連帶で追徵金三十二萬圓、小川、春日、守矢白井四名連帶で追徵金十五萬圓、小川一人で九萬四千七百二十圓、青山三千五百圓それぞれ科せられた

さすが百獸王 ライオン豹を咬殺
上野動物園の珍事

【東京十四日發】十三日午前十時上野動物園内で昨年末來朝したアフリカ産ライオンの牝が[illegible]殺以來の珍事をひき起した、當日は豹の飼育係三田忠兵衛君が豹を隣りのライオン夫婦の寝室に追込んで豹の寝室を掃除中運動場に居たライオンの牝が三尺四方の連絡口のすき間から豹の首根をつかんで引き摺り出し約二十分間物凄い格闘の末遂に之を咬み殺した、格闘中牡のライオンは隣りの朝鮮虎と睨み合ひ盛に咆哮しこれにつれて園内の百獸一齊に猛りたち一時は物凄い光景を呈した

色紙短册を携へ沿線傷病兵慰問
滿鐵婦人會の企て

滿鐵社員會婦人部では沿線各衛戍病院に入院中の傷病兵及滿鐵病院に入院中の公傷社員を訪問することに決定、同部大連支部全員の心をこめて製作した人形、造花其の他手藝品及色紙短册等に慰問、慰謝、鼓舞の意を表した和歌等を書いたものを携行して贈りかつ時間のゆるす限り中間隊の家族をも慰問することゝなつた、尚一行は五班に分れ各班婦人社員のみ五名内外で來る廿二日出發の豫定である

激增した事故防止に滿洲交通協會設置
施設改善にも努める

關東廳下主要都市に於ける陸上交通機關の發達は近年特に急激に進步し就中自動車の發達は交通界の革命ともなりつゝあるが、然しその一面、交通事故の激增は一般民衆の生命財産に脅威を與へる事は洵に寒心に堪へず、これが防止に關しては相當嚴重に取締を爲しつゝあるも一般大衆の交通道義意識に醒めざるに於てはその效果極めて難きことを痛感し交通業者の素質向上を圖るとゝもに廣く交通に關する人士は勿論、一般民衆の一致協力により深く交通諸般の問題を研究討論の上災害防止に關する方策を必要とし今回これが研究機關を設置する事となつた、右機關は「滿洲交通協會」と稱しこれを關東廳警務局保安課に置き州内及附屬地の道路交通に關する施設改善並に交通道德の普及により圓滿なる交通上の發達を期するを目的とするのでその主旨としては

一、交通施設の改善

二、交通事故防止及交通道德の普及

三、同關係者の表彰

四、同會員の共濟

五、同調査研究

六、右目的遂行の必要事業

である、なほ右會員としては通常會員(一時金二圓を納付する者)贊助會員(一時金百圓を納附する者)特別會員(一時金千圓を納附する者)名譽會員(斯界の識見者及び功勞者にして會長の推薦せる者)等で近く第一回の協議會を開催する豫定である

ヅーメ氏暗殺犯人死刑を執行さる

【パリ十四日發】前フランス大統領ドウメル氏暗殺犯人ポール・ゴルグロフは十四日午前五時五十二分死刑執行され斷頭臺上の露と消えた

【パリ十四日發】ゴルグロフが今朝ギロチン上の人となる光景を見んものと刑場附近には前夜から數千の群衆が殺到したが警察隊の非常警戒で群衆は刑場に近寄ることも出來なかつた、當の犯人ゴルグロフは午前五時起床し刑務所内で最後の祈禱を終り露人宣教師の接吻を受け左の遺書を殘し斷頭臺上の露と消へたのである

私は國のため又共産派のため壓迫されつゝあるロシア農民のためここに斷頭臺上の露と消ゆる妻にボルシエビーキ憎惡の心を持つて我が子を育てるやう傳へられたし

東京市會に飛火した
東京瓦斯事件

【東京十五日發】東京瓦斯事件は東京市會に飛火し市會議員橋本信次郎氏は警視廳に連行取調を受けたが白上氏を通じ鈴木寅吉氏より五萬圓受領報償契約につき市會に暗躍せるためと見らる

ベンゾリン公判

白川友一に對するベンゾリン上告公判は十四日午後は一時半から引つゞき開廷鵜澤、相川、木下、中村各辯護人よりそれぞれ上告主意書に對する反駁論あり結審の上午後四時五十分閉廷判決は來る十月十二日となつた

十五萬圓送附
水害委員會より

【東京十四日發】德川家達公を委員長とする北滿水害救濟中央委員會は十四日迄に集めた十五萬圓の義捐金を十四日午後武藤全權宛送金し滿洲國側救護委員に交附せられ度き旨委囑した

ミシガン勝つ

【東京十四日發】ミシガン大學對早稲田大學野球戰は午後三時より神宮球場にて擧行、横澤兩氏審判の下に早稲田の先攻にて開始五A對三でミシガン大學の勝利に歸した

ダンサー追剥
臭い所で御用

十四日午後九時過ぎ市内濱町一八四露香三階ダンサー太田菊枝(二〇)が幹城町二二番地先を通行中後方より尾行してゐた二名の日本人が突然菊枝の所持してゐた化粧及び現金三圓十四錢在中のハンドバツクを強奪逃走したのを附近通行中であつた大連署員が發見追跡市内岩代町共同便所内に逃げ込んだのを大格闘の末一名を逮捕したが此奴は靜岡縣生れ大里滿(二三)で過般彌生町で通行中の母子を襲つた強盜團ではないかと同署司法係りでは共犯一名を捜査すると共に餘罪嚴重取調中

少女使節の答禮に日本小學兒童を派遣
一行は廿五日大連着豫定

【東京十四日發】さきに滿洲國では同國承認促進のため少女使節を特派して東京始め日本各地を巡回滿洲國の狀態を廣く全國民に訴へたが今回愈々滿洲國が正式に承認されるのでこれを機會に我が小國民に滿蒙に對する正しき認識を與へると共に少女使節來朝の答禮を兼ねて日本各地から選拔した小學生十五名を特派する事となつた、右一行は[illegible]の田村總小學校長、訓導および西村理學博士、横濱市關東病院長渡邊醫學博士が附添ひ鳩山文相、永井拓相のメッセージを攜へ午後三時五十五分東京驛發二十一日うすりい丸で神戸出帆奉天へ向ふ事となつた、一行は二十五日大連に到着二十七日新京着執政夫人に謁見龍鳳人形二個を捧呈次いで鄭國務總理に春駒人形一個[illegible]

答禮

大連

赤十字派遣診療班
北滿で活躍

北滿水災に對し日本赤十字社滿洲委員本部では既に五班の診療班を派遣一視同仁救護の任務を盡しつゝあるが、本月一日より最近に至る取扱患者は左の如くである

▲第一班關醫員　二、四〇三人

▲第二班加藤醫員　二、一九一人

▲第三班宮本醫員　一、二七七人

▲第四班鈴木醫員　一、六四五人

▲第五班成田醫員　七九八人

金を費ひ切腹

十四日午前六時半ごろ小崗子署へ[illegible]大市場三區中間の空地に「何者か[illegible]」[illegible]があるので同署より木内司法主任と外事總動員で現場に急行したところ左手に小刀を持ち咽喉及び腹部に切創を負て紅に染まつて瀕死の上で虫の息となつてゐる支那人があるので直に岐山醫院に收容應急手當の結果生命は取止めた　同人は市内案町番外地六二古物商孫學正(二七)と言ひ十三日友人や父親より借りた金を同日市内尾上町遊戯場で賭博に負けてしまつたのでその申譯に切腹し自殺を圖つたものであると

洗濯物を入質

市内沙河口巴町五九無職花井辰之助(三〇)は去る六月十日市内眞金町中原某方より洗濯業と稱して洗ひ張り物着物二枚の注文を取りそれを巴町三浦質店に金八圓に入質した外各方面で洗濯物の注文を受けて入質してゐるのを沙河口署の伊達刑事が探知し十五日朝自宅より引致したが餘罪多數ある見込で引續き取調中

但馬町の火事

十四日午後三時四分市内但馬町二番地食料雜貨商楊隆震方炊事場より發火炊事場約二坪を燒失して同二十分鎭火したが原因は煙突の不完全なためペンキ塗の壁に延燒せるためであつたが同所は西崗場附近のことゝて大混雜を演じた

調査團隨員夫妻

十五日當地某所への入電によれば國際聯盟調査團隨員カツトアンゼリノ氏夫妻は十八日入港長平丸にて來連シベリヤ鐵道經由歸國すると

筆禍問題も村井、篠崎兩氏の引責辭職で漸く一段落を告げ十四日午後和やかな後任會頭選擧——以下は當日役員會風景スナップ

◇……小澤常議員滔々と佐藤至誠氏推薦の辯副會頭留任の辯を述べ立てゝ藤田議長に採決を迫るが、議長「副會頭問題だけは」と躊躇するを小澤氏手ぬるしとばかりやたら立ち上り滿場に諮る天晴れの議長振りに藤田議長タヂタヂの態

◇……愈々佐藤氏の固辭を退け滿場一致推薦決定するや佐藤氏椅餘り固くなり過ぎ熱中してゐる、ひさつ頭を冷し冷靜に考へやうぢやないかと悲鳴を上げれば「氷だつたらお手のもの、いくらでも」と氏が大連製氷社長だけあつて突飛な半疊が入り一同を哄笑させる

◇……佐藤氏「私は既に會頭副會頭を辭し隱居役だから」と固辭すると「大連製氷社長、銀行の取締役は」まさか隱居ぢやあるまいとまたはいる半疊に爆笑、賑かな風景だ

◇……愈々追つめられて四面楚歌の佐藤氏最後に悲鳴をあげて「村井君だまつてゐないで加勢してくれよ」と援け船を求める

◇……會後書記長室で佐藤氏の述懐　私は既に三年前に會頭を辭し隱居式してもらつてゐる身だ、いくら昭和の御代でも今更斷髪がのさばるときでもあるまいぢやないか

曙の鐘（408）

倉田潮　河野想多畫

秘密の庫（三）

あけみは何故に平津を五階の秘密の部屋に通したのか。

こゝに至るまで、彼女にはいろ〳〵な心の變化があるのだつた。先に彼女はお夏を獄に送つて、芳川と手を切り、春木を救ひ出したが、それは春木と祕一念の通り結婚したい爲であつた。春木はしかしたえ子の破約に失望して、放浪の旅に出てしまつた。とは云へあけみは失望しなかつた。何時か必ず春木が自分の手に戻つて來ると堅く信じてゐる爲めだつた。

ところが一度手を切つた芳川は諦め切れないで執念く彼女のあとをつけ廻した。そして、由太郎との戀を所有る卑怯な手段を用ひて世間に宣傳し、また妨害するのだつた。

「芳川さん、いゝ加減にして下さいよ」

と或る夜また由太郎と大塚で逢つてゐるところへ芳川に踏みこまれて、由太郎がおこつて出て行つてしまつた後で、あけみは芳川を強く譴責した。

「私、あれほどまでにあなたと約束して別れたのに、今夜の仕打と云ひ、春木との仲を裂く爲めに噂を立て歩くこと云ひ、私、實に卑怯だと思ふわ」

「それは卑怯でせう。だが、私には諦め切れないのです。それに由太郎と戀を續けてゐるくらゐなら、私とも別れないだつてよいではありませんか」

「あなたのやうなすれからしと由太郎とは違ふわよ」

とあけみは穢い物でもほき出すやうに云ひ放つた。芳川もむつとしたらしく

「何です。初めあなたからしかけたのではありませんか。それからしなぞと云ふのは、私に云ふ言葉ではなくてあなた自身に適當した言葉ではありませんか」

「芳川さん」とあけみは脅かすやうに嘲く笑つた「あなたは私にそんなひどいことを云つて平氣でゐられますか」

「平氣でゐられますとも。脅かしはいゝ加減でやめて下さい」

「いゝです」

とあけみは強くうなづいた。彼女は毎夜由太郎にお夏を救ひ出してくれと云はれて、初めは軽くあしらつてゐたが、近頃になつて、芳川が餘り執念く後をつけ廻すので、ほんとに助け出してやらうかと思ひ初めてゐたのだつた。お夏を憎んだのは戀の爲であつたが、その戀は既に彼女の勝利に歸した今はお夏が此の世に出て來たとしても恐らく由太郎はお夏の方に行かないだらう。由太郎は弟もまたお夏を救ひ出してくれゝば、永遠にあけみのものになると盟つてゐる。それに引きかへて芳川は由太郎との戀を妨害した、以上に春木との仲まで裂かうと考へてゐるらしい。これは初めからお夏でなく芳川を春木の身代りにするのだつたとあけみは後悔してゐるのだつた。

だが、まだ遲くはない――さあけみは考へ續けた――今からでもお夏を牢獄から出して、その代りに芳川さより子を送りこむことが出來るのだ。さうだ。まだ遲くはない。思ひ切つて此の一大冒險をやつて見ようか。

一大冒險――今度の冒險には隨分危險も伴ふかも知れない。あけみ自身にも危險が及んで來るのは解り切つてゐる。が、これまで彼女は幾度かかう云ふ危險な冒險をうまく切りぬけて來た。だから、恐らく今度も手際よくやり通せることだらう。やれ、やれ、やつて憎む可き芳川に一と泡ふかしてやれ。

「芳川さん」と彼女は心とは反對のやさしい聲で云つた「私、今よく〳〵考へて見たのですが、あなたとは到底離れられませんわ。ですから、もとく通りの關係になつてもいゝですわ」

「ほんとですか、あけみさん」

と喜びに眼を輝やかして取り縋る芳川に、彼女は顏を外向けて嘲笑ひながら

「だから、これからは世間に解らないやうに交際を續けませう」

とおだやかに答へた。

柳壇

晝寢　高樣　月南選

山海關　吉田　甲子　夏休み晝寢も課目の一つなり

大連　北　光　秀才と言はれ晝寢をまだ知らず

大連　古垣　玉江　妾宅で儲け頭が晝寢する

旅順　生野　扇風　母親の晝寢の乳へ子は遊び

鞍山　沼田　大耕　蓄音機ジャズが鳴り出し晝寢さめ

大連　三井三子男　晝寢する新妻にふさいたづら氣

旅順　田中　泥波　三萬圓當つたとこで晝寢さめ　子の晝寢する間に母の一仕事

大連　桐生　孔二　まごろみし晝寢に客のうらめしさ　晝寢さす母の鼾が先に立ち

小倉　中村士太郎　天幕村晝寢も日課の内になり　母親も少し寢る氣で子を寢かし　韋駄天の形で晝寢は横になり　里に來た嫁のんびりと晝寢する　下女の晝寢何にか食ひたい口をあけ

大連　久保由三坊　晝寢して亭主を汗に働かせ　晝寢子に團扇の動く母性愛

大連　小田　壽　大道の晝寢コレラと疑はれ　教科書を枕に生徒の晝寢なり

普蘭店　上地せつ子　女房の病氣は晝寢の夢であり

大連　遠江　𧮾江　この寢顏餓鬼大將とは思はれず

周水子　玉木　包山　ルンペンは晝寢も仕事の一つなり

大連　淺田　輝坊　居候晝寢へ飯を食はづし　この眠さ課長の顏を二つに見　子が一人出來て晝寢の數が増し　晝寢する小僧にこわい親爺の目　御前樣晝寢の間客は待ち

普蘭店　矢野　公彦　管故に育た稼いで晝た寢る

旅順　亞　鳳　裁縫の片手晝寢の蠅を追ひ

大連　田中　宏　書寢した寢相を女房そと直し　日曜をあたら晝寢にして仕舞ひ　寢付かれぬ宵に晝寢を後悔し

奉天　高見不二夫　晝寢しつ顏に疊の跡殘り

周水子　内田まなぶ　洋車夫は昨夜のつかれを晝に見せ

普蘭店　いさを　行商の晝寢起して蹴られ　風引を晝寢と妻は言ひよどみ

大連　高橋　竹雪　公休日晝寢も出來ぬ子澤山

奉天　家本北星子　書寢した間が極樂の高鼾　時々は笑つても居る子の晝寢　惡夢から醒めて晝寢の大欠伸

大連　中園　最治　子守唄何時か添乳を亂し寢る　晝寢の子小便になり擊になる

普蘭店　河本登志緒　ルンペンの晝寢案外れつかれず

大連　廣岡　天來　曲線をくつきり見せて娘の晝寢　人間の野性の姿で晝をれる　胃擴張細々長く晝れをし

山海關　石井　勝山　赤ちゃんは晝寢ですよと洗ぎ物　まだ早い晝寢の前に擊を磨き　晝寢ふと頭へきつい日が廻り　押賣りへむつくり晝寢起て來る

同　松尾　春山　俥屋の晝寢下駄の音にさめ

同　上倉　都一　母と子がりの字になつて晝を寢る

大連　高橋　竹雪　猿廻し來て晝寢から子を起し　晝寢して夢であの世の母に會ひ

〇選者賞

自句　ほてい腹晝寢の臍の伸び縮み　號令でキャンプ晝寢の夢に入り　明日からは晝寢の出來ぬ服になり　籐椅子の晝寢へ逆に蟻の群　晝寢から覺めれば元の失業苦

第七回 滿日特選碁戰

先相先先番　四段　井上一郎　三段　中村勇太郎

一二四手終（黑七目勝）

—【12】—

新刊紹介

▲無線電話（第九號）國際中繼の創始當時より其の將來に就て語る（中山龍次）ラヂオ創始當時をかへりみて（伊藤永止）常識ラヂオ科學（ラルフ、ストレンヂャー）遠距離用ミゼット受信機（田中正二、梅原綠三郎）日本放送協會新認定品發表（日本放送協會）試驗器なしでわかる故障と手當（田澤新）故障さ設計に必要な電氣計算（長友俊一）小局漫談（S鵬生）ラヂオ業者に與ふ（飯田操）等に讀者の研究者として家庭用遠距離受信機ホームセット（松下憲一）ACセレクトダインの試作記（無線華）家庭用ペントード三球ミゼット受信機（竹中俊治）スクリングリッド球使用の能率よき受信機の組立（山下生）ペントードを使用した家庭用ホームラヂオ（大竹安次）VMペントセットの試作（原生）の外特に「實體圖に依る配線圖」の懸賞がある（定價五十錢、發行所東京市日本橋區通一丁目一日本無線電話普及會）

▲圍碁獨習手ほどきから初段まで（東京圍碁研究會編）圍碁の技は非常に面白い一方に又難しいものである、編者が多年の研究と古今名人の跡を尋ね編述し初心者入門の階梯とし且その研究に資せんとしたものである、内容はその起原から説き起し本因坊と四家及び段級の説明、碁器及び用語、對局作法の説明、圍碁必勝十訣、圍碁の極意に就いて述べ愈々本論に入つて圍碁勝負上の要約をなし實戰の準備を懇切に説いてあるが、初心者にとつて蓋し好個の手びきたることは疑ひない（定價一圓五十錢、發行所東京市神田區小川町四十一番地泰文館）

▲將棋新定石駒の歩みから初段まで（木村義雄著）本書は棋界の先輩故村越爲吉氏の遺稿を八段木村氏が改訂增補したもので定石の各章毎に木村氏の實戰解剖、村越氏の手合に對する木村氏の對局の説明があり、又村越氏の對局に關根名人及花田八段の手合棋譜が掲載されてあり全く他に類を見ない特徵があり斷然類書中の白眉である、本書によつて學べば如何なる初心者でも相當進んだ棋力の方でも上達容易で入段の棋品となる事が出來る、敢へて愛棋家に一讀を薦む（定價一圓五十錢、發行所同上）

▲ギャング（十月號）秋特大號で第一特輯として「女藝人大座談會」を各部を四篇收錄してゐる、女藝人の特殊な生活表裏を殘りなく剔抉したもの、彼女達の一滴の涙、一髮の折艷まで鋭く解剖してゐる、第二特輯「妖艷！戰慄！告白集」八篇を蒐めてゐるが何れも特異なる人生記錄である「外人を廻るミス・日本紅唇譜」四篇は獵奇的なもの、特選讀物には新選組始末記（子母澤寛）國境に輝る謎の女（武田龍平）思ひ出三味（高岡辰子）販論の秘密（伊藤松雄）チャプリンと末路藏（長野九葉）其他（定價五十錢、發行所東京市日本橋區吳服橋二ノ三ギャング發行所）

幼年倶樂部（十月號）大佛次郎作の「瀧の少年」大下宇陀兒氏の「ダイヤの行方」小島政二郎氏の「ナポレオン」等附錄の「大東京名所めぐり」「ヒヨックリコックリ」「航空隊見學記」其他、記事、讀物は澤山

少女倶樂部（十月號）附錄に「大東京年名所カード六十景」「萬國の王城」「靜御前」「むらさき草紙」「麗はしき母」「天空の美少女」「おはじき艦隊」「少女百面相」と連載讀物　佐々木邦氏の「ほめられ太一」寫眞物語「輝く日本の女性」「スポーツ小説」「風雲の甲子園」

少年倶樂部（十月號）本號は「熱血運動號」である附錄に「日本地理學習車」といふ地理學習に便利なものオリンピック記事「不泳決勝、世界彩服の一騎」「南部の優勝を聞く」「熱血の甲子園」「誓ひのグローブ」等のスポーツ讀物「奇妙な仇討」「のらくら上等兵」「萬歳栗毛」「山を守る兄弟」「大東の鐵人」「わんぱく時代」其他

けふの放送　大連 JQAK　九月十六日

▲午前六時　ラヂオ體操

▲午後六時　ニュース（以下内地中繼、六時十七分）（滿洲國承認の夕）

▲講演「滿洲國承認と國民の覺悟」松田源治

▲同「滿洲國承認に就ての所感」森恪

▲同「滿洲國の承認は日本建國の精神擴充」山道襄一

▲長唄「連獅子」（杵屋正治郎作）唄芳村伊四郎、同松島庄左丸、同芳村辰二郎、三絃杵屋和吉、同八、同芳村榮四郎、住田田又次郎、小鼓望月長太郎、同彦次郎、太鼓同太七、同福原鶴太郎（以下奉天より中繼）

▲講演「日本の滿洲國承認に就て」滿洲國獨立記念放送　外交總長謝介石（以下大連放送局より）

▲長唄「雛鶴三番叟」長唄櫻會社中、補導吉住小之巖

▲職業紹介事項

▲ニュース

▲氣象通報

愛兒の幸福を約束する常盤の福兒保險とは

今度新らしく創めた常盤生命保險株式會社の「福兒保險」は死亡率の多い幼兒の保險と成人後に備へる貯蓄と二つ目的を備へた、有利な保險である

萬一二十一歳以前に死亡の場合には掛けた保險料に年四分の複利が付いて拂戻され、又二十一歳以後に死亡の場合には保險金の全額が支拂はれる

保險料の拂込は十年、十五年、二十年の三種で各々半年拂ひと年拂ひとがあり、受取年齢は三十歳、三十五歳、四十歳、四十五歳の四種である

「福兒保險」の目的が、子供將來の爲に備へるものであるから、その保險料も出來るだけ安くなつて居り、又、營業全體で利益のあつた場合はその大部分を加入者に配當をしたり、結婚その他の場合には會社から拂込金の一部又は年齢によつては掛金以上を低利で借りることも出來る、これは何れも複利拂戻しと共に「福兒保險」獨得の特徵で他の小兒保險と違ふ點である

「福兒保險」は生後滿十歳六ケ月までの男、女子は誰でも無診査で至極簡單に加入出來る、保險金額は五百圓以上五千圓まで契約出來る

ハガキで左記へ「福兒保險案内」を請求すれば「育兒のしをり」と云ふ説明書を無料で送付する由、（東京市日比谷交叉點角常盤生命保險株式會社營業部）

リン病、コシケ

大好評の無効返金藥

別府鶴水園岩甲天然堂來傳別府淋藥は血ウミイタミコシケフシギに止胃腸障害無二日内服効無時癒藥引換全部返金を實行し益々好評を博せり急性慢性根治らぬ人は七日飲め申込次第新品藥價三圓五圓

若い時は二度ない　生殖器の弱小は一生の悔を招く

專賣特許 强大發育 物理療法

青春の日は、空飛ぶ鳥の如く過ぎ去り易くて二度と來ない、若い時に、生殖器の發育不完全、機能障害を、徒らに胸の中でクヨ〳〵密かに心配するのみで無意味に月日を空過して居ると、光陰矢の如く一日は實に早いから、一日も速やかに生殖器を滿足に發育せしめ機能を强健にし男子の資格を完成して、此の世に男と生れ甲斐ある樣に若き日の幸福を獲得するには物理學の尖端、物理療法の代表的器械として多數の醫學博士も名醫が推奬され海外までも名聲日に高き　專賣特許眞空水治療法器を、自分で秘密安全に、一日一回、一回五分間づゝ直接局部へ使用治療すると、驚ろくべき眞空吸引力と、水の理療作用により、一回毎に著るしく其膨脹發育する寸法が本器のメートルに現はれ、形の曲りまで矯正さるゝと同時に神經衰弱なきホルモン・ユング作用により、快美神經を徹全ならしめ、手淫、過淫の害、遺精、夢精、早漏、陰萎を復活し、弱小を、最も安い費用で短期間に強大化し、日常生活の氣分まで快活になり、實驗界に滿悦の好評が湧くが如し、早速第一回月より直ちに效力顯著、早速御實驗を。

醫學博士六十餘名實驗證明推奬

◇眞空水治療法器 專賣特許 ◇包莖安全自療器 專賣特許

金四円五十錢　送料 内地廿一錢

金二円八十錢　送料 植民地五十錢

◇包莖は特許包莖安全自療器で無痛無醫からずに立派になる。

◇代金引換は（送料共前納付）と註文、代引送手数料十五錢増

無料送呈（非賣品）圖入說明書（多數實驗者告白文集共）（ハガキで申込み個人名義で送る）

東京市芝區神谷町十八　電話芝二二二三　東京新療法研究所

大阪市北區堂ビル四階　電話北八二六八　新療法研究所大阪支部

月經

流經專門劑

强經球（きやうけいきう）

本劑は創始二十年の經驗と信用を唯一の生命とし全く害なくして服下の目的を達し他藥に優れた効力あり御來診滿足を得られよ遠地は申込あれ

——說明書三錢切手御申込次第呈——

價二圓五十錢・六圓送料各十二錢

發賣元　東京市西谷區信濃町停留所前　森田屋本店　電話四谷三八一一番　振替東京二五〇三六番

代理店　大連市紀伊町電停前電七六〇八番　アイフ藥房

鰻かば燒 丼

商品券もあります

信濃町・鳥彦　電四四八三・

アンマ 電話 ロ 21670

文一　按摩

國產優良品　商工省推奬

マスニ石鹼

洗濯—化粧—粉末

各組合 藥店 小間物店に販賣す

發賣元　石村商店

男女防毒 サック

別界の有益品……！

昭明堂本店　東京中野新明　振替東京二四六三十三

蓄膿症の革命的新療法

ドクトル湊病院長　湊謙治先生創製

新案特許 湊式吸癒療法

手術を厭ふ人、内服藥、塗布藥による療法に失望せる人は速かに來りて此の劃期的新療法を試み現代生活の一大脅威たる蓄膿症其の他一切の鼻病を征服せられよ、其卓効頗る顯著にて最近醫學上の一大發見として大評判です

簡單な吸入の方法で鼻腔の奥深く藥液を送り込み其處に溜つてゐる膿菌に作用して一擧之を死滅せしむ「科學畫報」「主婦之友」等筆を揃へて實驗推稱して居ります

藥價（器具一揃說明書付）金壹圓五十錢　送料滿洲鮮　金參圓　金十五錢

（吸癒液（約六十日分））

吸癒液姉妹藥……火傷、水虫、わきが、しもやけ、いんきん、ごくむし、できもの

急癒軟膏　五拾錢、壹圓・送料滿鮮金十五錢

檢溫器と共に一家是非お備へ置きを

家庭用湊式血壓計　金十二圓送料滿鮮三十三錢

滿洲總發賣元　明正社

大連市越後町四十一番地（島津製作所前）

政本秀治郎　電話貳貳〇貳九番　振替大連四八一九番

「詳細說明書」御希望の方は滿洲日報を見た旨御記入御申込次第進呈

身の上の事親切に判斷す

人相 家相　運命鑑定

大連ナニワ町（イワキ町の角）扇芳ビルディング五階

大連易斷所　電話五一七二番

●頭痛にノーシン●

今では一六枚分の値段で八枚分のフイルムが買へます

コダツクヴエリクローム・フイルムは一巻について二枚分お得になります

多數のカメラマンはコダツクヴエリクロームフイルムが如何に好く撮影出來るかを知つてゐます

安物の寫眞器で初歩の方が撮つても熟練したカメラマンと同樣に巧妙な寫眞が撮れます

而かも今では此の驚くべきフイルムがズツト格安になりました

普通型は同一値段で二枚分内容が增加し 2½×3¼及2½×4¼ 吋型では三分ノ一增加してゐます

今週末には貴方のカメラにヴエリクロームを詰めて下さい明るい光線は要りません。照らうが曇らうが天氣にお構ひなくコダツクヴエリクロームは生れて始めてと言ふ立派な寫眞が撮れることを請合です

新ヴエリクロームフイルムをコダツク販賣店に御用命下さい

普通型コダツクフイルム及新ヴエリクローム共一巻は八枚分になつてゐます

全コダツク販賣店又は下記で販賣

イーストマンコダツク會社　上海圓明園路二十四號

イーストマン獨特の製法により他製品の及ばざる

Verichrome

滿洲總配給所　義昌洋行

大連山縣通一八一番地　電話二二五三三番

強力無比の消化素 タカヂアスターゼ

藥學・工學博士　高峰讓吉氏發見

タカヂアスターゼは多種多樣の强力なる消化酵素を包藏し、衰退せる胃腸機能を振起して消化を助け、榮養を恢復し、體重を增加せしむる作用顯著なるを知らる。

消化不良症、消化不良に因する胃腸病、消化の催進によりて榮養の增進を圖る要ある各種の慢性諸症に實用せらる。

詳細說明書御申越次第進呈

包裝　粉末と錠劑各種

東京・室町　大阪・道修町　三共株式會社

山縣通　三共藥品販賣所

齒磨スモカ

タバコのみの

スモカで齒のクリーニング！

したあとの　ホーとゝろよさ

腎臟病に玉蜀黍毛

日本橋藥局　電八三六二